

平成 19 年度
社会的養護施設に関する実態調査

【追加クロス集計】

平成19年度 社会的養護施設に関する実態調査 概要

(1) 調査内容

1) 施設調査

調査対象施設における在籍者や職員の状況およびケアの形態を含む運営状況等の施設属性を把握することを目的として実施した。

2) 児童個票調査

平成20年3月1日現在調査対象施設に入所している児童の心身の状況の実態を把握することを目的として実施した。また、施設機能と入所児童の状態像との不適合が発生していると判断される場合に、下記の事柄を把握することを目的として実施した。

- ❖ 現在の入所施設よりも他に適している施設があると考えられる児童数
- ❖ 上記児童に適していると考えられる施設とその理由
- ❖ 上記児童についてのケアの負担感
- ❖ 上記児童の心身の状況および情緒・行動上の問題特性等

これにより、各施設において職員のケア負担感が大きい児童の特性や、児童の特性とケアの適合状況を定量的に把握することを目指した。

3) 職員勤務状況調査

職種別の職員配置の仕方や勤務状況、職員の保有資格の状況等について把握することを目的として実施した。

(2) 調査対象施設

調査は、以下の5種類の施設を対象として全1,040施設(平成20年3月1日時点で把握している施設数)について調査を行った¹⁾。

- ❖ 乳児院(121施設)
- ❖ 児童養護施設(559施設)
- ❖ 情緒障害児短期治療施設(31施設)
- ❖ 児童自立支援施設(58施設)
- ❖ 母子生活支援施設(271施設)

¹⁾ただし、平成20年3月1日時点で入所児童のいない施設(廃止予定施設)については調査対象外とした。

(3) 調査方法

電子調査票を用いた悉皆調査を行った。調査対象施設に対し、郵送にて調査関連資料を入手するためのインターネット上のウェブサイトの案内を行い、ウェブサイトを通じて施設種別に電子調査票の配信を行った。

調査票の記入は施設の事務担当職員に依頼し、児童個票については調査項目の内容に応じて、適宜、医師や看護師、児童のケアを担当する保育士、児童指導員、心理療法担当職員等に情報提供を依頼し、調査項目の記入を行ってもらった。

記入を終えた電子調査票を、調査事務局宛にメールに添付して返送もしくはメディアに収めて郵送する形で回収を行った。また、電子調査票に対応していない施設に対しては、電子調査票と同内容の印刷された調査票を郵送にて配布し、郵送回収を行い、調査事務局にて電子データ化を行った。

(4) 調査項目

1) 施設調査票

❖ 入所定員数および在籍児童数

平成 20 年 3 月 1 日時点の施設における入所定員数と在籍児童数

❖ 平成 18 年度の入退所児童数

平成 18 年度の施設における入所児童数と退所児童数実績

❖ 年齢層別退所理由

平成 18 年度の退所児童についての退所理由（退所先）別の内訳

❖ 加算対象児童

平成 20 年 3 月 1 日時点で国の定める各種加算等の対象となる児童数等

❖ 平均入所期間

平成 20 年 3 月 1 日時点で施設に在籍する児童の平均入所期間

❖ 平成 18 年度予算

平成 18 年度の施設の入所児童のケアに係る運営予算および人件費支出

❖ 職員数

平成 20 年 3 月 1 日時点で施設と契約のある常勤職員および非常勤職員数

❖ ボランティア・実習生の受入れ状況

平成 18 年度のボランティアおよび実習生の受入れ実績（延べ人数）

❖ ケアの形態

平成 20 年 3 月 1 日時点の施設のケアの提供体制

❖ 家族療法の実施状況

平成 18 年度の家族療法の実施実績および平成 19 年度中の実施状況

❖ 今後必要とする事柄

施設が今後も適切な運営やケアを行っていくために、最も必要だと考える事柄

2) 児童個票

❖ 生年月・性別

当該児童の生まれた年月および性別

❖ 施設への入所年月

当該児童の施設への入所年月および入所回数

❖ 養護問題発生理由

当該児童の養護問題が発生した理由

❖ 入所前の居所

当該児童の施設への入所前の居所

❖ 兄弟の状況

当該児童の兄弟(姉妹含む)の入所有無(同施設に限定)

❖ 他の入所経験施設

当該児童が現在の施設以外に入所したことのある施設(里親含む)

❖ 保護者の状況

当該児童の親の状況

❖ 主たる保護者【「保護者の状況」で「不明またはいない」を選択した場合】

両親共にいない場合の当該児童の主たる保護者

❖ 家庭復帰の見通し【親(主たる保護者)がいる場合のみ】

当該児童の家庭復帰の見通し

❖ 通学等の有無(児童養護施設入所児童のみ)

当該児童の通学・通園の有無

❖ 通学等の状況【通学等有りの場合】

当該児童の通学・通園の状況

❖ 障害者手帳所持の状況

当該児童の親(主たる保護者)の障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳(知的障害者福祉手帳)、精神障害者保健福祉手帳)の所持の状況

❖ 養育の困難度

当該児童の親(主たる保護者)にみられる要因別養育の困難度

❖ 養育に関する問題状況

親(主たる保護者)の養育の困難と関連すると考えられる問題状況

❖ 情緒・行動上の問題状況

当該児童の情緒・行動上の問題傾向(全17項目、乳児院のみ10項目)についての評価(項目名は次頁参照)

全項目について次のいずれかでケアの担当者が判定:

- 「0. 評価対象外」(評価対象年齢に該当しない場合)
- 「1. 疑いなし(問題は全くみられない)」
- 「2. やや疑いあり」
- 「3. 疑いあり」
- 「4. 確かに問題あり」
- 「5. 判断困難」

※ 項目については、情緒・行動上の問題リスト『子ども・家族への支援計画を立てるために一子ども自立支援計画ガイドライン』(児童自立支援計画研究会 編)を参考に、有識者の意見を踏まえ項目の一部修正・追加を行った上で作成した。

※ 調査では、評価項目の評価対象年齢は参考年齢とし、範囲外の年齢であっても当該児童が該当すると考えられる場合は評価するものとした。

※ 項目の詳細説明は、『子ども・家族への支援計画を立てるために一子ども自立支援計画ガイドライン』のp491-495を参照。

番号	乳児院の項目番号	情緒・行動上の問題項目名	評価対象年齢
1	1	自閉的傾向	4か月～15歳
2	2	養育者との関係性	2歳～10歳
3	3	注意欠陥・多動傾向	2歳～15歳
4	4	反社会的行動傾向	2歳以上
5	—	抑うつ傾向	7歳以上
6	—	学習障害傾向	7歳～15歳
7	—	物質使用	11歳以上
8	5	自傷行為	2歳以上
9	—	集団不適応	7歳以上
10	—	社会的引きこもり	16歳以上
11	6	排泄問題	5歳～10歳
12	—	摂食障害傾向	7歳以上
13	—	睡眠問題	7歳以上
14	7	言語能力の発達遅延・障害	2歳以上
15	8	知的障害	3歳以上
16	9	施設内における他児へのいじめ	3歳以上
17	10	施設内における他児からのいじめ	3歳以上

❖ 身体疾患・身体障害

当該児童の身体疾患・身体障害の状況（医師の診断を伴うもの）

❖ 主な身体疾患・身体障害【身体疾患・身体障害有りの場合】

当該児童の主な身体疾患・身体障害の種類

身体疾患	1. 外科系	身体障害	9. 視覚障害
	2. 内臓系		10. 聴覚障害（難聴）
	3. アトピー性皮膚炎		11. 言語・音声障害（ろうあ）
	4. アトピー以外の皮膚の病気		12. 肢体不自由
	5. 泌尿器の病気		13. 内部（内臓）障害
	6. 耳鼻科・眼科の病気		14. 免疫機能障害
	7. 喘息		15. その他
	8. 喘息以外のアレルギーの病気		

❖ 発達障害・行動障害等の状況

当該児童の発達障害・行動障害等の問題の状況（医師の診断、または、疑いが有るもの）

❖ 主な発達障害・行動障害等種類【発達障害・行動障害等有りの場合】

当該児童の主な発達障害・行動障害等の種類

※下記の項目については、DSM-IV『精神障害の診断と統計の手引き』（アメリカ精神医学会）を参考に作成した。

発達障害系	1. 精神遅滞	学習障害	気分障害系 その他の障害	28. 大うつ病性障害	摂食障害 排泄障害
	2. 読字障害			29. 気分変調性障害	
	3. 書字表出障害			30. 双極性障害	
	4. 算数障害			31. 異食症	
	5. その他の学習障害			32. 反芻性障害	
	6. 自閉性障害	33. 神経性無食欲症			
	7. レット障害	34. 神経性大食症			
	8. 小児期崩壊性障害	35. その他の摂食障害			
	9. アスペルガー障害	36. 遺糞症			
	10. その他の広汎性発達障害	37. 夜尿症			
	11. 発達性協調運動障害	38. その他の排泄障害			
	12. コミュニケーション障害 (音韻障害、吃音等)	39. 選択性緘黙			
行動障害系	13. 注意欠陥・多動性障害		40. 常同運動障害		
	14. 行為障害		41. 性障害および性同一性障害		
	15. 反抗挑戦性障害		42. 睡眠障害		
不安障害系	16. パニック障害		43. 人格障害		
	17. 全般性不安障害		44. 統合失調症		
	18. 強迫性障害		45. その他の精神障害		
	19. 外傷後ストレス障害				
	20. 単一恐怖	恐怖性障害			
	21. 対人恐怖				
	22. その他の恐怖性障害				
	23. 分離不安障害				
	24. 反応性愛着障害				
	25. 解離性障害				
	26. 転換性障害				
27. その他の身体表現性障害					

- ❖ **障害者手帳所持の状況**
当該児童の障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳(知的障害者福祉手帳)、精神障害者保健福祉手帳）の所持の状況
- ❖ **定期的な通院の状況**
当該児童の定期的な医療機関（精神科・心療内科およびその他の科）への通院の状況および投薬状況
- ❖ **心理療法の状況**
当該児童の心理療法の実施状況と必要性
- ❖ **被虐待体験の有無**
当該児童の被虐待経験の有無（ケア担当者の判断）
- ❖ **虐待の種類【被虐待体験有りの場合】**
当該児童が受けた虐待種類
- ❖ **家族療法の状況**
当該児童の家族療法の実施状況と必要性
- ❖ **当該児童の主たるケア形態**
当該児童の主たるケアの形態
- ❖ **当該児童の主たるケア形態以外のケア形態**
主たるケア形態以外に、週末や休み期間のみ施設内で別の形態にてケアを行っている場合などのケア形態（自由記述）
- ❖ **ケアの担当制**
当該児童に対するケアの担当制（単独／複数／チームのいずれか）
- ❖ **ケアの適合状況**
当該児童の情緒・行動上の問題状況の現況、または、身体疾患・障害や精神障害の心身の状況などからみて、普段のケア状況を踏まえた上で、その施設におけるケアが当該児童に適しているかどうか
- ❖ **適していると考えられる他の施設【ケアが適していないと回答した場合】**
当該児童のケアに対してより適していると考えられる他の施設
- ❖ **適していないと考える理由【ケアが適していないと回答した場合】**
当該児童のケアにその施設が適していないと考えられる理由（自由記述）
- ❖ **ケアの負担感【ケアが適していないと回答した場合】**
施設におけるケアが「適している」児童のケアと比較して、当該児童のケアの負担感を「1. 変わらない/2. やや重いケア負担/3. かなり重いケア負担」の三段階で評価

3) 職員勤務状況調査票

❖ 各職員の職名の記入

調査対象期間（祝日を挟まない1週間・施設により異なる）に雇用契約のある全職員の職名（施設で用いている職名ではなく、施設の最低基準等に規定されている職名を優先）

❖ 資格の保有状況

各職員が保有する資格（資格記入対象の職員のみ）

❖ 児童福祉施設での勤務経験年数

各職員の措置費の民間施設給与等改善費の対象となる職員の勤続年数の算定に準ずる経験年数

❖ 雇用・勤務形態

常勤／非常勤／常勤住込／非常勤住込のいずれかを選択。

❖ 1週間の規定勤務時間数

常勤者の場合：当該施設の所定労働時間

非常勤者の場合：雇用契約時の所定労働時間

❖ 当直区分

当直対象の職員の区分（調査対象期間における当直の実施有無を問わず）

❖ 勤務時刻の記入

調査対象期間の1週間〔例：3月12日(0:00)～3月18日(24:00)〕に実際に勤務した開始時刻と終了時刻

❖ 通常の勤務時間を超えた主な対応内容

調査対象期間の1週間における規定外勤務時間で対応した内容のうち主たるもの

(5) 調査票の回収結果

本調査の[施設調査票]に基づく有効回収施設数は、下記のとおりである。

さらに、調査票の種類並びに設問ごとに、有効回答に限定して集計を行っている。調査票間の項目についてのクロス集計においては、各調査票の有効回収数を集計対象とするため、これよりも少ない施設数が集計対象となっている場合がある。

都道府県別の回収状況は次頁以降に示すとおりである。

図表 1 調査対象施設数と施設調査票の有効回収数

	総件数	有効回収数	有効回収率
乳児院	121	112	92.6%
児童養護施設	559	489	87.5%
情緒障害児短期治療施設	31	26	83.9%
児童自立支援施設	58	40	69.0%
母子生活支援施設	271	240	88.6%

図表 2 都道府県別調査対象施設数と回収状況²

都道府県	乳児院			児童養護施設			情緒障害児短期治療施設		
	総件数	回収数	回収率	総件数	回収数	回収率	総件数	回収数	回収率
北海道	2	0	0.0%	23	22	95.7%	1	1	100.0%
青森県	3	3	100.0%	6	6	100.0%	—		
岩手県	2	2	100.0%	6	6	100.0%	1	1	100.0%
宮城県	2	2	100.0%	5	5	100.0%	1	0	0.0%
秋田県	1	1	100.0%	4	4	100.0%			
山形県	1	1	100.0%	5	5	100.0%	—		
福島県	1	0	0.0%	8	7	87.5%			
茨城県	2	2	100.0%	15	11	73.3%	1	1	100.0%
栃木県	2	2	100.0%	10	10	100.0%	—		
群馬県	3	3	100.0%	6	5	83.3%	1	1	100.0%
埼玉県	5	4	80.0%	21	14	66.7%			
千葉県	3	2	66.7%	19	14	73.7%	—		
東京都	10	8	80.0%	47	45	95.7%			
神奈川県	7	7	100.0%	26	22	84.6%	1	1	100.0%
新潟県	1	1	100.0%	5	5	100.0%			
富山県	1	0	0.0%	3	3	100.0%	—		
石川県	2	2	100.0%	8	7	87.5%			
福井県	2	2	100.0%	5	4	80.0%			
山梨県	1	1	100.0%	4	3	75.0%			
長野県	4	4	100.0%	16	11	68.8%	1	1	100.0%
岐阜県	2	2	100.0%	10	8	80.0%	1	1	100.0%
静岡県	4	4	100.0%	14	12	85.7%	1	1	100.0%
愛知県	7	7	100.0%	31	30	96.8%	3	2	66.7%
三重県	2	2	100.0%	10	10	100.0%	—		
滋賀県	1	1	100.0%	4	3	75.0%	1	1	100.0%
京都府	4	4	100.0%	13	9	69.2%	2	2	100.0%
大阪府	7	7	100.0%	36	35	97.2%	5	5	100.0%
兵庫県	7	7	100.0%	28	24	85.7%	1	1	100.0%
奈良県	2	2	100.0%	6	4	66.7%	—		
和歌山県	1	1	100.0%	7	7	100.0%			
鳥取県	2	2	100.0%	5	5	100.0%	1	1	100.0%
島根県	1	1	100.0%	3	3	100.0%	—		
岡山県	1	1	100.0%	12	12	100.0%	1	0	0.0%
広島県	2	2	100.0%	11	11	100.0%	1	0	0.0%
山口県	1	1	100.0%	10	10	100.0%	1	1	100.0%
徳島県	1	1	100.0%	7	7	100.0%	—		
香川県	1	1	100.0%	3	3	100.0%	1	1	100.0%
愛媛県	2	2	100.0%	10	10	100.0%	—		
高知県	1	1	100.0%	8	7	87.5%	1	0	0.0%
福岡県	6	5	83.3%	20	16	80.0%	1	1	100.0%
佐賀県	1	1	100.0%	6	6	100.0%	—		
長崎県	1	1	100.0%	11	10	90.9%	1	1	100.0%
熊本県	3	3	100.0%	12	10	83.3%	1	1	100.0%
大分県	1	1	100.0%	9	8	88.9%	—		
宮崎県	1	1	100.0%	9	5	55.6%			
鹿児島県	3	3	100.0%	14	12	85.7%	1	1	100.0%
沖縄県	1	1	100.0%	8	4	50.0%	—		
合計	121	112	92.6%	559	490	87.7%	31	26	83.9%

² 一部回収後に無効票となった施設を含む

都道府県	児童自立支援施設			母子生活支援施設		
	総件数	回収数	回収率	総件数	回収数	回収率
北海道	3	2	66.7%	11	10	90.9%
青森県	1	0	0.0%	3	3	100.0%
岩手県	1	0	0.0%	3	2	66.7%
宮城県	1	0	0.0%	6	6	100.0%
秋田県	1	1	100.0%	9	9	100.0%
山形県	1	1	100.0%	1	1	100.0%
福島県	1	0	0.0%	4	3	75.0%
茨城県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
栃木県	2	1	50.0%	3	2	66.7%
群馬県	1	1	100.0%	6	4	66.7%
埼玉県	2	2	100.0%	6	6	100.0%
千葉県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
東京都	2	2	100.0%	36	35	97.2%
神奈川県	3	2	66.7%	12	8	66.7%
新潟県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
富山県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
石川県	1	1	100.0%	2	2	100.0%
福井県	1	0	0.0%	1	1	100.0%
山梨県	1	1	100.0%	1	1	100.0%
長野県	1	1	100.0%	5	3	60.0%
岐阜県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
静岡県	1	1	100.0%	3	2	66.7%
愛知県	2	2	100.0%	14	14	100.0%
三重県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
滋賀県	1	1	100.0%	2	1	50.0%
京都府	1	1	100.0%	5	4	80.0%
大阪府	3	2	66.7%	10	10	100.0%
兵庫県	2	2	100.0%	13	8	61.5%
奈良県	1	1	100.0%	4	1	25.0%
和歌山県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
鳥取県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
島根県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
岡山県	1	1	100.0%	2	2	100.0%
広島県	1	0	0.0%	11	10	90.9%
山口県	1	1	100.0%	3	2	66.7%
徳島県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
香川県	1	1	100.0%	2	1	50.0%
愛媛県	1	0	0.0%	6	5	83.3%
高知県	1	0	0.0%	2	2	100.0%
福岡県	1	1	100.0%	15	14	93.3%
佐賀県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
長崎県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
熊本県	1	1	100.0%	2	2	100.0%
大分県	1	0	0.0%	3	3	100.0%
宮崎県	1	1	100.0%	4	3	75.0%
鹿児島県	1	1	100.0%	8	8	100.0%
沖縄県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
合計	58	45	77.6%	271	241	88.9%

【 I . 乳兒院】

1. 【乳児院】家庭支援専門相談員の配置有無による児童の状況

図表 1-1 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し

【乳児院】家庭復帰の見通し＜家庭支援専門相談員の有無別＞（図表38）						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
① 見込み有り	21	135	21.4%	83	422	17.7%
② 調整中	20	126	20.0%	85	669	28.0%
③ 見込み無し	21	312	49.4%	91	1,105	46.3%
④ 判断困難	15	53	8.4%	53	175	7.3%
⑤ その他	3	5	0.8%	12	15	0.6%
合計	21	631	100.0%	91	2,386	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-2 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況

【乳児院】ケアの適合状況＜家庭支援専門相談員の有無別＞（図表39）						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
① 適合	21	534	84.6%	91	1,953	81.9%
② 不適合	16	81	12.8%	70	409	17.1%
③ その他	6	16	2.5%	10	24	1.0%
合計	21	631	100.0%	91	2,386	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-3【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみる現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

(乳児院) 考えられる他の施設等 (家庭支援専門相談員の有無別) (図表71)

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童相談施設	6	17	21.0%	27	83	20.3%
②情緒障害児短期治療施設	1	1	1.2%	1	2	0.5%
③児童自立支援施設	1	1	1.2%	1	1	0.2%
④母子生活支援施設	0	-	-	3	3	0.7%
⑤産科の乳児室	2	3	3.7%	3	4	1.0%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦知的障害児施設	7	13	16.0%	27	42	10.3%
⑧病院	1	2	2.5%	2	3	0.7%
⑨児童館	4	12	14.8%	18	59	14.4%
⑩児童館の室	1	1	1.2%	5	5	1.2%
⑪児童館の室	8	17	21.0%	29	126	30.8%
⑫児童館の室	0	-	-	0	-	-
⑬その他	5	13	16.0%	36	81	19.8%
⑭合計	16	81	100.0%	70	409	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-4【乳児院】現在のケアが適していない児童について家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感

(乳児院) ケアの負担感 (家庭支援専門相談員の有無別) (図表73)

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①負担が大きい	10	31	38.3%	36	151	36.9%
②負担が大きい	13	22	27.2%	47	165	40.3%
③負担が大きい	10	22	27.2%	29	66	16.1%
④負担が大きい	4	6	7.4%	10	27	6.6%
⑤合計	16	81	100.0%	70	409	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-5【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
	(D)児童養育施設	1	1	4.5%	5	5
(C)情緒障害短期療養施設	1	1	4.5%	0	-	-
(D)児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
(D)親子生活支援施設	0	-	-	0	-	-
(D)他の乳児院	1	2	9.1%	0	-	-
(D)自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
(D)児童発達支援施設	5	5	22.7%	13	18	27.3%
(D)病院	1	2	9.1%	1	2	3.0%
(D)養護施設	1	3	13.6%	4	4	6.1%
(D)児童の家	0	-	-	0	-	-
(D)児童館	2	2	9.1%	4	4	6.1%
(D)児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
(D)その他	3	6	27.3%	17	33	50.0%
(D)合計	0	-	-	0	-	-
	10	22	100.0%	29	66	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-6【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

	3	4	18.2%	18	35	21.2%
	0	-	-	1	1	0.6%
	1	1	4.5%	1	1	0.6%
	0	-	-	0	-	-
	0	-	-	1	1	0.6%
	0	-	-	0	-	-
	6	8	36.4%	13	18	10.9%
	0	-	-	1	1	0.6%
	2	2	9.1%	12	22	13.3%
	0	-	-	3	3	1.8%
	3	3	13.6%	15	54	32.7%
	0	-	-	0	-	-
	2	3	13.6%	19	29	17.6%
	1	1	4.5%	0	-	-
	13	22	100.0%	47	165	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-7【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）

（乳児院に「適している」と考えられる他の施設等（変わらない）
＜家庭支援専門相談員の有無別＞（図表74）

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童養護施設	5	11	35.5%	18	41	27.2%
②情緒障害児短期治療施設	0	-	-	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④母子生活支援施設	0	-	-	3	3	2.0%
⑤他の乳児院	1	1	3.2%	2	3	2.0%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦児童一時居泊施設	0	-	-	4	4	2.6%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	3	6	19.4%	10	30	19.9%
⑩親戚の家	1	1	3.2%	1	1	0.7%
⑪見親の家	6	12	38.7%	20	62	41.1%
⑫祖父母の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	0	-	-	6	7	4.6%
無回答	0	-	-	0	-	-
合計	10	31	100.0%	36	151	100.0%

（注）児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【乳児院】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況

図表 1-8 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	心理療法担当職員なし			心理療法担当職員あり		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①見込みあり	66	330	18.5%	38	227	18.4%
②制在中	68	444	24.9%	37	351	28.5%
③見込み無し	73	842	47.2%	39	575	46.7%
④判断困難	46	154	8.6%	22	74	6.0%
計	12	15	0.8%	3	5	0.4%
合計	73	1,785	100.0%	39	1,232	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-9 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況

	心理療法担当職員なし			心理療法担当職員あり		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①適合	73	1,505	84.3%	39	982	79.7%
②適合不足	51	243	13.6%	35	247	20.0%
③適合無し	13	37	2.1%	3	3	0.2%
計	73	1,785	100.0%	39	1,232	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-10【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみる現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

【乳児院】考えられる他の施設等（心理療法担当職員の有無別）（図表74）

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童養育施設	18	54	22.2%	15	46	18.6%
②情緒障害児短期治療施設	1	2	0.8%	1	1	0.4%
③児童自立支援施設	2	2	0.8%	0	-	-
④母子生活支援施設	1	1	0.4%	2	2	0.8%
⑤他の乳児院	2	3	1.2%	3	4	1.6%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦知的障害児施設	20	30	12.3%	14	25	10.1%
⑧病院	2	3	1.2%	1	2	0.8%
⑨家庭	11	25	10.3%	11	46	18.6%
⑩親戚の家	2	2	0.8%	4	4	1.6%
⑪祖親の家	19	67	27.6%	18	76	30.8%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	22	53	21.8%	19	41	16.6%
未回答	1	1	0.4%	0	-	-
総数	51	243	100.0%	35	247	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-11【乳児院】現在のケアが適していない児童について心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感

【乳児院】ケアの負担感（心理療法担当職員の有無別）（図表75）

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①大変重い	25	80	32.9%	21	102	41.3%
②やや重い	35	96	39.5%	25	91	36.8%
③やや軽い	21	42	17.3%	18	46	18.6%
④軽微	10	25	10.3%	4	8	3.2%
総数	51	243	100.0%	35	247	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-12【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

	【乳児院】 適していると考えられる他の施設等(かなり重い)					
	心理療法担当職員あり			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童養育施設	0	-	-	6	6	13.0%
②情緒障害児短期治療施設	0	-	-	1	1	2.2%
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④児童生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の乳児院	1	2	4.8%	0	-	-
⑥自立支援センター	0	-	-	0	-	-
⑦情緒障害児施設	11	11	26.2%	7	12	26.1%
⑧病院	1	2	4.8%	1	2	4.3%
⑨児童館	1	1	2.4%	4	6	13.0%
⑩児童会館	0	-	-	0	-	-
⑪児童相談所	4	4	9.5%	2	2	4.3%
⑫児童福祉センター	0	-	-	0	-	-
⑬その他	9	22	52.4%	11	17	37.0%
⑭計	0	-	-	0	-	-
	21	42	100.0%	18	46	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-13【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設（やや重い）

	11	20	20.8%	10	19	20.9%
	1	1	1.0%	0	-	-
	2	2	2.1%	0	-	-
	0	-	-	0	-	-
	0	-	-	1	1	1.1%
	0	-	-	0	-	-
	11	16	16.7%	8	10	11.0%
	1	1	1.0%	0	-	-
	6	9	9.4%	8	15	16.5%
	1	1	1.0%	2	2	2.2%
	10	28	29.2%	8	29	31.9%
	0	-	-	0	-	-
	11	17	17.7%	10	15	16.5%
	1	1	1.0%	0	-	-
	35	96	100.0%	25	91	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-14【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設（変わらない）

	(乳児院に 適していると考えられる他の施設等(変わらない)) 心理療法担当職員の有無別 (図表74)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童養護施設	13	32	40.0%	10	20	19.6%
②情緒障害児短期治療施設	0	-	-	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④母子生活支援施設	1	1	1.3%	2	2	2.0%
⑤他の乳児院	1	1	1.3%	2	3	2.9%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦知的障害児施設	1	1	1.3%	3	3	2.9%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨学童	5	12	15.0%	8	24	23.5%
⑩親戚の家	0	-	-	2	2	2.0%
⑪児童の家	11	30	37.5%	15	44	43.1%
⑫個人・数人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	3	3	3.8%	3	4	3.9%
無回答	0	-	-	0	-	-
合計	25	80	100.0%	21	102	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【乳児院】被虐待児童の状況

図表 1-15 【乳児院】被虐待体験「有り」の児童における虐待の種類

(乳児院) 虐待の種類 (虐待の種類が複数回答可) (図表63)		
	件数	%
①身体虐待のみ	175	16.8%
②性的虐待のみ	0	0.0%
③ネグレクトのみ	623	59.7%
④心理的虐待のみ	33	3.2%
⑤身体虐待と性的虐待	1	0.1%
⑥身体虐待とネグレクト	65	6.2%
⑦身体虐待と心理的虐待	22	2.1%
⑧性的虐待と心理的虐待	0	0.0%
⑨性的虐待とネグレクト	0	0.0%
⑩ネグレクトと心理的虐待	26	2.5%
⑪身体的苦痛等による虐待	0	0.0%
⑫身体的苦痛等による虐待とネグレクト	0	0.0%
⑬身体的苦痛等による虐待と心理的虐待	32	3.1%
⑭身体的苦痛等による虐待と性的虐待	0	0.0%
⑮身体的苦痛等による虐待とネグレクトと心理的虐待	3	0.3%
⑯身体的苦痛等による虐待とネグレクトと性的虐待	63	6.0%
⑰身体的苦痛等による虐待とネグレクトと心理的虐待と性的虐待	1,043	100.0%

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

4. 【乳児院】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況

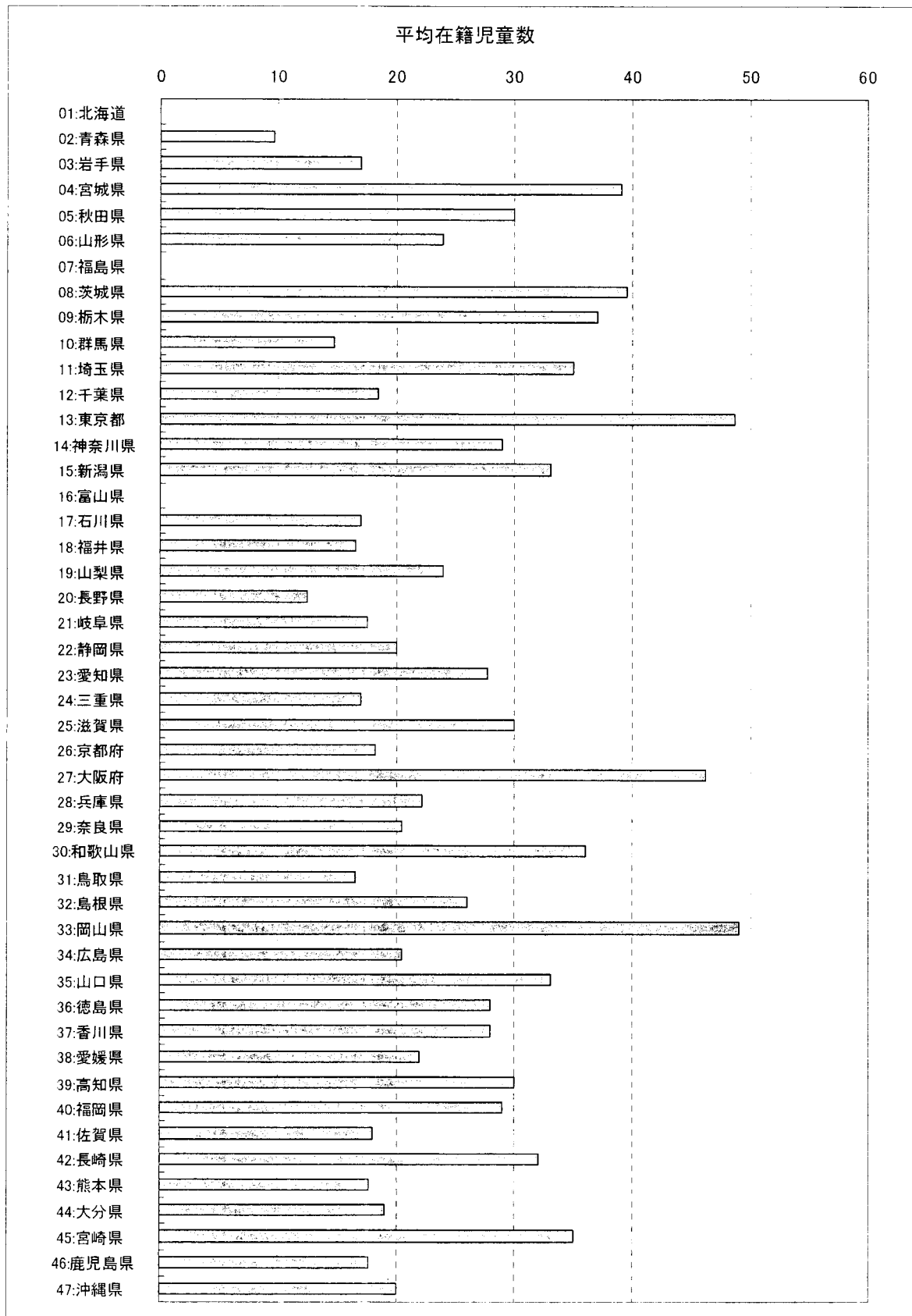
図表 1-16 【乳児院】都道府県別施設数及び在籍児童数

(乳児院)都道府県別施設数及び在籍児童数(図表4)				
	施設数	合計在籍児童数	施設あたり 平均在籍児童数	標準偏差
01.北海道	0	-	-	-
02.青森県	3	29	9.7	1.2
03.岩手県	2	34	17.0	0.0
04.宮城県	2	78	39.0	12.7
05.秋田県	1	30	30.0	-
06.山形県	1	24	24.0	-
07.福島県	0	-	-	-
08.茨城県	2	79	39.5	0.7
09.栃木県	2	74	37.0	39.6
10.群馬県	3	44	14.7	4.5
11.埼玉県	4	140	35.0	24.6
12.千葉県	2	37	18.5	2.1
13.東京都	8	389	48.6	15.7
14.神奈川県	7	203	29.0	9.9
15.新潟県	1	33	33.0	-
16.富山県	0	-	-	-
17.石川県	2	34	17.0	14.1
18.福井県	2	33	16.5	10.6
19.山梨県	1	24	24.0	-
20.長野県	4	50	12.5	4.8
21.岐阜県	2	35	17.5	3.5
22.静岡県	4	80	20.0	3.6
23.愛知県	7	194	27.7	13.9
24.岐阜県	2	34	17.0	9.9
25.三重県	1	30	30.0	-
26.滋賀県	4	73	18.3	4.0
27.京都府	7	323	46.1	17.2
28.大阪府	7	155	22.1	6.3
29.兵庫県	2	41	20.5	0.7
30.和歌山県	1	36	36.0	-
31.奈良県	2	33	16.5	5.0
32.徳島県	1	26	26.0	-
33.高知県	1	49	49.0	-
34.福岡県	2	41	20.5	7.8
35.佐賀県	1	33	33.0	-
36.熊本県	1	28	28.0	-
37.大分県	1	28	28.0	-
38.宮崎県	2	44	22.0	17.0
39.鹿児島県	1	30	30.0	-
40.沖縄県	5	145	29.0	9.9
41.東京都	1	18	18.0	-
42.東京都	1	32	32.0	-
43.東京都	3	53	17.7	6.4
44.東京都	1	19	19.0	-
45.東京都	1	35	35.0	-
46.東京都	3	53	17.7	4.9
47.東京都	1	20	20.0	-
総計	112	3,023	27.0	14.7

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 1-17 【乳児院】 都道府県別 1施設あたり平均在籍児童数



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

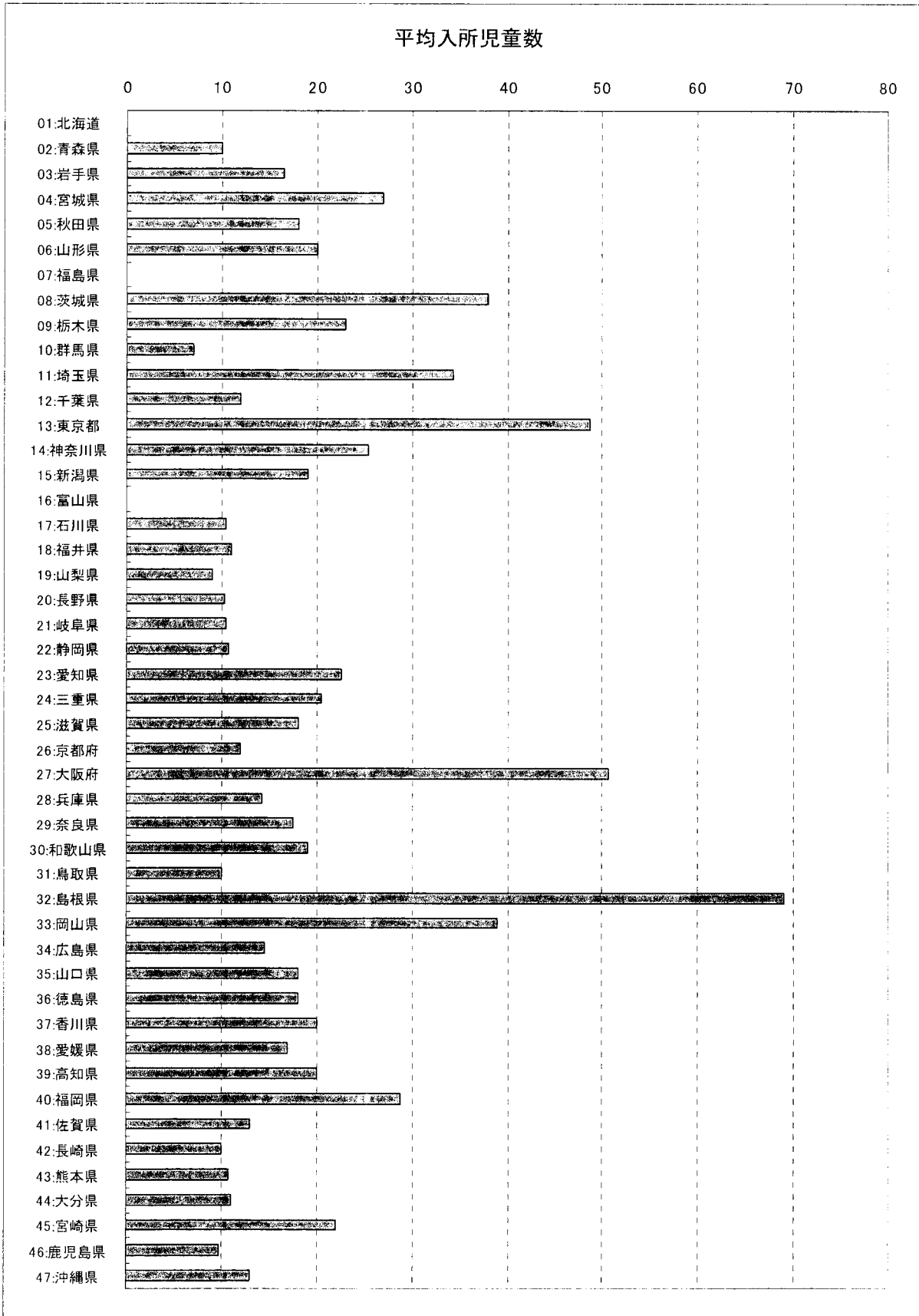
(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 1-18 【乳児院】平成 18 年度都道府県別入所児童数

(乳児院)平成18年度都道府県別入所児童数(国表6)				
	施設数	合計入所児童数	1施設あたり 平均入所児童数	標準偏差
01北海道	0	-	-	-
02青森県	3	30	10.0	3.5
03岩手県	2	33	16.5	6.4
04宮城県	2	54	27.0	9.9
05秋田県	1	18	18.0	-
06山形県	1	20	20.0	-
07福島県	0	-	-	-
08茨城県	2	76	38.0	8.5
09栃木県	2	46	23.0	25.5
10群馬県	3	21	7.0	3.5
11埼玉県	4	137	34.3	20.6
12千葉県	2	24	12.0	9.9
13東京都	8	389	48.6	24.8
14神奈川県	7	178	25.4	12.9
15新潟県	1	19	19.0	-
16富山県	0	-	-	-
17石川県	2	21	10.5	10.6
18福井県	2	22	11.0	7.1
19山梨県	1	9	9.0	-
20長野県	4	41	10.3	3.5
21岐阜県	2	21	10.5	6.4
22静岡県	4	43	10.8	3.0
23愛知県	7	158	22.6	13.2
24三重県	2	41	20.5	20.5
25滋賀県	1	18	18.0	-
26京都府	4	48	12.0	5.6
27大阪府	7	355	50.7	37.6
28兵庫県	7	100	14.3	6.5
29奈良県	2	35	17.5	2.1
30和歌山県	1	19	19.0	-
31鳥取県	2	20	10.0	1.4
32徳島県	1	69	69.0	-
33香川県	1	39	39.0	-
34愛媛県	2	29	14.5	7.8
35高知県	1	18	18.0	-
36福岡県	1	18	18.0	-
37佐賀県	1	20	20.0	-
38大分県	2	34	17.0	4.2
39宮崎県	1	20	20.0	-
40福岡県	5	144	28.8	12.6
41鹿児島県	1	13	13.0	-
42沖縄県	1	10	10.0	-
43計	3	32	10.7	6.5
44計	1	11	11.0	-
45計	1	22	22.0	-
46計	3	29	9.7	3.2
47計	1	13	13.0	-
計	112	2,517	22.5	19.1

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 1-19【乳児院】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数



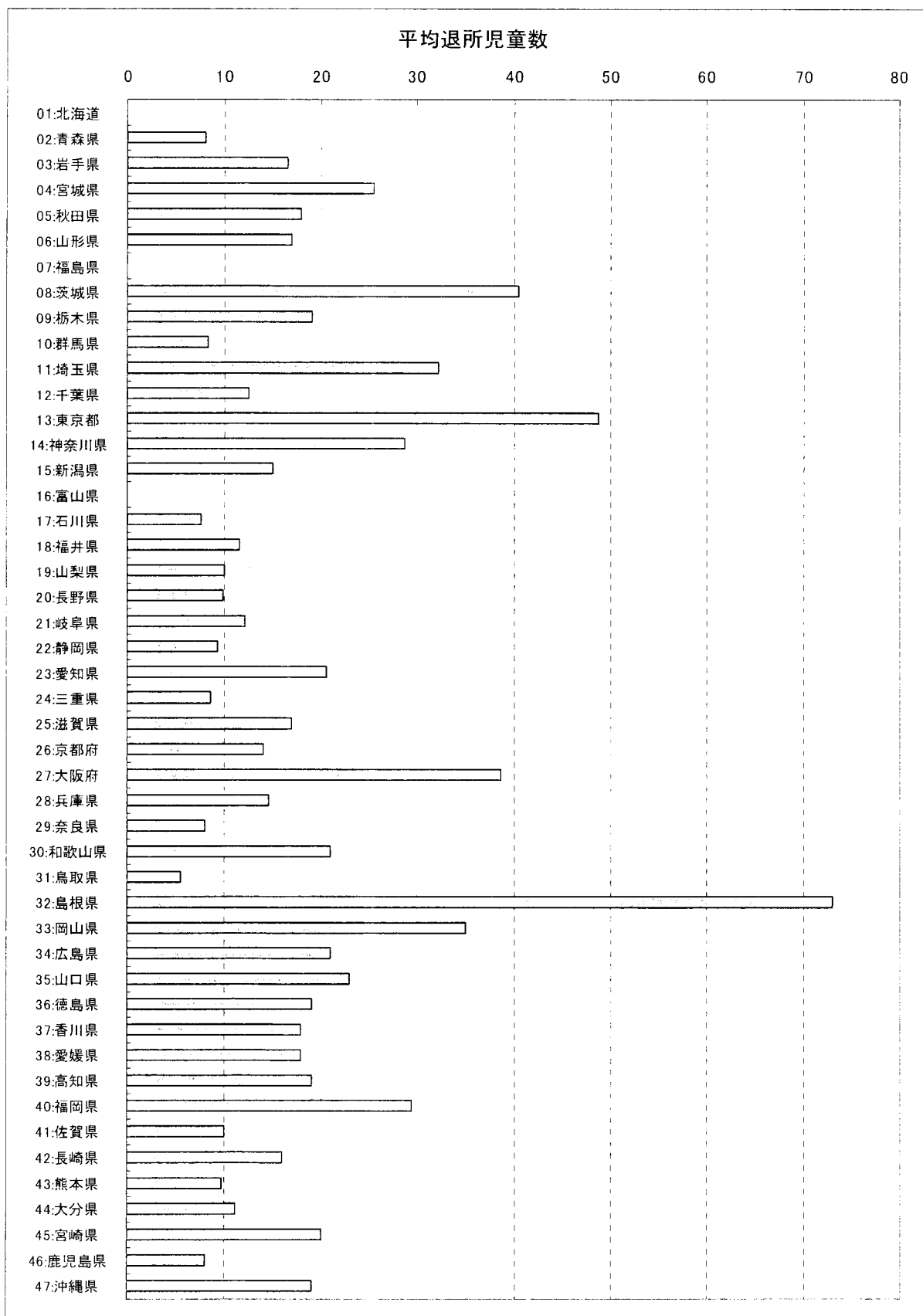
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 1-20 【乳児院】平成 18 年度都道府県別退所児童数

【乳児院】平成18年度都道府県別退所児童数（図表7）				
	施設数	合計退所児童数	1施設あたり 平均退所児童数	標準偏差
01北海道	0	-	-	-
02青森県	3	24	8.0	5.3
03岩手県	2	33	16.5	5.0
04宮城県	2	51	25.5	6.4
05秋田県	1	18	18.0	-
06山形県	1	17	17.0	-
07福島県	0	-	-	-
08茨城県	2	81	40.5	7.8
09栃木県	2	38	19.0	19.8
10群馬県	3	25	8.3	3.5
11埼玉県	4	129	32.3	21.3
12千葉県	2	25	12.5	9.2
13東京都	8	390	48.8	23.8
14神奈川県	7	201	28.7	12.4
15新潟県	1	15	15.0	-
16富山県	0	-	-	-
17石川県	2	15	7.5	7.8
18福井県	2	23	11.5	5.0
19山梨県	1	10	10.0	-
20長野県	4	39	9.8	1.9
21岐阜県	2	24	12.0	8.5
22静岡県	4	37	9.3	3.9
23愛知県	7	144	20.6	11.9
24三重県	2	17	8.5	3.5
25滋賀県	1	17	17.0	-
26京都府	4	56	14.0	7.4
27大阪府	7	271	38.7	19.4
28兵庫県	7	102	14.6	7.1
29奈良県	2	16	8.0	1.4
30和歌山県	1	21	21.0	-
31鳥取県	2	11	5.5	5.0
32徳島県	1	73	73.0	-
33岡山県	1	35	35.0	-
34広島県	2	42	21.0	1.4
35山口県	1	23	23.0	-
36徳島県	1	19	19.0	-
37香川県	1	18	18.0	-
38愛媛県	2	36	18.0	0.0
39高知県	1	19	19.0	-
40福岡県	5	147	29.4	13.8
41佐賀県	1	10	10.0	-
42長門県	1	16	16.0	-
43熊本県	3	29	9.7	3.2
44大分県	1	11	11.0	-
45宮崎県	1	20	20.0	-
46鹿児島県	3	24	8.0	3.5
47沖縄県	1	19	19.0	-
計	112	2,391	21.4	16.7

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 1-21 【乳児院】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

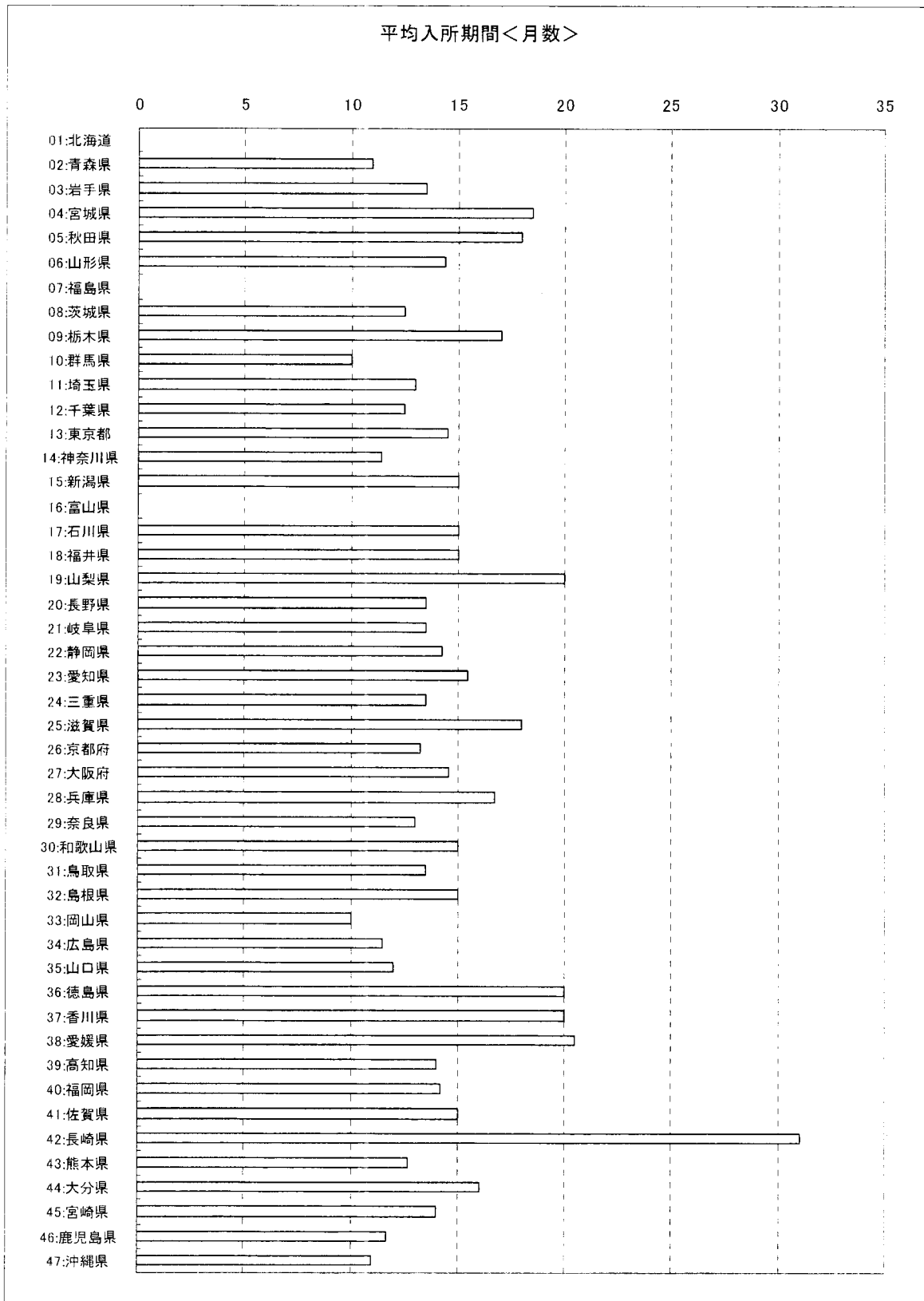
図表 1-22 【乳児院】都道府県別平均入所期間<月数>

(乳児院) 都道府県別平均入所期間 (図表13)			
	施設数	平均入所期間	標準偏差
01北海道	0	-	-
02青森県	3	11.0	3.6
03岩手県	2	13.5	0.7
04宮城県	2	18.5	0.7
05秋田県	1	18.0	-
06山形県	1	14.4	-
07福島県	0	-	-
08茨城県	2	12.5	0.7
09栃木県	2	17.0	4.2
10群馬県	3	10.0	2.7
11埼玉県	4	13.0	4.2
12千葉県	2	12.5	2.1
13東京都	8	14.5	2.3
14神奈川県	7	11.4	2.5
15新潟県	1	15.0	-
16富山県	0	-	-
17石川県	2	15.0	0.0
18福井県	2	15.0	0.0
19山梨県	1	20.0	-
20長野県	4	13.5	3.4
21岐阜県	2	13.5	7.8
22静岡県	4	14.3	4.6
23愛知県	7	15.4	2.0
24三重県	2	13.5	0.7
25滋賀県	1	18.0	-
26京都府	4	13.3	4.0
27大阪府	7	14.6	3.0
28兵庫県	7	16.7	2.9
29奈良県	2	13.0	5.7
30和歌山県	1	15.0	-
31鳥取県	2	13.5	3.5
32島根県	1	15.0	-
33岡山県	1	10.0	-
34広島県	2	11.5	3.5
35山口県	1	12.0	-
36徳島県	1	20.0	-
37香川県	1	20.0	-
38愛媛県	2	20.5	3.5
39高知県	1	14.0	-
40福岡県	5	14.2	3.3
41佐賀県	1	15.0	-
42大分県	1	31.0	-
43熊本県	3	12.7	1.2
44鹿児島県	1	16.0	-
45沖縄県	1	14.0	-
46宮城道庁	3	11.7	2.5
47札幌道庁	1	11.0	-
総数	112	14.3	3.7

(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2) 平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したものの

図表 1-23 【乳児院】 都道府県別平均入所期間<月数> (グラフ)



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2) 平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 1-24【乳児院】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>

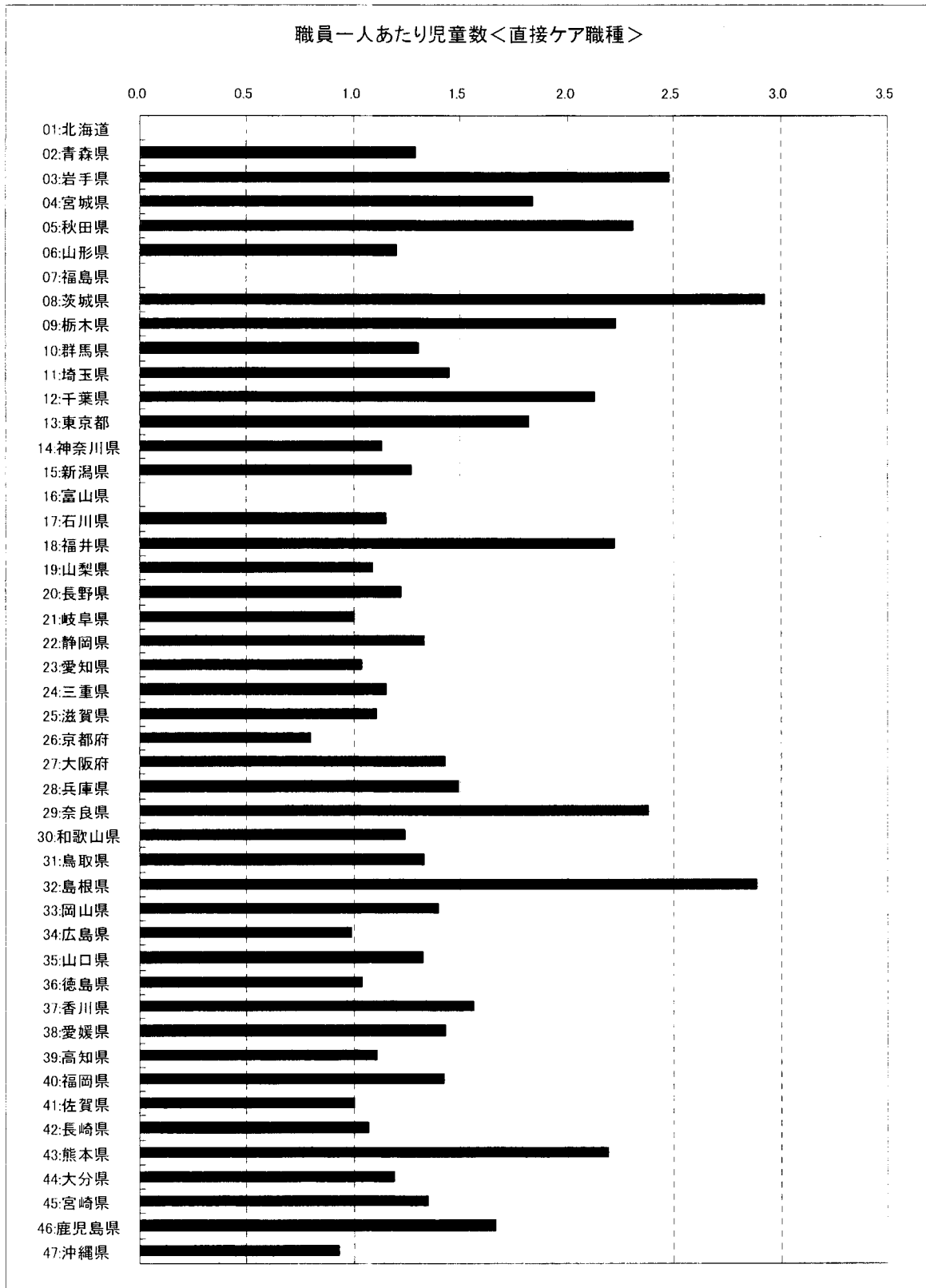
(乳児院)都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種> (図表14)			
	施設数	職員一人 あたり児童数	標準偏差
01北海道	0	-	-
02青森県	3	1.3	0.3
03岩手県	2	2.5	0.5
04宮城県	2	1.8	1.0
05秋田県	1	2.3	-
06山形県	1	1.2	-
07福島県	0	-	-
08茨城県	2	2.9	0.1
09栃木県	2	2.2	1.0
10群馬県	3	1.3	0.8
11埼玉県	4	1.5	0.2
12千葉県	2	2.1	1.0
13東京都	8	1.8	0.7
14神奈川県	7	1.1	0.3
15新潟県	1	1.3	-
16富山県	0	-	-
17石川県	2	1.2	0.0
18福井県	2	2.2	0.1
19山梨県	1	1.1	-
20長野県	4	1.2	0.9
21岐阜県	2	1.0	0.2
22静岡県	4	1.3	0.8
23愛知県	7	1.0	0.3
24岐阜県	2	1.2	0.2
25滋賀県	1	1.1	-
26京都府	4	0.8	0.1
27大阪府	7	1.4	0.5
28兵庫県	7	1.5	0.6
29奈良県	2	2.4	0.7
30和歌山県	1	1.2	-
31徳島県	2	1.3	1.0
32香川県	1	2.9	-
33愛媛県	1	1.4	-
34高知県	2	1.0	0.1
35福岡県	1	1.3	-
36佐賀県	1	1.0	-
37熊本県	1	1.6	-
38大分県	2	1.4	0.0
39宮崎県	1	1.1	-
40鹿児島県	5	1.4	0.5
41沖縄県	1	1.0	-
42北海道	1	1.1	-
43東京都	3	2.2	0.8
44東京都	1	1.2	-
45東京都	1	1.4	-
46東京都	3	1.7	0.5
47東京都	1	0.9	-
計	112	1.5	0.6

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)職員数は全時間帯の直接ケア職員を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注3)在籍児童数及び配置職員数は平成20年3月1日時点のもの

図表 1-25 【乳児院】 都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種> (グラフ)



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2) 職員数は全時間帯の直接ケア職員を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3) 在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

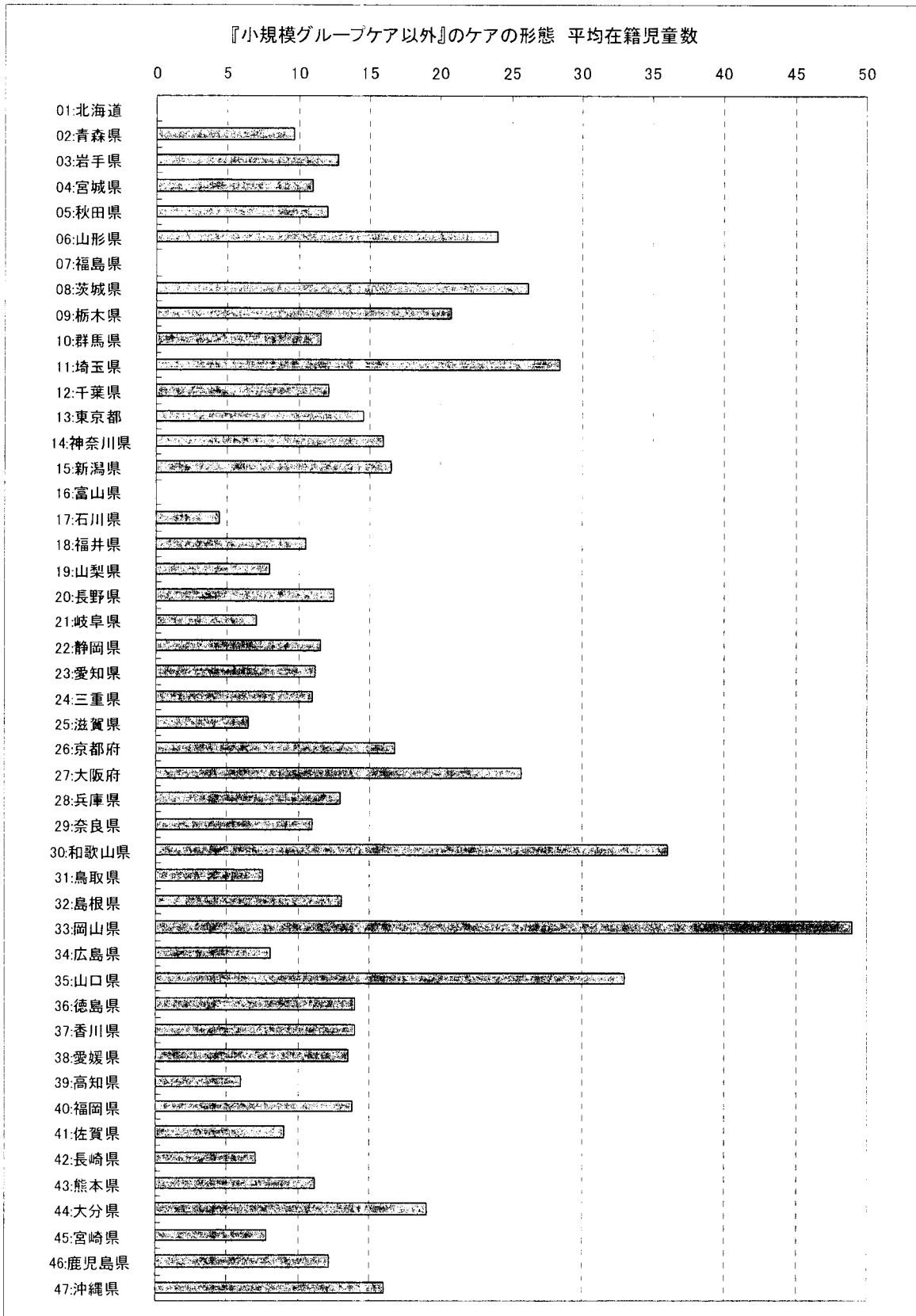
図表 1-26 【乳児院】都道府県別『小規模グループケア以外』のケアの形態の状況

(乳児院) 都道府県別『小規模グループケア以外』のケアの形態の状況 (図表22)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01北海道	0	-	-	-
02青森県	3	3	13.3	9.7
03岩手県	2	3	15.0	12.8
04宮城県	2	7	11.9	11.0
05秋田県	1	2	12.0	12.0
06山形県	1	1	30.0	24.0
07福島県	0	-	-	-
08茨城県	2	4	26.7	26.2
09栃木県	2	3	23.0	20.8
10群馬県	3	4	11.7	11.5
11埼玉県	4	7	28.5	28.4
12千葉県	2	5	12.5	12.1
13東京都	8	42	14.7	14.6
14神奈川県	7	13	16.1	16.0
15新潟県	1	2	17.5	16.5
16富山県	0	-	-	-
17石川県	2	7	5.0	4.5
18福井県	2	3	10.3	10.5
19山梨県	1	3	8.3	8.0
20長野県	4	4	14.5	12.5
21岐阜県	2	5	7.1	7.1
22静岡県	4	7	13.0	11.5
23愛知県	7	20	13.4	11.2
24岐阜県	2	3	11.3	11.0
25滋賀県	1	4	7.5	6.5
26京都府	4	4	17.5	16.8
27大阪府	6	13	28.3	25.7
28兵庫県	7	17	14.1	13.0
29奈良県	2	5	13.0	11.0
30和歌山県	1	1	40.0	36.0
31鳥取県	2	4	7.5	7.5
32島根県	1	2	20.0	13.0
33岡山県	1	1	50.0	49.0
34広島県	2	5	8.1	8.1
35山口県	1	1	48.0	33.0
36徳島県	1	2	22.5	14.0
37香川県	1	2	14.5	14.0
38愛媛県	2	3	20.0	13.5
39高知県	1	5	6.0	6.0
40福岡県	5	12	13.7	13.8
41佐賀県	1	2	11.5	9.0
42大分県	1	4	8.0	7.0
43熊本県	3	5	12.5	11.2
44鹿児島県	1	1	20.0	19.0
45沖縄県	1	4	7.8	7.8
46鹿児島県	3	5	12.7	12.2
47沖縄県	1	1	16.0	16.0
総計	111	251	16.1	14.7

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 1-27 【乳児院】都道府県別ケアの形態『小規模グループケア以外』の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 1-28 【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況

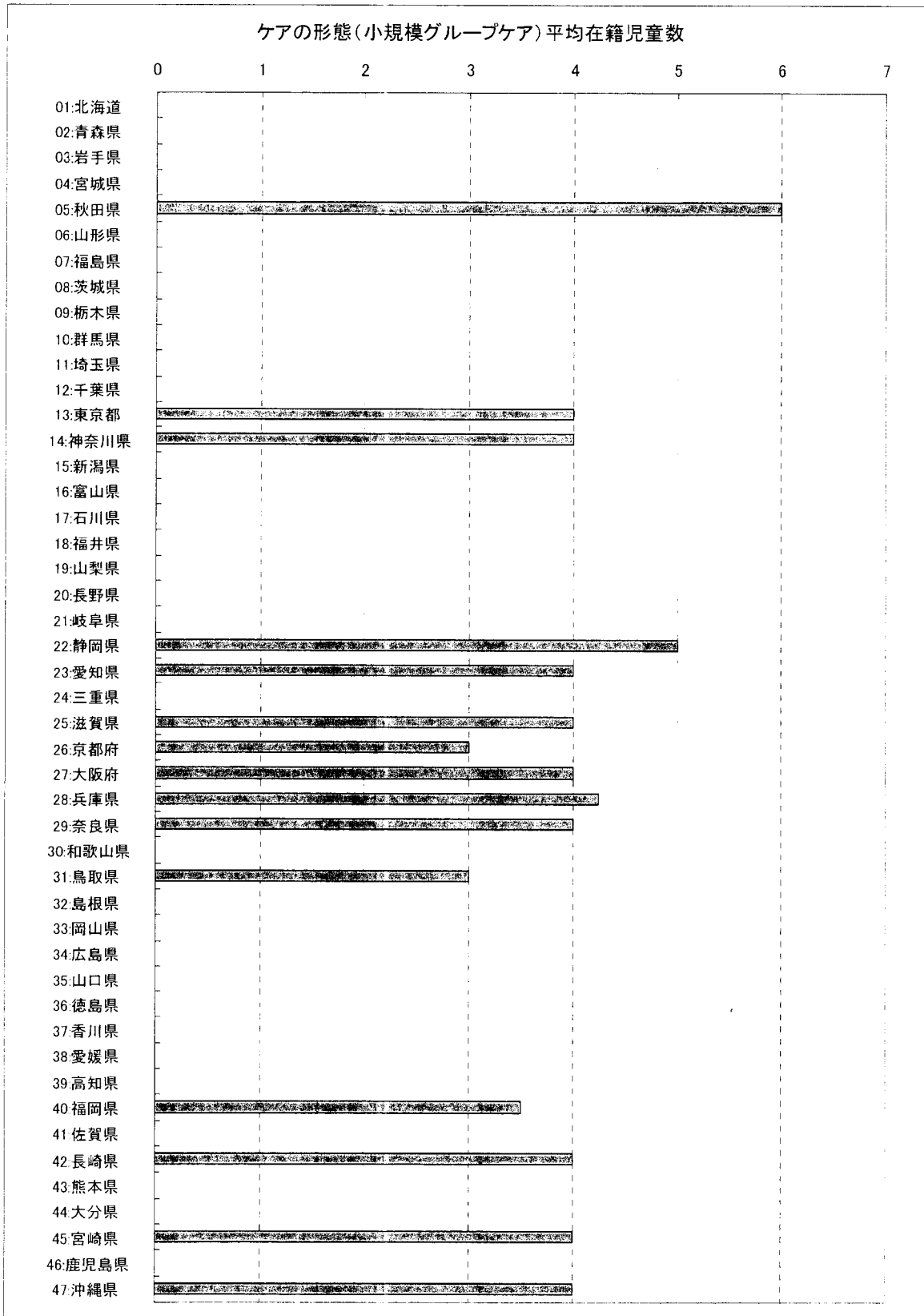
〔乳児院〕都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況（図表22）

	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01北海道	0	-	-	-
02青森県	0	-	-	-
03岩手県	0	-	-	-
04宮城県	0	-	-	-
05秋田県	1	1	6.0	6.0
06山形県	0	-	-	-
07福島県	-	-	-	-
08茨城県	0	-	-	-
09栃木県	0	-	-	-
10群馬県	0	-	-	-
11埼玉県	0	-	-	-
12千葉県	0	-	-	-
13東京都	3	3	4.0	4.0
14神奈川県	3	3	4.0	4.0
15新潟県	0	-	-	-
16富山県	-	-	-	-
17石川県	0	-	-	-
18福井県	0	-	-	-
19山梨県	0	-	-	-
20長野県	0	-	-	-
21岐阜県	0	-	-	-
22静岡県	1	1	6.0	5.0
23愛知県	1	1	3.0	4.0
24岐阜県	0	-	-	-
25滋賀県	1	1	5.0	4.0
26京都府	2	2	4.0	3.0
27大阪府	3	3	4.0	4.0
28兵庫県	4	4	4.3	4.3
29徳島県	1	1	4.0	4.0
30香川県	0	-	-	-
31高松県	1	1	5.0	3.0
32愛媛県	0	-	-	-
33高知県	0	-	-	-
34福岡県	0	-	-	-
35山口県	0	-	-	-
36徳島県	0	-	-	-
37香川県	0	-	-	-
38愛媛県	0	-	-	-
39高知県	0	-	-	-
40福岡県	4	4	3.8	3.5
41佐賀県	0	-	-	-
42長崎県	1	1	8.0	4.0
43熊本県	0	-	-	-
44大分県	0	-	-	-
45宮崎県	1	1	4.0	4.0
46鹿児島県	0	-	-	-
47沖縄県	1	1	4.0	4.0
総数	28	28	4.3	4.0

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 1-29 【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の
ユニットあたり平均在籍児童数



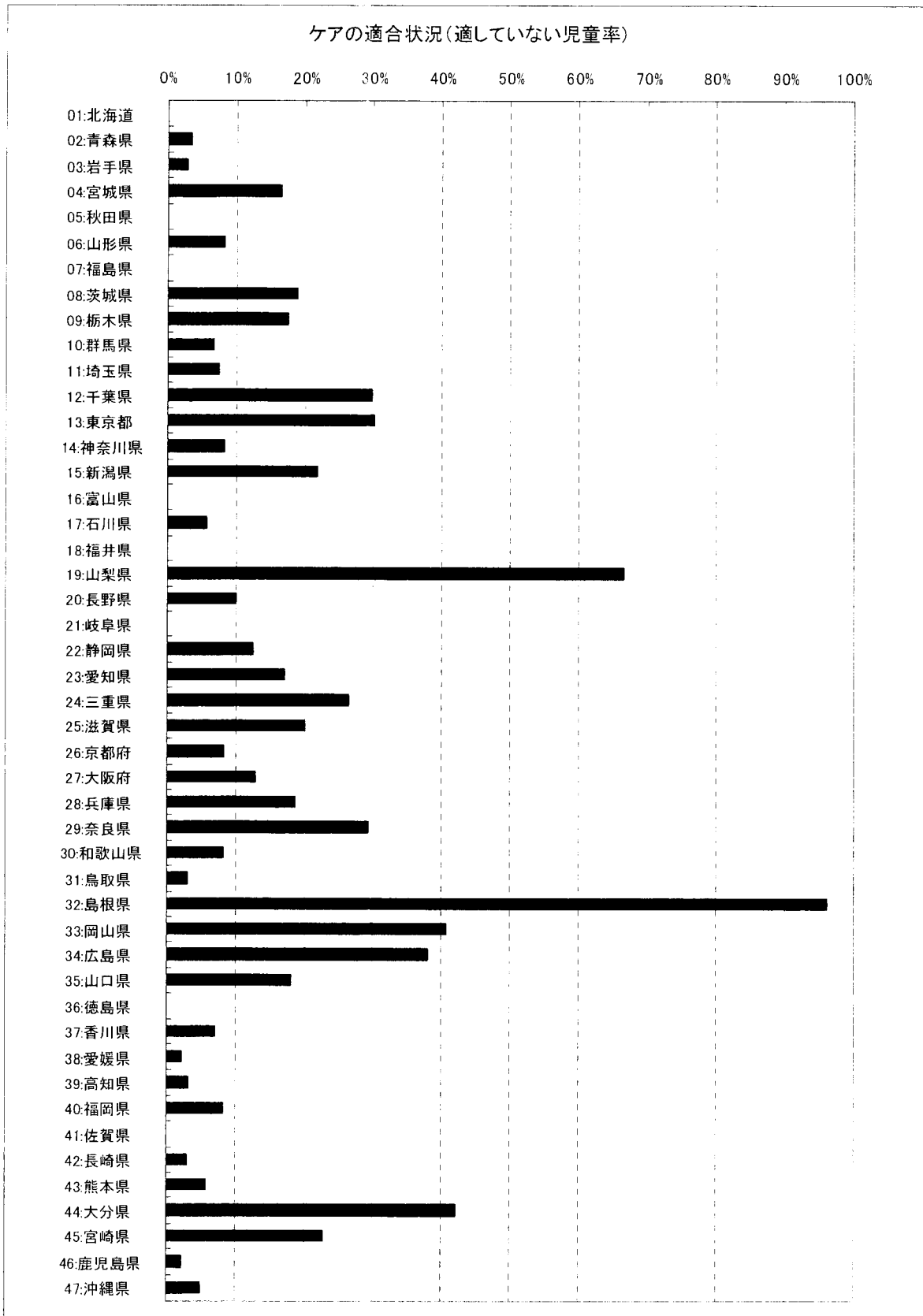
(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)
(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 1-30 【乳児院】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況

	適している		児童総数
	児童数	%	
01.北海道	0	-	-
02.青森県	1	3.4%	29
03.岩手県	1	2.9%	34
04.宮城県	13	16.7%	78
05.秋田県	0	0.0%	30
06.山形県	2	8.3%	24
07.福島県	0	-	-
08.茨城県	15	19.0%	79
09.栃木県	13	17.6%	74
10.群馬県	3	6.8%	44
11.埼玉県	11	7.5%	147
12.千葉県	11	29.7%	37
13.東京都	117	30.1%	389
14.神奈川県	17	8.4%	203
15.新潟県	7	21.9%	32
16.富山県	0	-	-
17.石川県	2	5.9%	34
18.福井県	0	0.0%	33
19.山梨県	16	66.7%	24
20.長野県	5	10.0%	50
21.岐阜県	0	0.0%	35
22.静岡県	10	12.5%	80
23.愛知県	34	17.3%	197
24.岐阜県	9	26.5%	34
25.岐阜県	6	20.0%	30
26.岐阜県	6	8.2%	73
27.岐阜県	41	12.9%	318
28.岐阜県	29	18.7%	155
29.岐阜県	12	29.3%	41
30.岐阜県	3	8.3%	36
31.岐阜県	1	3.0%	33
32.岐阜県	25	96.2%	26
33.岐阜県	20	40.8%	49
34.岐阜県	16	38.1%	42
35.岐阜県	6	18.2%	33
36.岐阜県	0	0.0%	28
37.岐阜県	2	7.1%	28
38.岐阜県	1	2.3%	44
39.岐阜県	1	3.3%	30
40.岐阜県	12	8.3%	145
41.岐阜県	0	0.0%	18
42.岐阜県	1	3.1%	32
43.岐阜県	3	5.8%	52
44.岐阜県	8	42.1%	19
45.岐阜県	8	22.9%	35
46.岐阜県	1	2.3%	43
47.岐阜県	1	5.0%	20
合計	490	16.2%	3,017

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-31 【乳児院】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）

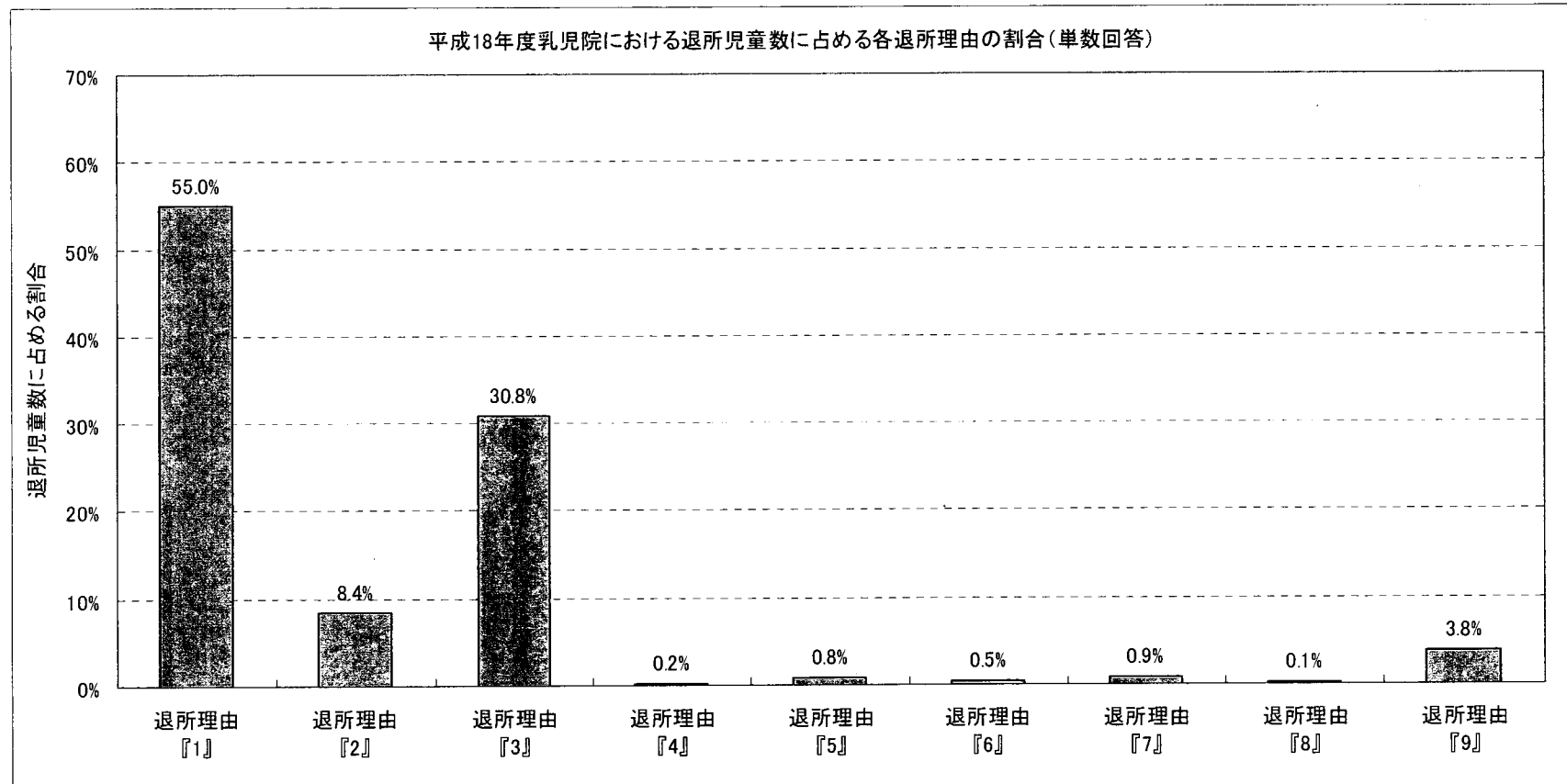


(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 秋田県、福井県、岐阜県、徳島県、佐賀県は適していない児童数 0 人

5. 【乳児院】退所理由の傾向

図表 1-32 【乳児院】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合



【乳児院】退所理由

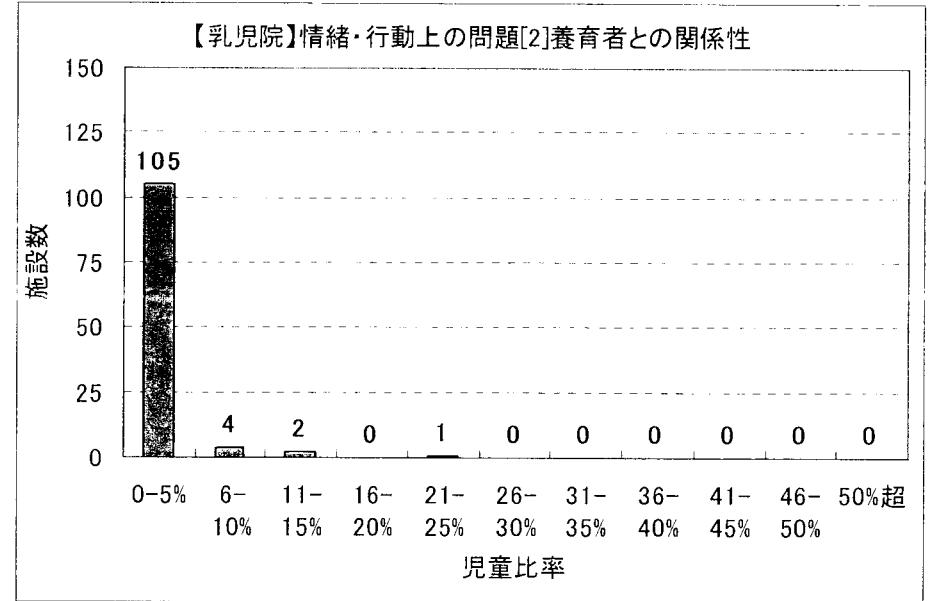
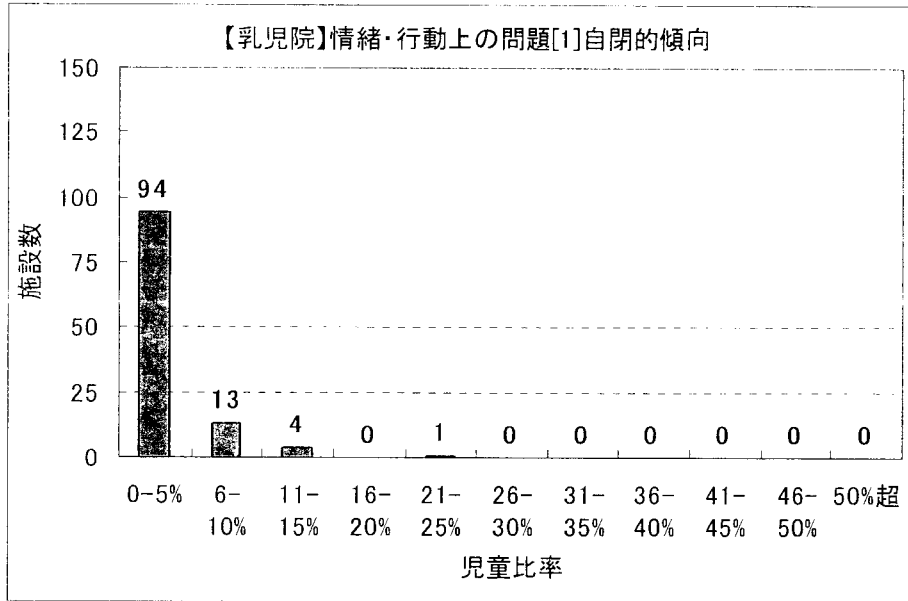
1. 家庭復帰又は親戚引き取り	2. 養子縁組又は里親委託	3. 児童養護施設へ措置変更
4. 情緒障害児短期治療施設へ措置変更	5. 他の乳児院へ措置変更	6. 重症心身障害児施設へ措置変更
7. 肢体不自由児施設へ措置変更	8. 医療機関への入院	9. その他

(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

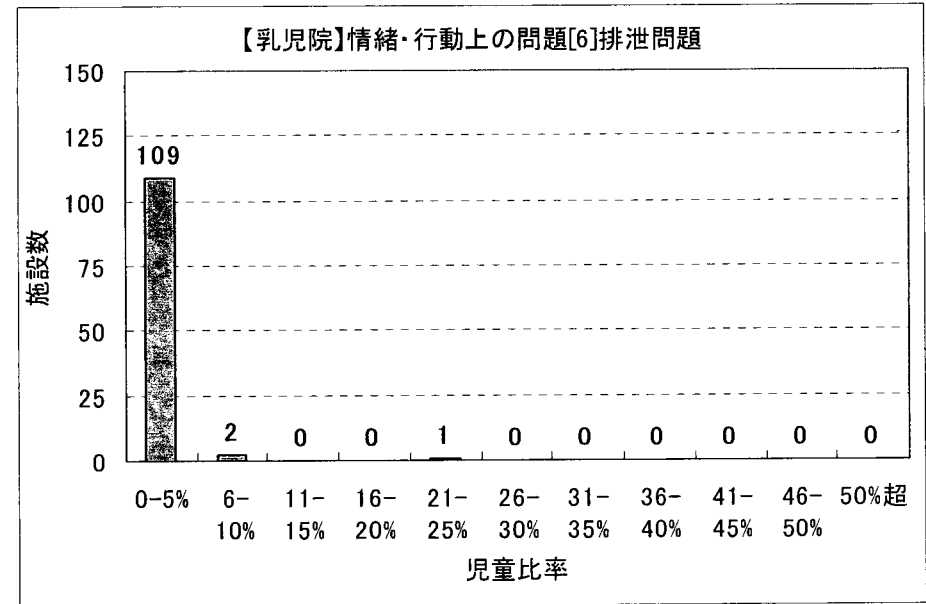
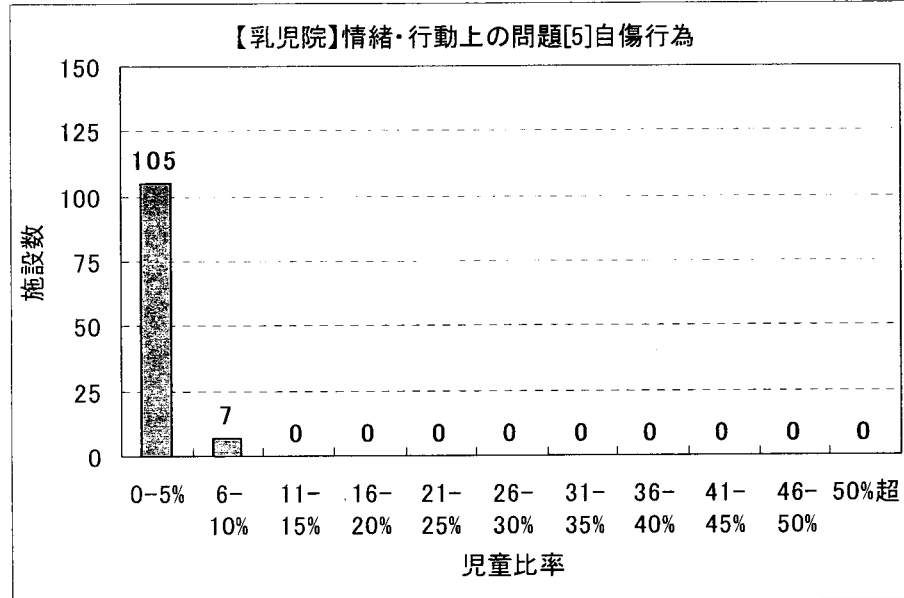
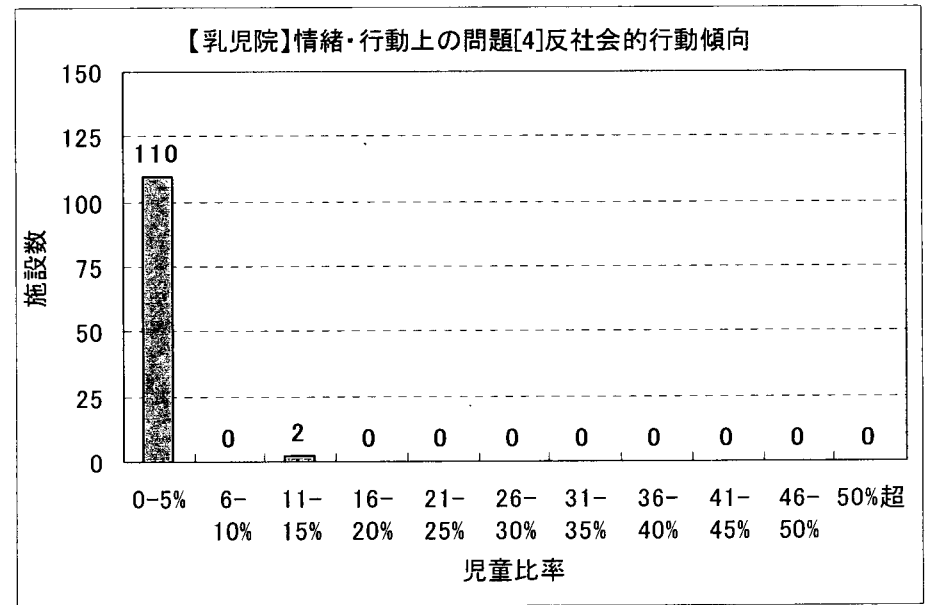
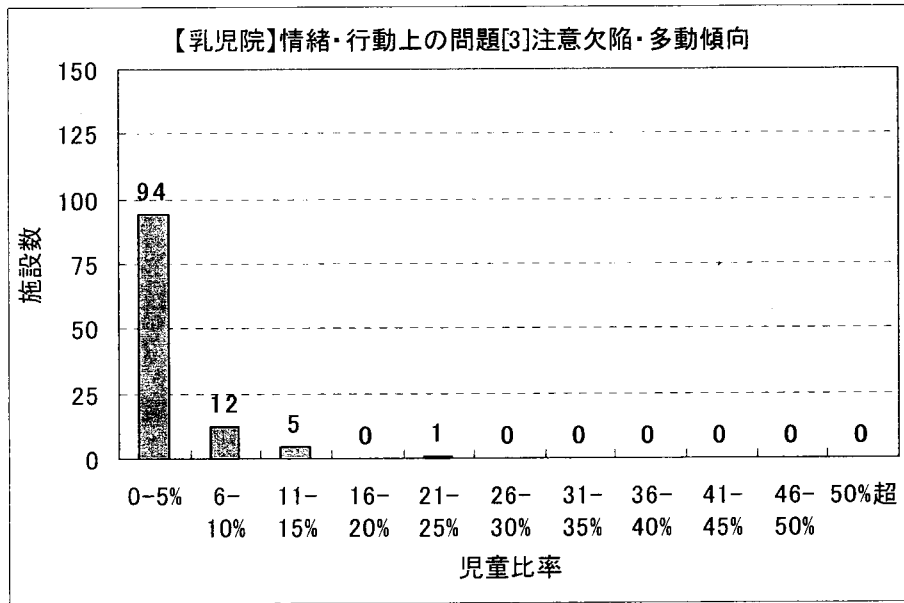
6. 【乳児院】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

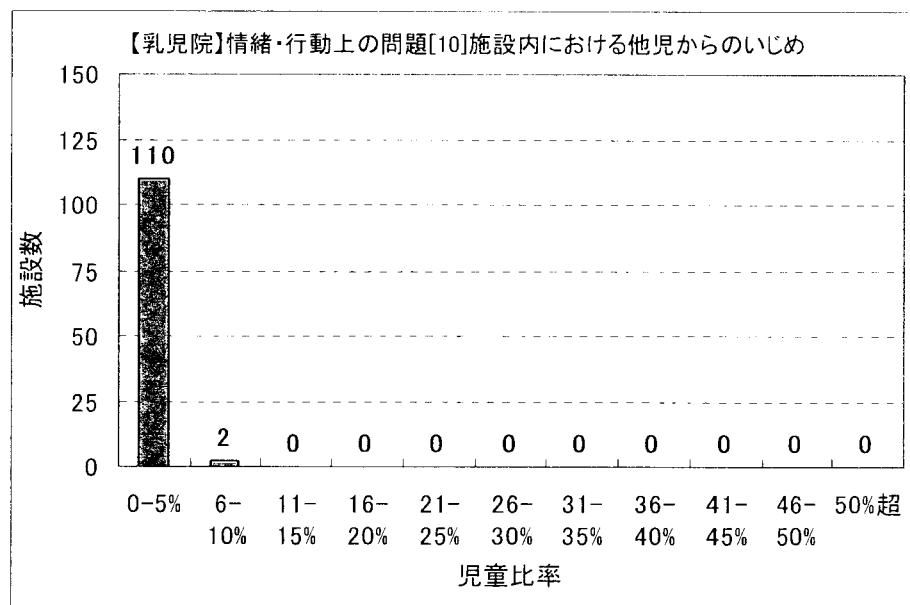
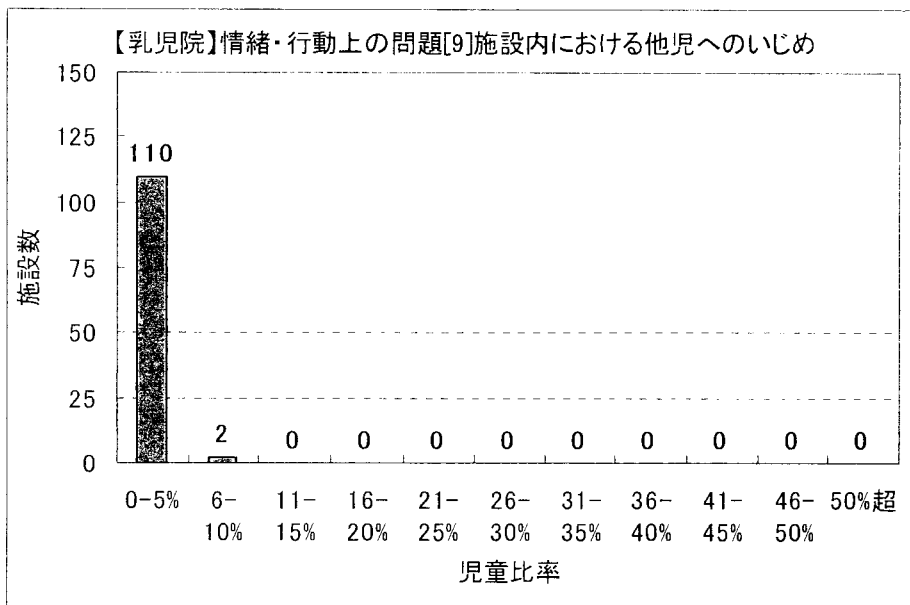
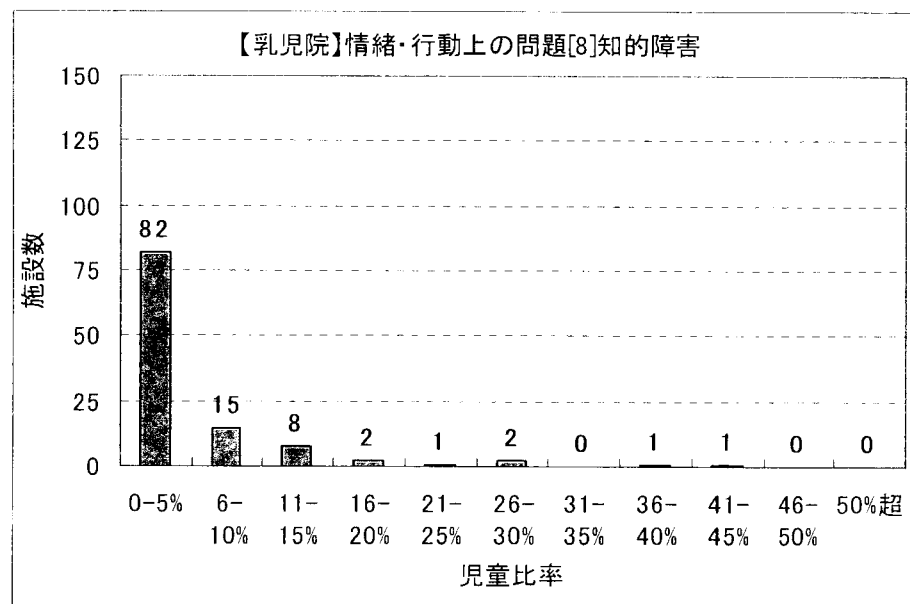
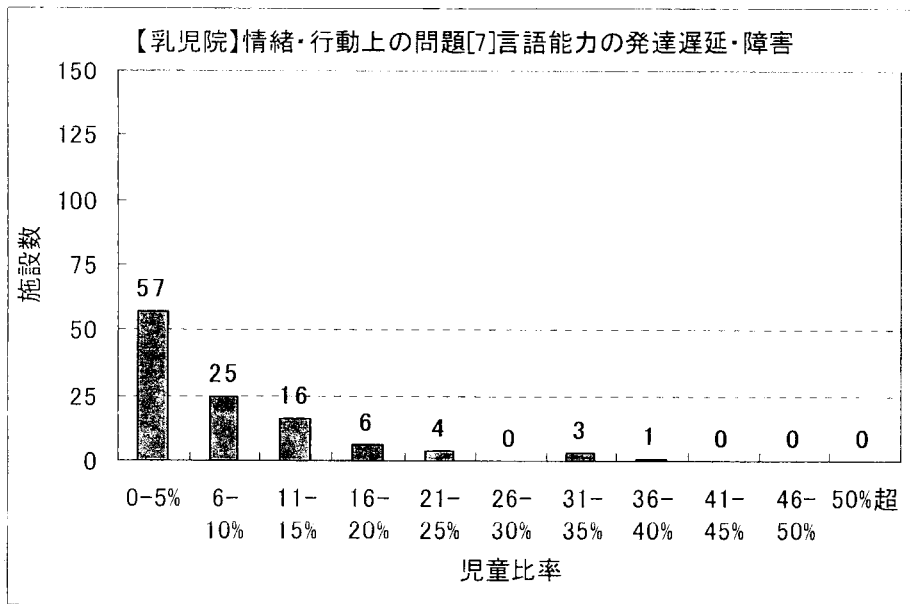
図表 1-33 【乳児院】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



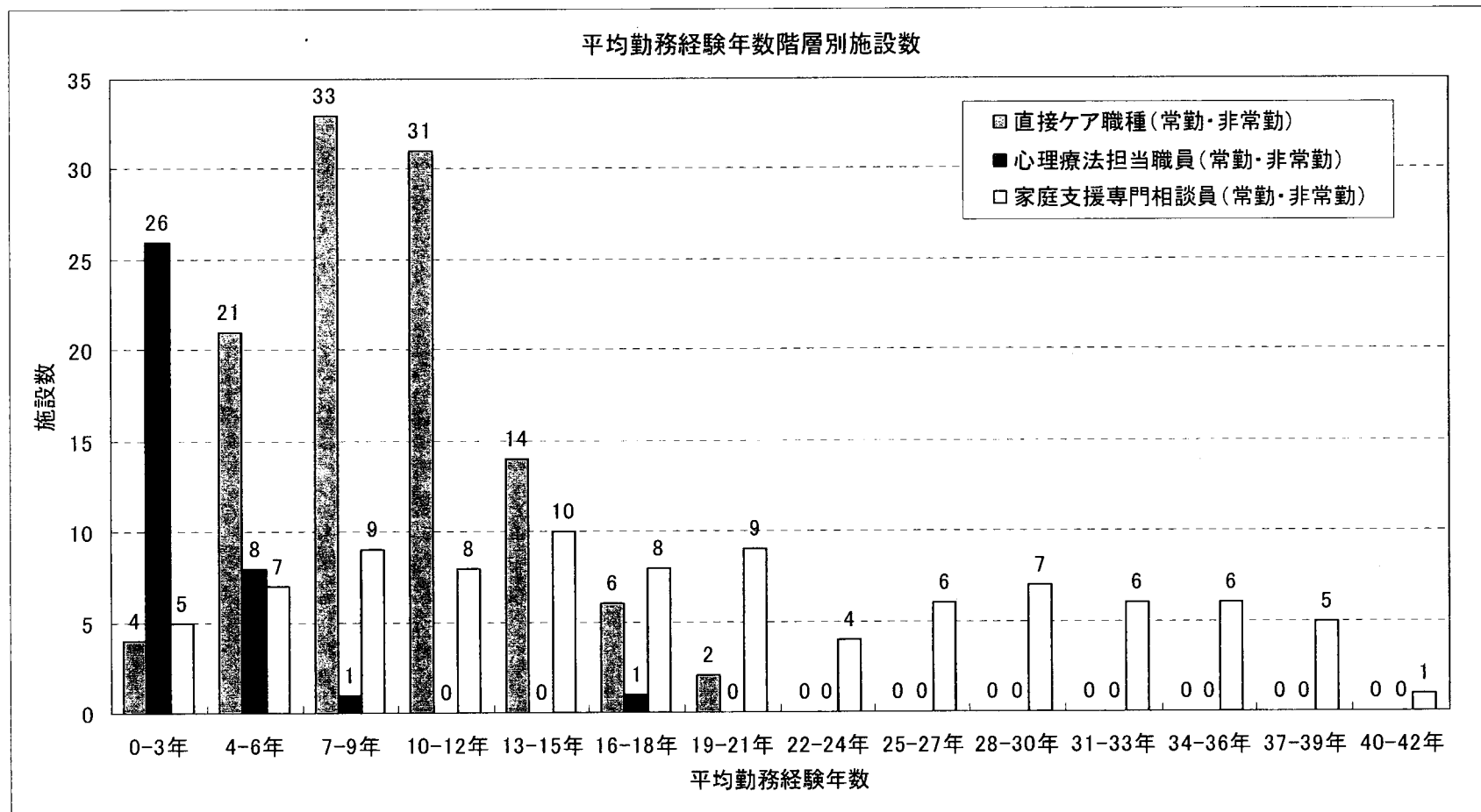
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

7. 【乳児院】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数

図表 1-34 【乳児院】職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

8. 【乳児院】長期入所児童及び年長児童の状況

(1) 基本情報

図表 1-35 【乳児院】在籍児童に占める長期入所児童数（入所1年半以上）

【乳児院】長期入所児童の状況			
	施設数(n)	児童数(n)	児童数(%)
①入所1年半以上	110	1,056	35.0%
②入所1年半未満	112	1,961	65.0%
合計	112	3,017	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-36 【乳児院】在籍児童に占める年長児童数（2歳以上）

【乳児院】年長児童の状況			
	施設数(n)	児童数(n)	児童数(%)
①2歳以上	112	1,223	40.5%
②2歳未満	112	1,794	59.5%
合計	112	3,017	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

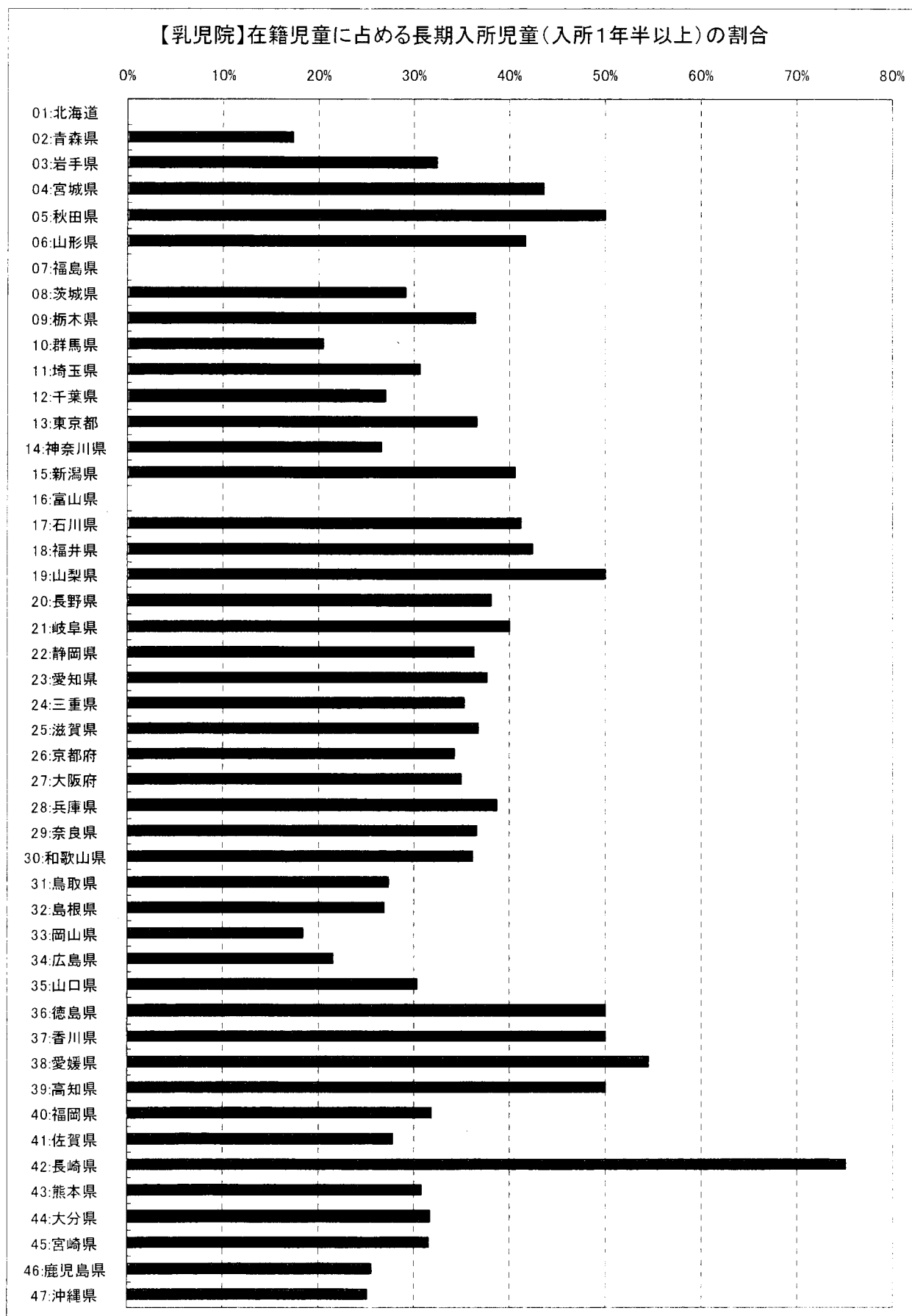
図表 1-37 【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童数（入所1年半以上）

【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童(入所1年半以上)の状況				
	施設数(n)	総児童数(n)	入所1年半以上の児童数(n)	入所1年半以上の児童割合(%)
01北海道	0	-	-	-
02青森県	3	29	5	17.2%
03岩手県	2	34	11	32.4%
04宮城県	2	78	34	43.6%
05秋田県	1	30	15	50.0%
06山形県	1	24	10	41.7%
07福島県	0	-	-	-
08茨城県	2	79	23	29.1%
09栃木県	2	74	27	36.5%
10群馬県	3	44	9	20.5%
11埼玉県	4	147	45	30.6%
12千葉県	2	37	10	27.0%
13東京都	8	389	142	36.5%
14神奈川県	7	203	54	26.6%
15新潟県	1	32	13	40.6%
16富山県	0	-	-	-
17石川県	2	34	14	41.2%
18福井県	2	33	14	42.4%
19山梨県	1	24	12	50.0%
20長野県	4	50	19	38.0%
21岐阜県	2	35	14	40.0%
22静岡県	4	80	29	36.3%
23愛知県	7	197	74	37.6%
24岐阜県	2	34	12	35.3%
25奈良県	1	30	11	36.7%
26和歌山県	4	73	25	34.2%
27徳島県	7	318	111	34.9%
28香川県	7	155	60	38.7%
29愛媛県	2	41	15	36.6%
30高知県	1	36	13	36.1%
31福岡県	2	33	9	27.3%
32佐賀県	1	26	7	26.9%
33大分県	1	49	9	18.4%
34熊本県	2	42	9	21.4%
35鹿児島県	1	33	10	30.3%
36沖縄県	1	28	14	50.0%
37宮城県	1	28	14	50.0%
38静岡県	2	44	24	54.5%
39愛知県	1	30	15	50.0%
40徳島県	5	145	46	31.7%
41香川県	1	18	5	27.8%
42高知県	1	32	24	75.0%
43福岡県	3	52	16	30.8%
44佐賀県	1	19	6	31.6%
45大分県	1	35	11	31.4%
46熊本県	3	43	11	25.6%
47鹿児島県	1	20	5	25.0%
計	112	3,017	1,056	35.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-38 【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童（入所1年半以上）の割合



(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点で入所期間が1年半以上の児童をさす

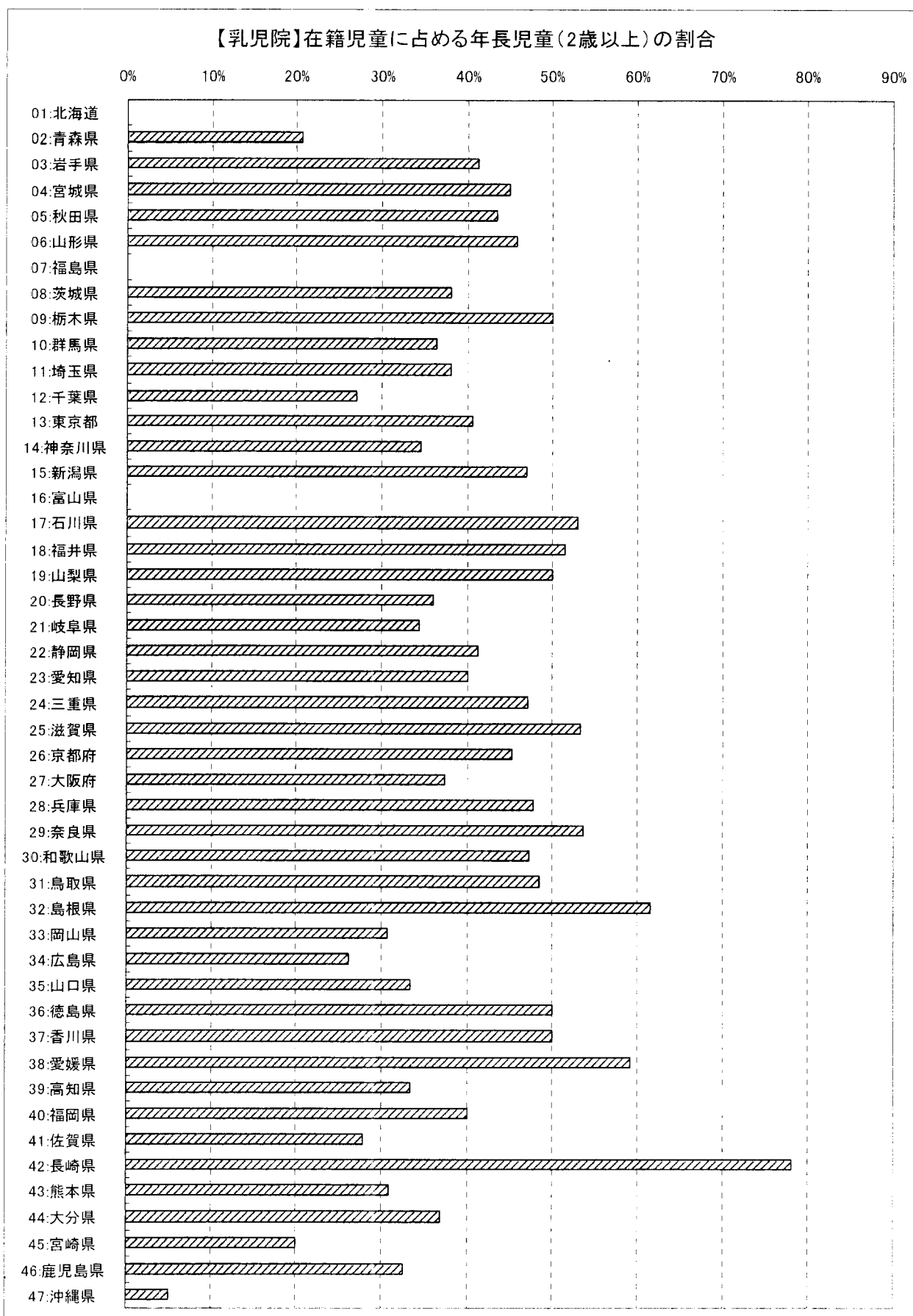
図表 1-39【乳児院】都道府県別在籍児童に占める年長児童数（2歳以上）

(乳児院) 都道府県別在籍児童に占める年長児童数(2歳以上)の児童割合				
	施設数(n)	総児童数(n)	2歳以上の児童数(n)	2歳以上の児童割合(%)
01北海道	0	-	-	-
02青森県	3	29	6	20.7%
03岩手県	2	34	14	41.2%
04宮城県	2	78	35	44.9%
05秋田県	1	30	13	43.3%
06山形県	1	24	11	45.8%
07福島県	0	-	-	-
08茨城県	2	79	30	38.0%
09栃木県	2	74	37	50.0%
10群馬県	3	44	16	36.4%
11埼玉県	4	147	56	38.1%
12千葉県	2	37	10	27.0%
13東京都	8	389	158	40.6%
14神奈川県	7	203	70	34.5%
15新潟県	1	32	15	46.9%
16富山県	0	-	-	-
17石川県	2	34	18	52.9%
18福井県	2	33	17	51.5%
19山梨県	1	24	12	50.0%
20長野県	4	50	18	36.0%
21岐阜県	2	35	12	34.3%
22静岡県	4	80	33	41.3%
23愛知県	7	197	79	40.1%
24三重県	2	34	16	47.1%
25滋賀県	1	30	16	53.3%
26京都府	4	73	33	45.2%
27大阪府	7	318	119	37.4%
28兵庫県	7	155	74	47.7%
29奈良県	2	41	22	53.7%
30和歌山県	1	36	17	47.2%
31鳥取県	2	33	16	48.5%
32徳島県	1	26	16	61.5%
33香川県	1	49	15	30.6%
34愛媛県	2	42	11	26.2%
35高知県	1	33	11	33.3%
36福岡県	1	28	14	50.0%
37佐賀県	1	28	14	50.0%
38長門県	2	44	26	59.1%
39福岡県	1	30	10	33.3%
40福岡県	5	145	58	40.0%
41佐賀県	1	18	5	27.8%
42長門県	1	32	25	78.1%
43熊本県	3	52	16	30.8%
44大分県	1	19	7	36.8%
45宮崎県	1	35	7	20.0%
46鹿児島県	3	43	14	32.6%
47沖縄県	1	20	1	5.0%
計	112	3,017	1,223	40.5%

(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 年長児童(2歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

図表 1-40 【乳児院】 都道府県別在籍児童に占める年長児童（2歳以上）の割合



(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 年長児童(2歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

(2) 家庭復帰の見通し

図表 1-41【乳児院】家庭復帰の見通し＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】家庭復帰の見通し＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=1,050	②入所1年半未満 n=1,961	合計 n=3,017
1.家庭復帰の見込みあり	15.5%	20.0%	18.5%
2.当面の家庭復帰の見込みはないが 復帰に向け調整中	20.0%	29.8%	26.4%
3.家庭復帰困難又は見込み無し	57.3%	41.4%	47.0%
4.判断困難	6.3%	8.3%	7.6%
無回答	0.9%	0.5%	0.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-42【乳児院】家庭復帰の見通し＜年長児童の状況＞

【乳児院】家庭復帰の見通し＜年長児童の状況＞			
	①2歳以上 n=1,220	②2歳未満 n=1,794	合計 n=3,017
1.家庭復帰の見込みあり	18.7%	18.3%	18.5%
2.当面の家庭復帰の見込みはないが 復帰に向け調整中	23.9%	28.0%	26.4%
3.家庭復帰困難又は見込み無し	49.9%	45.0%	47.0%
4.判断困難	6.8%	8.1%	7.6%
無回答	0.7%	0.6%	0.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

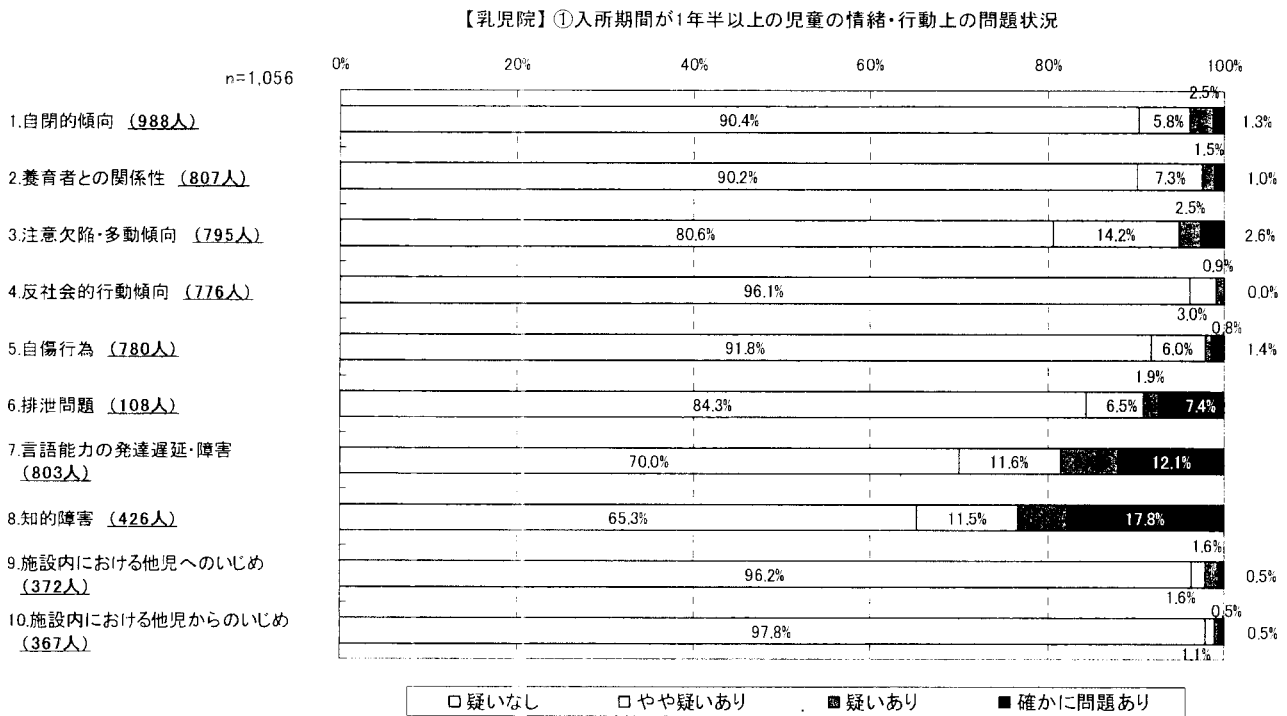
(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

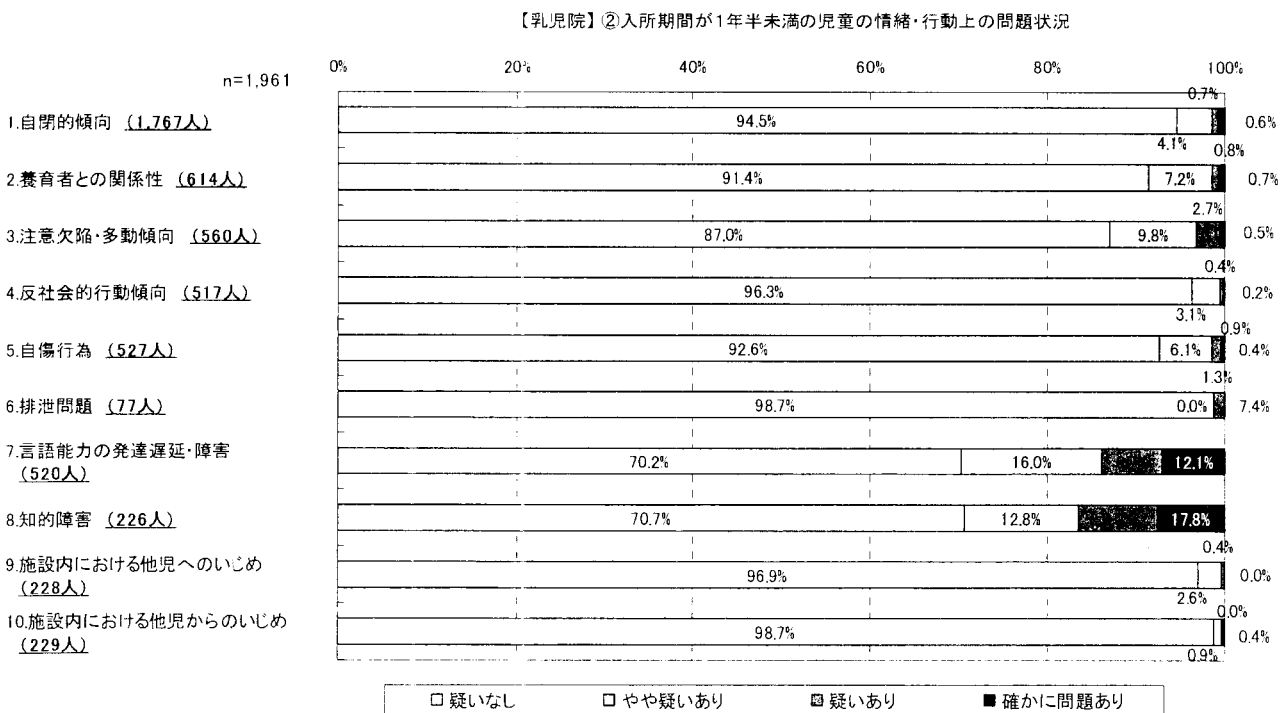
(3) 情緒・行動上の問題状況

<長期入所児童の状況>

図表 1-43 【乳児院】①入所1年半以上の児童の情緒・行動上の問題状況



図表 1-44 【乳児院】②入所1年半未満の児童の情緒・行動上の問題状況



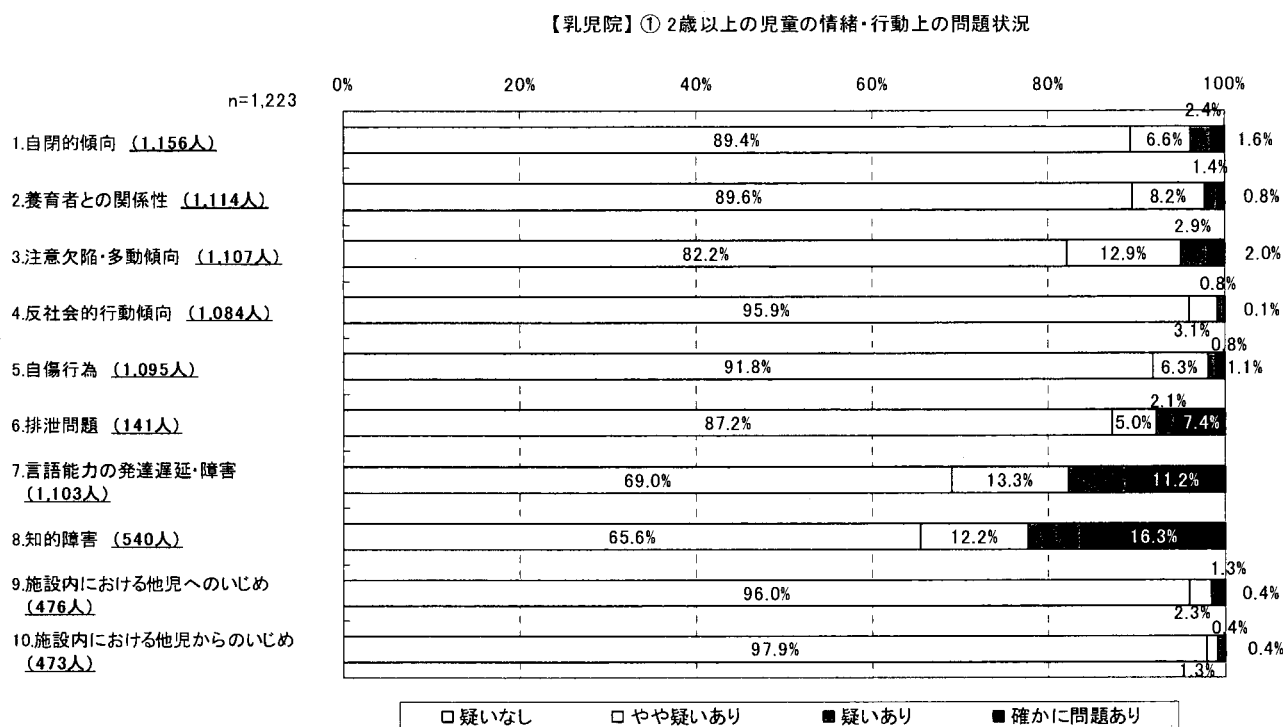
(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

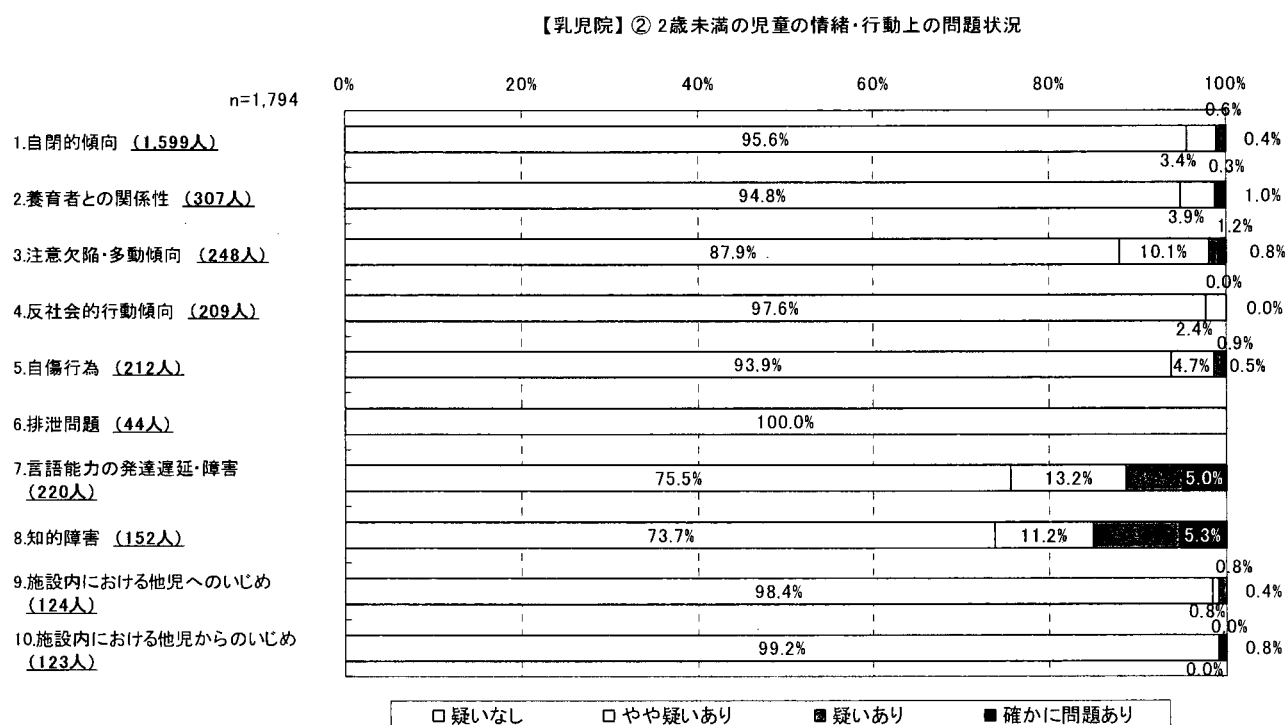
(注3) グラフ項目横の()のn数は評価対象児童数である

＜年長児童の状況＞

図表 1-45 【乳児院】①2歳以上の児童の情緒・行動上の問題状況



図表 1-46 【乳児院】②2歳未満の児童の情緒・行動上の問題状況



(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(注 3) グラフ項目横の()のn数は評価対象児童数である

(4) 身体疾患・身体障害の有無

図表 1-47【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=507	②入所1年半未満 n=1,961	合計 n=3,017
有り	34.1%	25.8%	28.7%
無し	54.2%	61.4%	58.9%
無回答	11.7%	12.8%	12.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-48【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜年長児童の状況＞

【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜年長児童の状況＞			
	①2歳未満 n=1,794	②2歳以上 n=2,017	合計 n=3,811
有り	32.1%	26.4%	28.7%
無し	56.5%	60.5%	58.9%
無回答	11.4%	13.1%	12.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(5) 発達障害・行動障害等の有無

図表 1-49【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=1,056	②入所1年半未満 n=1,961	合計 n=3,017
有り	18.7%	10.4%	13.3%
無し	80.2%	88.7%	85.7%
無回答	1.1%	1.0%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-50【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜年長児童の状況＞

【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜年長児童の状況＞			
	①2歳以上 n=1,823	②2歳未満 n=1,794	合計 n=3,617
有り	19.1%	9.3%	13.3%
無し	79.7%	89.8%	85.7%
無回答	1.1%	0.9%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(6) 被虐待体験の有無

図表 1-51 【乳児院】被虐待体験の有無＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】被虐待体験の有無＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=1,936	②入所1年半未満 n=1,931	合計 n=3,917
有り	30.8%	36.6%	34.6%
無し	68.4%	62.3%	64.4%
無回答	0.9%	1.1%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-52 【乳児院】被虐待体験の有無＜年長児童の状況＞

【乳児院】被虐待体験の有無＜年長児童の状況＞			
	①2歳未満 n=1,794	②2歳未満 n=1,794	合計 n=3,517
有り	39.9%	30.9%	34.6%
無し	59.4%	67.9%	64.4%
無回答	0.7%	1.2%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(7) 虐待の種類

図表 1-53 【乳児院】虐待の種類（複数選択）＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】虐待の種類 ＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=325	②入所1年半未満 n=718	合計 n=1,043
身体的虐待	30.2%	27.9%	28.6%
性的虐待	0.0%	0.6%	0.4%
ネグレクト	72.0%	71.7%	71.8%
心理的虐待	10.8%	11.3%	11.1%
その他	9.2%	4.6%	6.0%
判断困難	2.2%	2.5%	2.4%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-54 【乳児院】虐待の種類（複数選択）＜年長児童の状況＞

【乳児院】虐待の種類 ＜年長児童の状況＞			
	①2歳以上 n=555	②2歳未満 n=555	合計 n=1,043
身体的虐待	32.6%	25.0%	28.6%
性的虐待	0.4%	0.4%	0.4%
ネグレクト	71.9%	71.7%	71.8%
心理的虐待	13.3%	9.2%	11.1%
その他	6.1%	5.9%	6.0%
判断困難	2.0%	2.7%	2.4%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(8) ケアの適合状況

図表 1-55 【乳児院】 ケアの適合状況＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】 ケアの適合状況	長期入所児童の状況		
	① 入所1年半以上 (n=1,955)	② 入所1年半未満 (n=1,901)	合計 (n=3,857)
適している	73.1%	87.5%	82.4%
適していない	26.0%	11.0%	16.2%
無回答	0.9%	1.6%	1.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-56 【乳児院】 ケアの適合状況＜年長児童の状況＞

【乳児院】 ケアの適合状況	年長児童の状況		
	① 2歳未満 (n=1,793)	② 2歳以上 (n=1,793)	合計 (n=3,586)
適している	72.0%	89.5%	82.4%
適していない	26.9%	9.0%	16.2%
無回答	1.1%	1.5%	1.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(9) 適していると考えられる他の施設

図表 1-57 【乳児院】現在のケアが適していない児童について適していると考えられる他の施設等
 <長期入所児童の状況>

(乳児院)ケアが「適していない」とされた児童について適していると考えられる他の施設等 <長期入所児童の状況>			
	①入所1年半以上 n=275	②入所1年半未満 n=215	合計 n=490
1.児童養護施設	28.0%	10.7%	20.4%
2.情緒障害児短期治療施設	0.7%	0.5%	0.6%
3.児童自立支援施設	0.4%	0.5%	0.4%
4.母子生活支援施設	0.0%	1.4%	0.6%
5.他の乳児院	0.7%	2.3%	1.4%
6.自立援助ホーム	0.0%	0.0%	0.0%
7.知的障害児施設	14.2%	7.4%	11.2%
8.病院	0.0%	2.3%	1.0%
9.家庭	10.9%	19.1%	14.5%
10.親縁の家	1.1%	1.4%	1.2%
11.親縁の家	25.8%	33.5%	29.2%
12.知人・友人の家	0.0%	0.0%	0.0%
13.その他	18.2%	20.5%	19.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-58 【乳児院】現在のケアが適していない児童について適していると考えられる他の施設等
 <年長児童の状況>

(乳児院)ケアが「適していない」とされた児童について適していると考えられる他の施設等 <年長児童の状況>			
	①2歳以上 n=229	②2歳未満 n=161	合計 n=390
1.児童養護施設	30.1%	0.6%	20.4%
2.情緒障害児短期治療施設	0.6%	0.6%	0.6%
3.児童自立支援施設	0.3%	0.6%	0.4%
4.母子生活支援施設	0.3%	1.2%	0.6%
5.他の乳児院	0.0%	4.3%	1.4%
6.自立援助ホーム	0.0%	0.0%	0.0%
7.知的障害児施設	15.5%	2.5%	11.2%
8.病院	0.0%	3.1%	1.0%
9.家庭	12.5%	18.6%	14.5%
10.親縁の家	0.9%	1.9%	1.2%
11.親縁の家	23.1%	41.6%	29.2%
12.知人・友人の家	0.0%	0.0%	0.0%
13.その他	16.7%	24.2%	19.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(10) 現在のケアが適していない児童のケアの負担感

図表 1-59 【乳児院】現在のケアが適していない児童のケアの負担感＜長期入所児童の状況＞

① 現在のケアの負担感	② 長期入所児童の状況		
	① 新入所半未満 n=25	② 入所半未満 n=26	合計 n=49
変わらない	37.5%	36.7%	37.1%
やや重い	36.4%	40.5%	38.2%
かなり重い	20.4%	14.9%	18.0%
無回答	5.8%	7.9%	6.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-60 【乳児院】現在のケアが適していない児童のケアの負担感＜年長児童の状況＞

① 現在のケアの負担感	② 年長児童の状況		
	① 入所半未満 n=25	② 入所半未満 n=26	合計 n=49
変わらない	36.2%	39.1%	37.1%
やや重い	39.8%	34.8%	38.2%
かなり重い	18.8%	16.1%	18.0%
無回答	5.2%	9.9%	6.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2) 年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

【Ⅱ. 児童養護施設】

1. 【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況

図表 2-1 【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
① 可能あり	138	1,169	14.9%	315	2,710	14.5%
② 可能あり の調整中	140	2,024	25.8%	328	5,136	27.6%
③ 可能あり の見込み無し	144	4,101	52.2%	330	9,773	52.5%
④ 可能あり の見込み無し の調整中	101	499	6.4%	210	855	4.6%
⑤ 可能あり の見込み無し の調整中 無し	40	65	0.8%	94	154	0.8%
	144	7,858	100.0%	331	18,628	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-2 【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況

	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
① 適合あり	144	6,950	88.4%	331	16,496	88.6%
② 適合あり の調整中	119	717	9.1%	267	1,842	9.9%
③ 適合あり の見込み無し	76	191	2.4%	134	290	1.6%
④ 適合あり の見込み無し の調整中	144	7,858	100.0%	331	18,628	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-3【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

【児童養護施設】考えられる他の施設等<家庭支援専門相談員の有無別> (図表7-1)

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	1	1	0.1%	1	1	0.1%
②情緒障害児短期治療施設	63	137	19.1%	157	396	21.5%
③児童自立支援施設	32	60	8.4%	76	116	6.3%
④母子生活支援施設	5	9	1.3%	16	24	1.3%
⑤他の児童養護施設	12	44	6.1%	44	86	4.7%
⑥自立援助ホーム	14	21	2.9%	42	49	2.7%
⑦知的障害児支援施設	66	136	19.0%	133	331	18.0%
⑧病院	9	9	1.3%	28	32	1.7%
⑨寄居	46	125	17.4%	110	290	15.7%
⑩親戚の宅	4	10	1.4%	22	31	1.7%
⑪里親の宅	37	78	10.9%	100	250	13.6%
⑫個人・法人の宅	0	-	-	0	-	-
⑬その他	35	80	11.2%	81	225	12.2%
⑭計	4	7	1.0%	9	11	0.6%
合計	119	717	100.0%	267	1,842	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-4【児童養護施設】現在のケアが適していない児童について家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感

【児童養護施設】ケアの負担感<家庭支援専門相談員の有無別> (図表7-2)

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①負担が大きい	53	139	19.4%	140	417	22.6%
②負担が大きい	88	299	41.7%	214	774	42.0%
③負担が大きい	77	225	31.4%	177	505	27.4%
④負担が大きい	25	54	7.5%	77	146	7.9%
⑤計	119	717	100.0%	267	1,842	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-5【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

	（児童養護施設）適していると考えられる他の施設等（かなり重い） ～家庭支援専門相談員の有無別～（図表74）					
	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	0	-	-	0	-	-
②情緒障害児短期治療施設	40	71	31.6%	98	171	33.9%
③児童自立支援施設	21	38	16.9%	54	76	15.0%
④障害児生活支援施設	1	2	0.9%	1	1	0.2%
⑤他の児童養護施設	5	9	4.0%	14	19	3.8%
⑥自立支援センター	8	10	4.4%	13	15	3.0%
⑦特別支援学校養護施設	26	37	16.4%	47	70	13.9%
⑧児童発達支援センター	8	8	3.6%	15	18	3.6%
⑨児童発達支援センター	11	16	7.1%	27	37	7.3%
⑩児童発達支援センター	0	-	-	7	7	1.4%
⑪児童発達支援センター	7	9	4.0%	21	41	8.1%
⑫児童発達支援センター	0	-	-	0	-	-
⑬児童発達支援センター	14	22	9.8%	24	50	9.9%
⑭児童発達支援センター	2	3	1.3%	0	-	-
⑮児童発達支援センター	77	225	100.0%	177	505	100.0%

（注）児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-6【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

	1	1	0.3%	0	-	-
	31	47	15.7%	83	162	20.9%
	18	20	6.7%	23	27	3.5%
	1	1	0.3%	5	5	0.6%
	9	17	5.7%	23	37	4.8%
	7	10	3.3%	22	23	3.0%
	45	76	25.4%	100	191	24.7%
	1	1	0.3%	6	6	0.8%
	25	46	15.4%	57	98	12.7%
	3	6	2.0%	13	17	2.2%
	25	43	14.4%	54	90	11.6%
	0	-	-	0	-	-
	15	28	9.4%	50	112	14.5%
	2	3	1.0%	5	6	0.8%
	88	299	100.0%	214	774	100.0%

（注）児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-7【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）

	(児童養護施設) 籍していると考えられる他の施設等(変わらない) < 家庭支援専門相談員の有無別 > (図表74)					
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	0	-	-	0	-	-
②有給療養児短期治療施設	4	5	3.6%	10	30	7.2%
③児童自立支援施設	1	1	0.7%	4	4	1.0%
④母子世帯支援施設	4	6	4.3%	10	16	3.8%
⑤他の児童養護施設	4	17	12.2%	16	26	6.2%
⑥自立援助ホーム	1	1	0.7%	6	7	1.7%
⑦知的障害児支援施設	14	18	12.9%	24	46	11.0%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	24	54	38.8%	63	130	31.2%
⑩親戚の家	3	4	2.9%	6	6	1.4%
⑪祖親の家	15	19	13.7%	61	101	24.2%
⑫個人・数人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	12	13	9.4%	26	47	11.3%
未回答	1	1	0.7%	4	4	1.0%
	53	139	100.0%	140	417	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【児童養護施設】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況

図表 2-8 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	心理療法担当職員「無し」			心理療法担当職員「有り」		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①見込み有り	143	1,116	14.9%	310	2,763	14.5%
②見込み無し	148	2,020	27.0%	320	5,140	27.1%
③見込み無し	152	3,899	52.0%	322	9,975	52.5%
④見込み無し	94	377	5.0%	217	977	5.1%
⑤見込み無し	46	81	1.1%	88	138	0.7%
合計	153	7,493	100.0%	322	18,993	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-9 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況

	心理療法担当職員「無し」			心理療法担当職員「有り」		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①適合	153	6,803	90.8%	322	16,643	87.6%
②適合	112	577	7.7%	274	1,982	10.4%
③適合	63	113	1.5%	147	368	1.9%
④適合	153	7,493	100.0%	322	18,993	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-10 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみる現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

	【児童養護施設】考えられる他の施設等 <心理療法担当職員の有無別> (図表70)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	0	-	-	2	2	0.1%
②情緒障害児短期治療施設	52	87	15.1%	168	446	22.5%
③児童自立支援施設	31	51	8.8%	77	125	6.3%
④母子生活支援施設	5	7	1.2%	16	26	1.3%
⑤他の児童養護施設	15	47	8.1%	41	83	4.2%
⑥自立援助ホーム	14	19	3.3%	42	51	2.6%
⑦知的障害児支援施設	53	101	17.5%	146	366	18.5%
⑧病院	12	15	2.6%	25	26	1.3%
⑨家庭	42	104	18.0%	114	311	15.7%
⑩親戚の家	6	15	2.6%	20	26	1.3%
⑪里親の家	35	73	12.7%	102	255	12.9%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	28	56	9.7%	88	249	12.6%
⑭調査	2	2	0.3%	11	16	0.8%
合計	112	577	100.0%	274	1,982	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-11 【児童養護施設】現在のケアが適していない児童について心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感

	【児童養護施設】ケアの負担感 <心理療法担当職員の有無別> (図表70)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①大変な負担	52	123	21.3%	141	433	21.8%
②やや負担	83	222	38.5%	219	851	42.9%
③やや負担ない	74	188	32.6%	180	542	27.3%
④負担感	22	44	7.6%	80	156	7.9%
合計	112	577	100.0%	274	1,982	100.0%

(注) 児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-12【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

	(児童が施設に申し込んでいると考えられる他の施設等(かなり重い)) <心理療法担当職員の有無別> (図表74)					
	心理療法担当職員無し			心理療法担当職員有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
(1)乳児院	0	-	-	0	-	-
(2)情緒障害児短期治療施設	36	51	27.1%	102	191	35.2%
(3)児童自立支援施設	20	34	18.1%	55	80	14.8%
(4)障害児生活支援施設	0	-	-	2	3	0.6%
(5)他の児童養護施設	7	12	6.4%	12	16	3.0%
(6)自立支援センター	7	8	4.3%	14	17	3.1%
(7)情緒障害児短期治療施設	19	24	12.8%	54	83	15.3%
(8)児童院	10	12	6.4%	13	14	2.6%
(9)児童	16	22	11.7%	22	31	5.7%
(10)児童の	1	1	0.5%	6	6	1.1%
(11)児童の	8	13	6.9%	20	37	6.8%
(12)児童の	0	-	-	0	-	-
(13)児童の	8	11	5.9%	30	61	11.3%
(14)児童の	0	-	-	2	3	0.6%
	74	188	100.0%	180	542	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-13【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

	0	-	-	1	1	0.1%
	22	31	14.0%	92	178	20.9%
	13	13	5.9%	28	34	4.0%
	1	1	0.5%	5	5	0.6%
	9	17	7.7%	23	37	4.3%
	8	10	4.5%	21	23	2.7%
	36	57	25.7%	109	210	24.7%
	2	2	0.9%	5	5	0.6%
	16	31	14.0%	66	113	13.3%
	6	10	4.5%	10	13	1.5%
	17	26	11.7%	62	107	12.6%
	0	-	-	0	-	-
	10	22	9.9%	55	118	13.9%
	2	2	0.9%	5	7	0.8%
	83	222	100.0%	219	851	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-14【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）

（児童養護施設）に適していると考えられる他の施設等（変わらない）
＜心理療法担当職員の有無別＞（図表74）

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	0	-	-	0	-	-
②情緒障害児短期治療施設	2	2	1.6%	12	33	7.6%
③児童自立支援施設	2	2	1.6%	3	3	0.7%
④母子生活支援施設	4	6	4.9%	10	16	3.7%
⑤世の児童養護施設	4	18	14.6%	16	25	5.8%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	7	8	1.8%
⑦知的障害児支援施設	10	10	8.1%	28	54	12.5%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	23	40	32.5%	64	144	33.3%
⑩親戚の家	3	4	3.3%	6	6	1.4%
⑪祖親の家	21	27	22.0%	55	93	21.5%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	11	14	11.4%	27	46	10.6%
無回答	0	-	-	5	5	1.2%
合計	52	123	100.0%	141	433	100.0%

（注）児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【児童養護施設】被虐待児童の状況

図表 2-15 【児童養護施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類

【児童養護施設】虐待の種類（被虐待体験の組み合わせ別）（図表 63）		
	件数	%
①身体虐待のみ	2,333	14.8%
②性的虐待のみ	218	1.4%
③ネグレクトのみ	7,243	46.0%
④心理的虐待のみ	744	4.7%
⑤身体的虐待と性的虐待	54	0.3%
⑥身体的虐待とネグレクト	1,595	10.1%
⑦身体的虐待と心理的虐待	903	5.7%
⑧性的虐待とネグレクト	159	1.0%
⑨性的虐待と心理的虐待	32	0.2%
⑩身体的虐待と性的虐待と心理的虐待	832	5.3%
⑪身体的虐待とネグレクトと心理的虐待	53	0.3%
⑫身体的虐待と性的虐待とネグレクト	53	0.3%
⑬身体的虐待と性的虐待と心理的虐待とネグレクト	1,023	6.5%
⑭身体的虐待と心理的虐待とネグレクト	38	0.2%
⑮性的虐待と心理的虐待とネグレクト	77	0.5%
⑯身体的虐待と性的虐待と心理的虐待とネグレクト	391	2.5%
	15,748	100.0%

(注) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

4. 【児童養護施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況

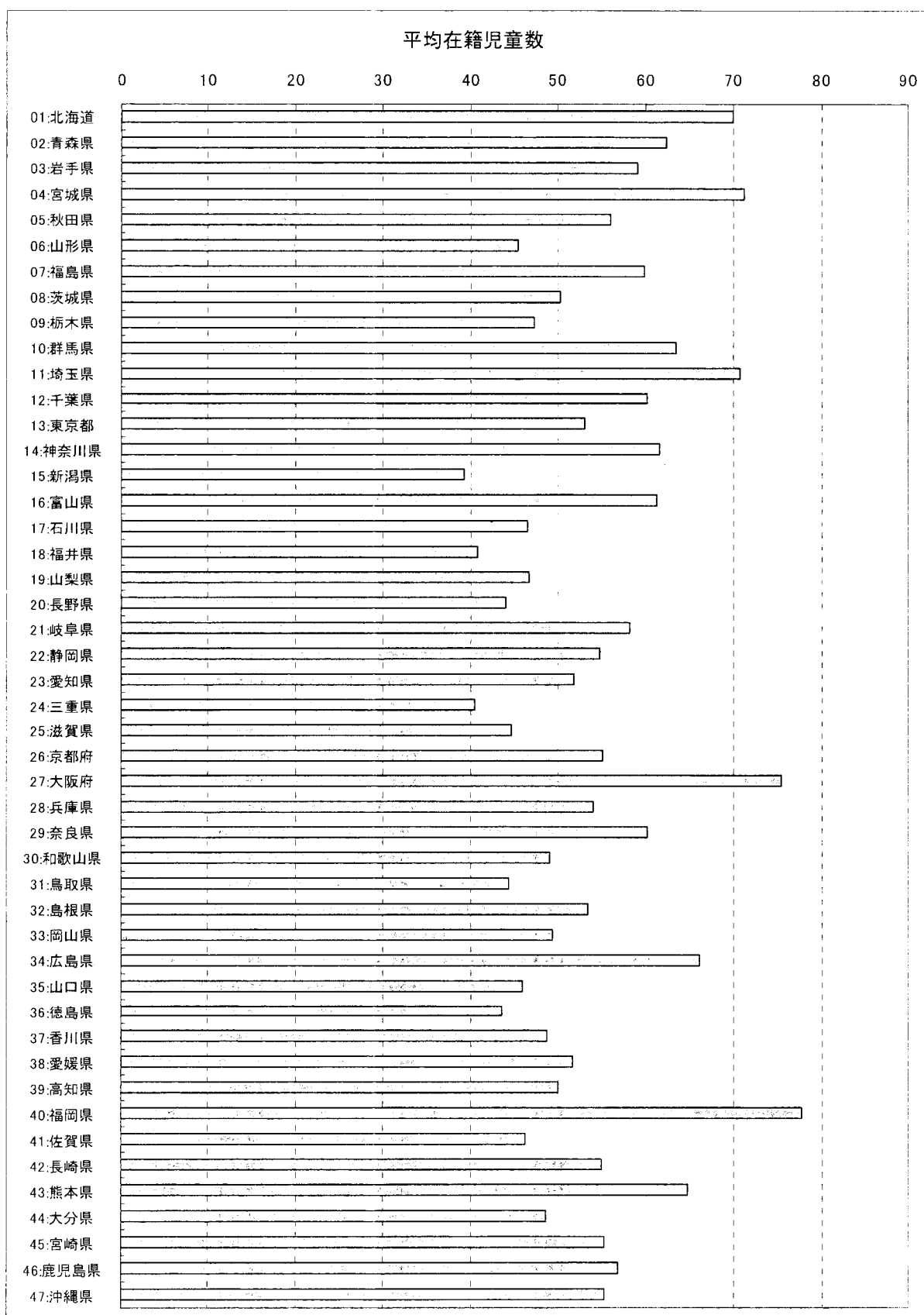
図表 2-16 【児童養護施設】都道府県別施設数及び在籍児童数

(児童養護施設)都道府県別施設数及び在籍児童数(図表4)				
	施設数	合計在籍児童数	1施設あたり 平均在籍児童数	標準偏差
01北海道	22	1,540	70.0	18.1
02青森県	6	374	62.3	23.7
03岩手県	6	355	59.2	14.8
04宮城県	5	356	71.2	12.8
05秋田県	4	224	56.0	17.9
06山形県	5	227	45.4	12.9
07福島県	7	419	59.9	16.1
08茨城県	11	553	50.3	12.8
09栃木県	10	473	47.3	10.3
10群馬県	5	317	63.4	6.7
11埼玉県	14	991	70.8	33.2
12千葉県	14	843	60.2	29.0
13東京都	45	2,386	53.0	22.7
14新潟県	22	1,354	61.6	25.2
15富山県	5	196	39.2	7.0
16石川県	3	184	61.3	22.4
17福井県	7	326	46.6	14.0
18山梨県	4	163	40.8	7.0
19岐阜県	3	140	46.7	7.0
20静岡県	11	484	44.0	7.0
21愛知県	7	407	58.1	22.0
22岐阜県	12	658	54.8	28.2
23愛知県	30	1,555	51.8	15.3
24三重県	10	405	40.5	15.0
25滋賀県	3	134	44.7	14.0
26京都府	9	496	55.1	17.8
27大阪府	35	2,640	75.4	37.3
28兵庫県	24	1,297	54.0	21.4
29奈良県	4	241	60.3	14.7
30和歌山県	7	343	49.0	24.5
31徳島県	5	222	44.4	22.2
32香川県	3	160	53.3	9.9
33岡山県	12	592	49.3	18.9
34広島県	11	727	66.1	27.4
35山口県	10	460	46.0	16.4
36徳島県	7	305	43.6	17.0
37香川県	3	146	48.7	14.2
38愛媛県	10	516	51.6	28.3
39高知県	7	350	50.0	18.2
40福岡県	16	1,243	77.7	24.4
41佐賀県	6	277	46.2	11.6
42長崎県	10	549	54.9	18.0
43熊本県	10	647	64.7	15.9
44大分県	8	389	48.6	13.2
45鹿児島県	5	276	55.2	13.9
46沖縄県	12	681	56.8	17.0
47沖縄県	4	221	55.3	21.6
合計	489	27,842	56.9	23.3

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-17【児童養護施設】都道府県別 1施設あたり平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

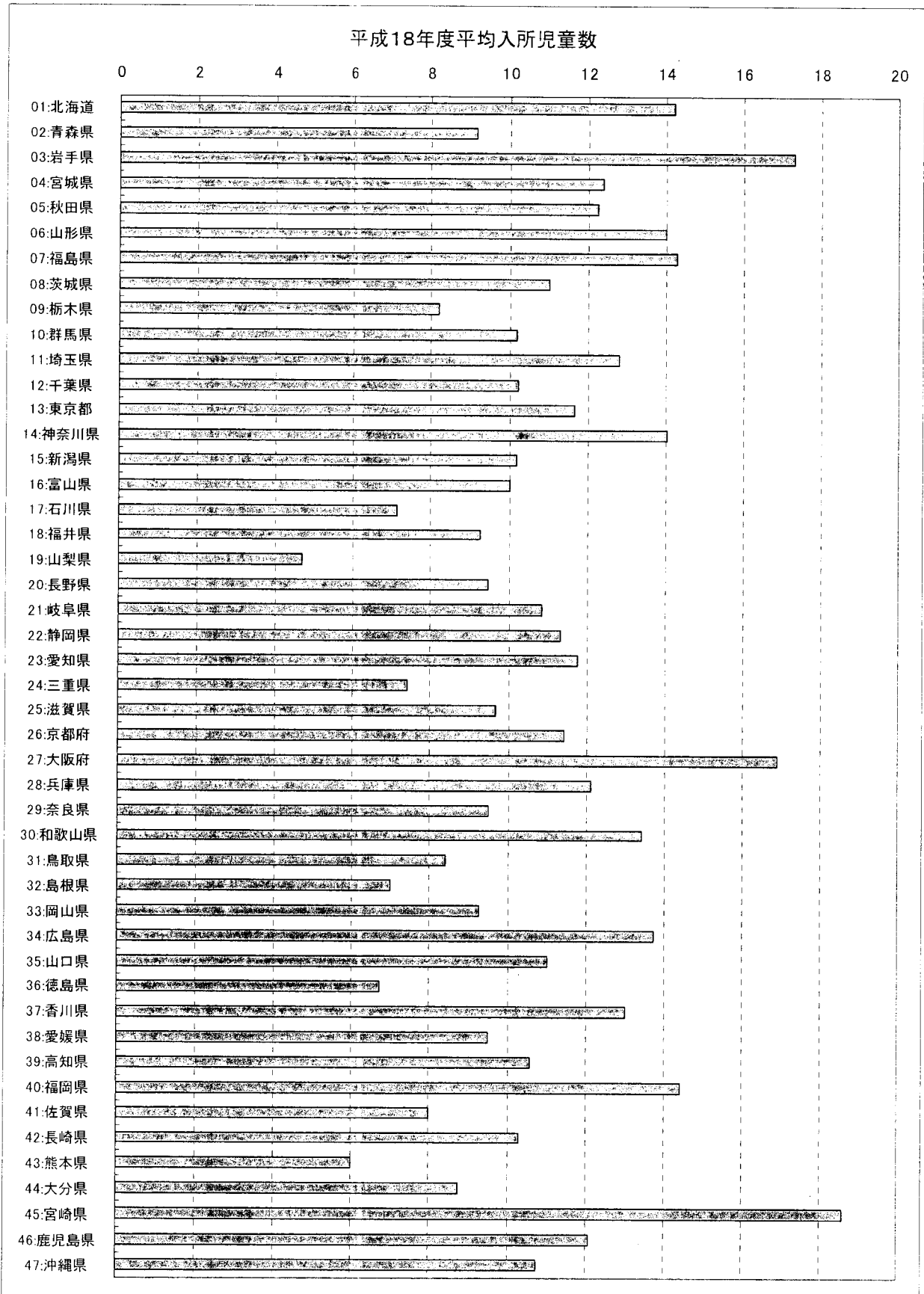
(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-18 【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数

(児童養護施設)平成18年度都道府県別入所児童数(図表3)				
	施設数	合計入所児童数	(施設あたり)平均入所児童数	標準偏差
01北海道	22	313	14.2	8.0
02青森県	6	55	9.2	6.5
03岩手県	6	104	17.3	17.8
04宮城県	5	62	12.4	6.8
05秋田県	4	49	12.3	4.7
06山形県	5	70	14.0	9.7
07福島県	7	100	14.3	4.0
08茨城県	11	121	11.0	6.3
09栃木県	10	82	8.2	5.6
10群馬県	5	51	10.2	4.1
11埼玉県	14	179	12.8	7.4
12千葉県	14	143	10.2	6.0
13東京都	45	525	11.7	8.6
14神奈川県	22	309	14.1	10.9
15新潟県	5	51	10.2	2.8
16富山県	3	30	10.0	7.0
17石川県	7	50	7.1	2.1
18福井県	4	37	9.3	4.4
19山梨県	3	14	4.7	1.5
20長野県	11	104	9.5	4.0
21岐阜県	7	76	10.9	5.9
22静岡県	12	136	11.3	6.0
23愛知県	30	353	11.8	6.6
24岐阜県	10	74	7.4	5.2
25三重県	3	29	9.7	8.1
26滋賀県	9	103	11.4	6.7
27京都府	35	591	16.9	10.2
28大阪府	24	291	12.1	7.9
29兵庫県	4	38	9.5	6.8
30奈良県	7	94	13.4	8.5
31和歌山県	5	42	8.4	5.5
32鳥取県	3	21	7.0	1.0
33徳島県	12	111	9.3	5.2
34香川県	11	151	13.7	8.7
35愛媛県	10	110	11.0	4.1
36高知県	7	47	6.7	4.9
37福岡県	3	39	13.0	6.2
38佐賀県	10	95	9.5	8.5
39大分県	7	74	10.6	7.1
40熊本県	16	231	14.4	8.1
41鹿児島県	6	48	8.0	5.4
42沖縄県	10	103	10.3	7.2
43東京都	10	60	6.0	4.6
44東京都	8	70	8.8	4.3
45東京都	5	93	18.6	19.6
46東京都	12	145	12.1	17.5
47東京都	4	43	10.8	8.7
計	489	5,717	11.7	8.3

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 2-19【児童養護施設】平成18年度都道府県別1施設あたり平均入所児童数



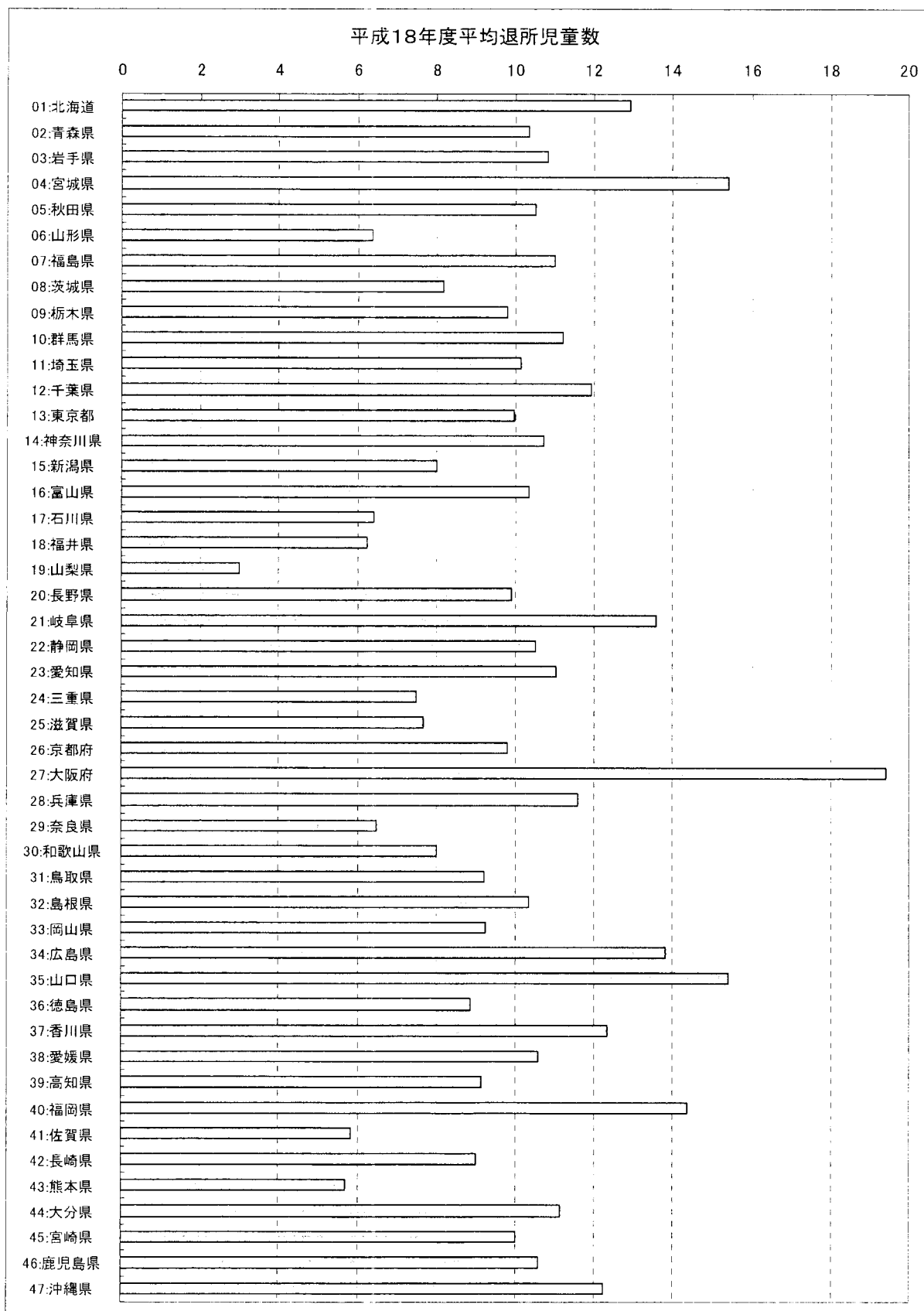
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 2-20【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数

【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数 (図表 7)				
	施設数	合計退所児童数	1施設当たりの 平均退所児童数	標準偏差
01:北海道	22	284	12.9	6.4
02:青森県	6	62	10.3	6.5
03:岩手県	6	65	10.8	3.5
04:宮城県	5	77	15.4	6.8
05:秋田県	4	42	10.5	2.4
06:山形県	5	32	6.4	3.2
07:福島県	7	77	11.0	2.8
08:茨城県	11	90	8.2	5.6
09:栃木県	10	98	9.8	5.3
10:群馬県	5	56	11.2	6.2
11:埼玉県	14	142	10.1	7.2
12:千葉県	14	167	11.9	9.5
13:東京都	45	448	10.0	6.6
14:神奈川県	22	236	10.7	5.8
15:新潟県	5	40	8.0	3.4
16:富山県	3	31	10.3	3.1
17:石川県	7	45	6.4	3.5
18:福井県	4	25	6.3	5.3
19:山梨県	3	9	3.0	2.7
20:長野県	11	109	9.9	4.9
21:岐阜県	7	95	13.6	7.2
22:静岡県	12	126	10.5	6.5
23:愛知県	30	331	11.0	5.8
24:富山県	10	75	7.5	5.8
25:岐阜県	3	23	7.7	2.5
26:東京都	9	88	9.8	4.5
27:静岡県	35	679	19.4	12.1
28:愛知県	24	278	11.6	7.6
29:岐阜県	4	26	6.5	2.9
30:山梨県	7	56	8.0	4.8
31:長野県	5	46	9.2	4.2
32:富山県	3	31	10.3	2.9
33:石川県	12	111	9.3	4.3
34:福井県	11	152	13.8	8.2
35:山梨県	10	154	15.4	7.4
36:長野県	7	62	8.9	8.2
37:富山県	3	37	12.3	7.6
38:石川県	10	106	10.6	5.7
39:福井県	7	64	9.1	4.2
40:山梨県	16	230	14.4	6.6
41:長野県	6	35	5.8	3.3
42:富山県	10	90	9.0	7.1
43:石川県	10	57	5.7	3.5
44:福井県	8	89	11.1	8.2
45:山梨県	5	50	10.0	6.6
46:長野県	12	127	10.6	5.3
47:富山県	4	49	12.3	3.5
計	489	5,402	11.1	7.2

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 2-21 【児童養護施設】平成18年度都道府県別1施設あたり平均退所児童数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

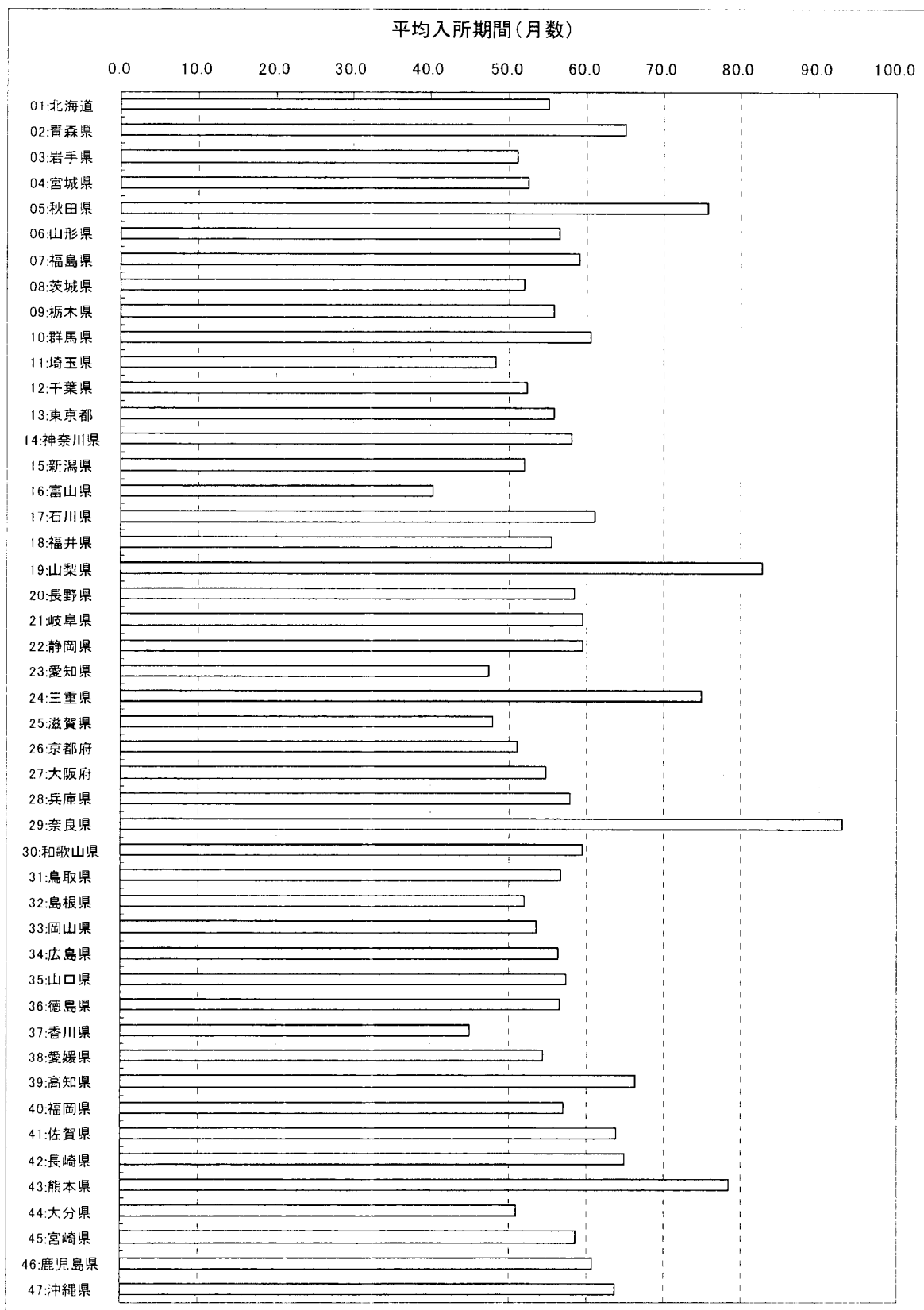
図表 2-22 【児童養護施設】都道府県別平均入所期間<月数>

(児童養護施設) 都道府県別平均入所期間(図表 15)			
都道府県	施設数	平均入所期間	標準偏差
01.北海道	22	55.1	11.3
02.青森県	6	65.2	13.5
03.岩手県	6	51.2	25.0
04.宮城県	5	52.6	4.2
05.秋田県	4	75.8	32.0
06.山形県	5	56.6	5.9
07.福島県	7	59.1	9.6
08.茨城県	11	52.1	19.5
09.栃木県	10	55.8	19.2
10.群馬県	5	60.6	14.7
11.埼玉県	14	48.3	20.8
12.千葉県	14	52.3	15.7
13.東京都	45	55.8	19.1
14.神奈川県	22	58.1	13.4
15.新潟県	5	52.0	5.3
16.富山県	3	40.3	31.2
17.石川県	7	61.1	14.0
18.福井県	4	55.5	17.2
19.山梨県	3	82.7	16.1
20.長野県	11	58.6	12.0
21.岐阜県	7	59.6	13.2
22.静岡県	12	59.6	34.9
23.愛知県	30	47.5	21.8
24.岐阜県	10	74.8	53.0
25.三重県	3	48.0	16.1
26.滋賀県	9	51.2	18.6
27.京都府	35	54.8	19.9
28.大阪府	24	58.0	12.0
29.兵庫県	4	93.0	38.2
30.奈良県	7	59.4	14.3
31.和歌山県	5	56.8	11.8
32.徳島県	3	52.0	8.7
33.香川県	12	53.6	11.8
34.愛媛県	11	56.5	11.1
35.高知県	10	57.4	8.7
36.福岡県	7	56.6	8.0
37.佐賀県	3	45.0	1.7
38.熊本県	10	54.4	11.9
39.大分県	7	66.3	7.8
40.福岡県	16	57.1	8.6
41.佐賀県	6	63.8	8.2
42.熊本県	10	64.9	12.2
43.鹿児島県	10	78.3	49.6
44.沖縄県	8	51.0	22.5
45.宮崎県	5	58.6	15.3
46.鹿児島県	12	60.8	17.4
47.沖縄県	4	63.8	9.4
全国平均	489	57.2	20.1

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)平均入所期間は平成20年3月1日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したものの

図表 2-23 【児童養護施設】都道府県別平均入所期間<月数> (グラフ)



(注1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2) 平均入所期間は平成20年3月1日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したものの

図表 2-24 【児童養護施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>

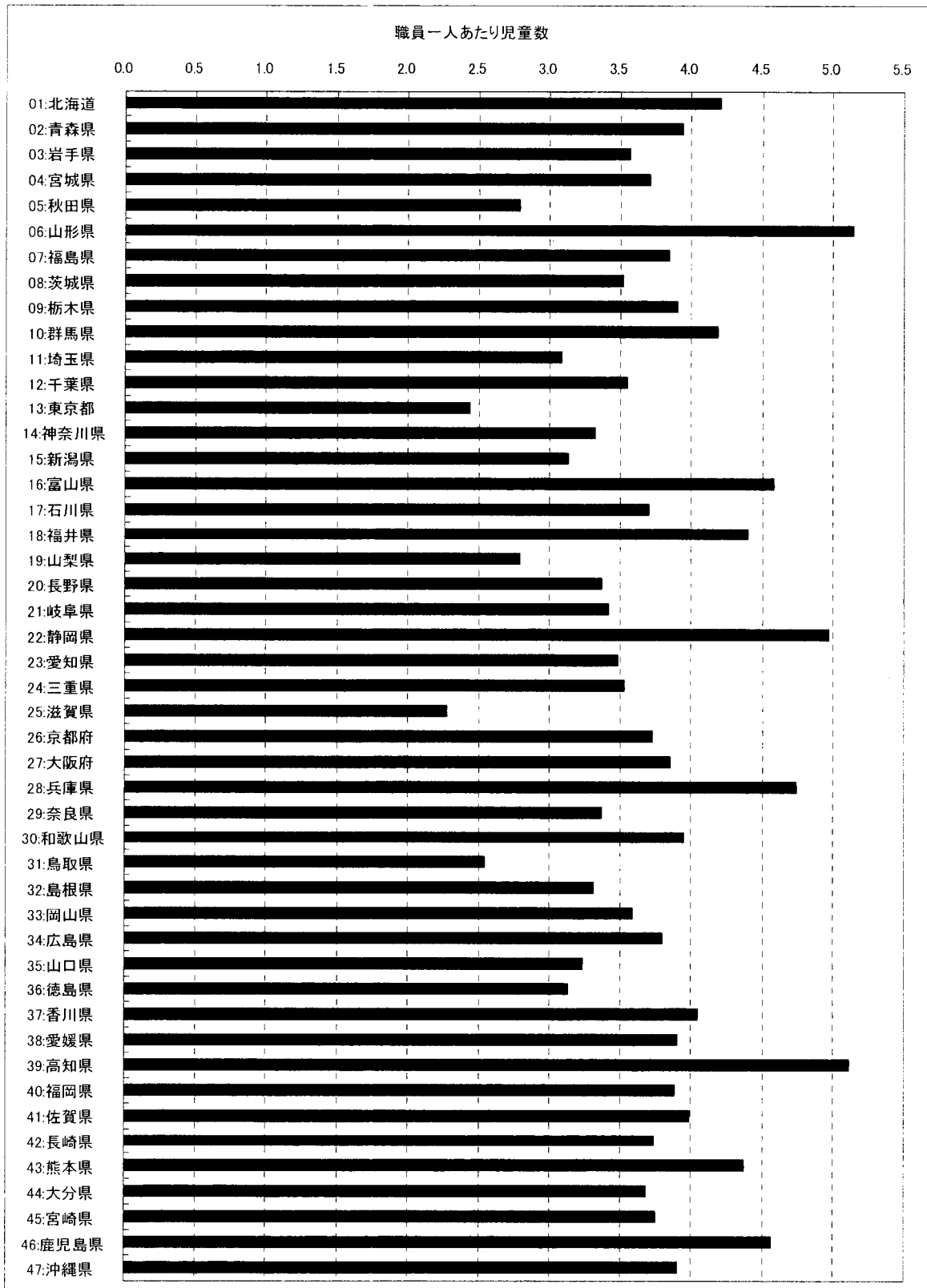
(児童養護施設) 都道府県別職員一人あたり児童数 <直接ケア職種> (図表24)			
	施設数	職員一人 あたり児童数	標準偏差
01:北海道	22	4.2	1.9
02:青森県	6	3.9	0.5
03:岩手県	6	3.6	1.8
04:宮城県	5	3.7	0.8
05:秋田県	4	2.8	0.7
06:山形県	5	5.1	3.5
07:福島県	7	3.8	0.5
08:茨城県	11	3.5	1.0
09:栃木県	10	3.9	0.7
10:群馬県	5	4.2	1.0
11:埼玉県	14	3.1	0.6
12:千葉県	14	3.6	0.8
13:東京都	45	2.4	0.5
14:神奈川県	22	3.3	0.7
15:新潟県	5	3.1	1.0
16:富山県	3	4.6	0.7
17:石川県	7	3.7	0.7
18:福井県	4	4.4	1.8
19:山梨県	3	2.8	0.9
20:長野県	11	3.4	0.9
21:岐阜県	7	3.4	0.8
22:静岡県	12	5.0	4.6
23:愛知県	30	3.5	0.8
24:岐阜県	10	3.5	1.0
25:三重県	3	2.3	0.4
26:滋賀県	9	3.7	1.3
27:京都府	35	3.9	0.9
28:大阪府	24	4.7	3.0
29:兵庫県	4	3.4	1.0
30:奈良県	7	4.0	1.5
31:和歌山県	5	2.5	0.3
32:徳島県	3	3.3	0.9
33:香川県	12	3.6	1.1
34:愛媛県	11	3.8	1.1
35:高知県	10	3.2	1.2
36:福岡県	7	3.1	0.5
37:佐賀県	3	4.0	0.8
38:長門県	10	3.9	1.2
39:山口県	7	5.1	2.8
40:広島県	16	3.9	0.7
41:岡山県	6	4.0	1.0
42:愛知県	10	3.7	1.1
43:徳島県	10	4.4	0.8
44:香川県	8	3.7	0.7
45:高松県	5	3.8	0.4
46:愛媛県	12	4.6	1.6
47:高知県	4	3.9	1.0
	489	3.7	1.5

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-25 【児童養護施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種> (グラフ)



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2) 職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3) 在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-26 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（大舎）の状況

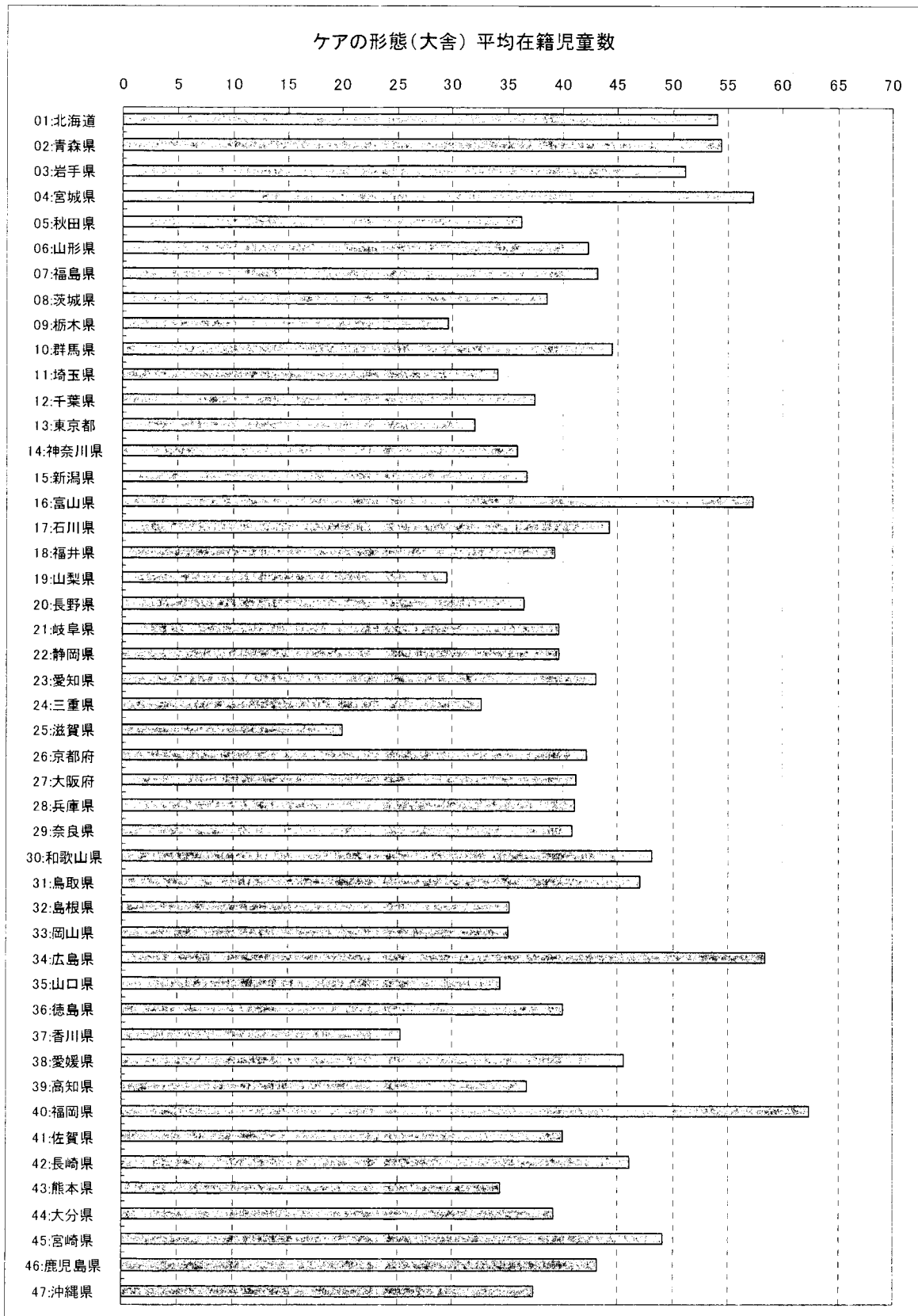
(児童養護施設「都道府県別ケアの形態(大舎)の状況」(図表26))

	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	21	25	55.2	54.1
02 青森県	5	5	60.8	54.4
03 岩手県	6	6	52.7	51.2
04 宮城県	3	3	57.3	57.3
05 秋田県	3	5	39.2	36.2
06 山形県	3	3	43.3	42.3
07 福島県	5	6	44.9	43.2
08 茨城県	9	10	38.4	38.6
09 栃木県	10	13	37.7	29.6
10 群馬県	4	6	47.5	44.5
11 埼玉県	5	17	37.7	34.1
12 千葉県	8	12	40.4	37.5
13 東京都	18	20	32.4	32.1
14 神奈川県	12	21	37.5	35.9
15 新潟県	5	5	38.8	36.8
16 富山県	3	3	62.7	57.3
17 石川県	5	5	57.2	44.2
18 福井県	4	4	43.8	39.3
19 山梨県	2	2	29.5	29.5
20 長野県	11	12	38.7	36.5
21 岐阜県	5	6	46.0	39.6
22 静岡県	6	11	42.4	39.6
23 愛知県	23	26	45.4	43.1
24 岐阜県	9	10	36.9	32.6
25 三重県	1	1	20.0	20.0
26 滋賀県	4	4	44.8	42.3
27 京都府	33	59	42.8	41.2
28 大阪府	20	24	48.5	41.1
29 兵庫県	4	5	41.4	40.9
30 奈良県	7	7	51.4	48.1
31 和歌山県	3	3	49.7	47.0
32 徳島県	3	4	41.0	35.2
33 高知県	10	13	36.7	35.0
34 福岡県	10	12	67.0	58.4
35 佐賀県	9	12	44.0	34.3
36 熊本県	6	6	49.0	40.0
37 大分県	2	4	26.0	25.3
38 宮崎県	10	11	48.6	45.6
39 鹿児島県	5	6	38.8	36.7
40 沖縄県	15	16	66.3	62.4
41 北海道	6	6	42.2	40.0
42 青森県	8	9	54.4	46.1
43 岩手県	5	7	35.6	34.3
44 宮城県	5	5	45.0	39.2
45 秋田県	4	5	49.8	49.1
46 山形県	11	14	49.0	43.1
47 福島県	4	7	39.1	37.3
計	370	476	45.7	42.1

(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-27 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（大舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

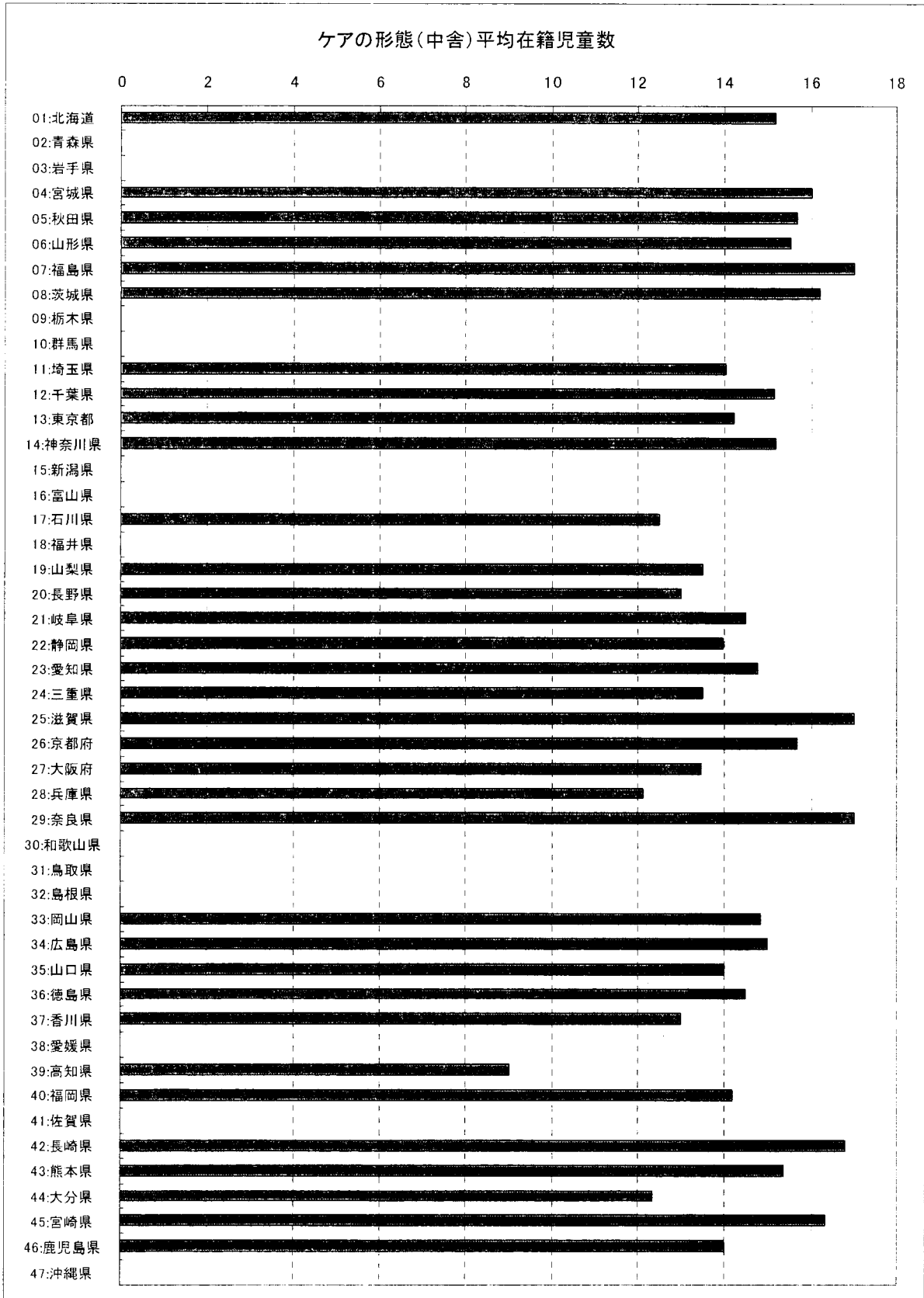
図表 2-28【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（中舎）の状況

【児童養護施設】都道府県別ケアの形態(中舎)の状況 (図表28)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	3	4	16.0	15.2
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	1	1	16.0	16.0
05 秋田県	1	3	15.7	15.7
06 山形県	1	4	15.8	15.5
07 福島県	2	2	17.0	17.0
08 茨城県	5	6	16.2	16.2
09 栃木県	0	-	-	-
10 群馬県	0	-	-	-
11 埼玉県	8	16	14.8	14.0
12 千葉県	2	10	16.0	15.1
13 東京都	6	17	15.0	14.2
14 神奈川県	6	12	16.1	15.2
15 新潟県	0	-	-	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	1	4	14.3	12.5
18 福井県	0	-	-	-
19 岐阜県	1	4	13.5	13.5
20 静岡県	1	1	14.0	13.0
21 愛知県	2	10	14.8	14.5
22 岐阜県	4	10	15.3	14.0
23 愛知県	6	14	15.2	14.8
24 三重県	2	2	15.5	13.5
25 滋賀県	1	1	19.0	17.0
26 京都府	3	6	16.0	15.7
27 大阪府	10	24	15.6	13.5
28 兵庫県	4	14	14.6	12.1
29 奈良県	1	2	16.0	17.0
30 和歌山県	0	-	-	-
31 徳島県	0	-	-	-
32 香川県	0	-	-	-
33 高知県	3	4	15.5	14.8
34 福岡県	1	1	16.0	15.0
35 佐賀県	1	3	15.0	14.0
36 熊本県	1	2	14.0	14.5
37 大分県	1	3	15.0	13.0
38 宮崎県	0	-	-	-
39 鹿児島県	1	1	16.0	9.0
40 沖縄県	3	5	15.5	14.2
41 計	0	-	-	-
42 計	2	6	17.0	16.8
43 計	5	16	15.4	15.4
44 計	3	6	13.8	12.3
45 計	1	3	16.7	16.3
46 計	2	3	14.5	14.0
47 計	0	-	-	-
48 計	95	220	15.4	14.5

(注1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2) 在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-29 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（中舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

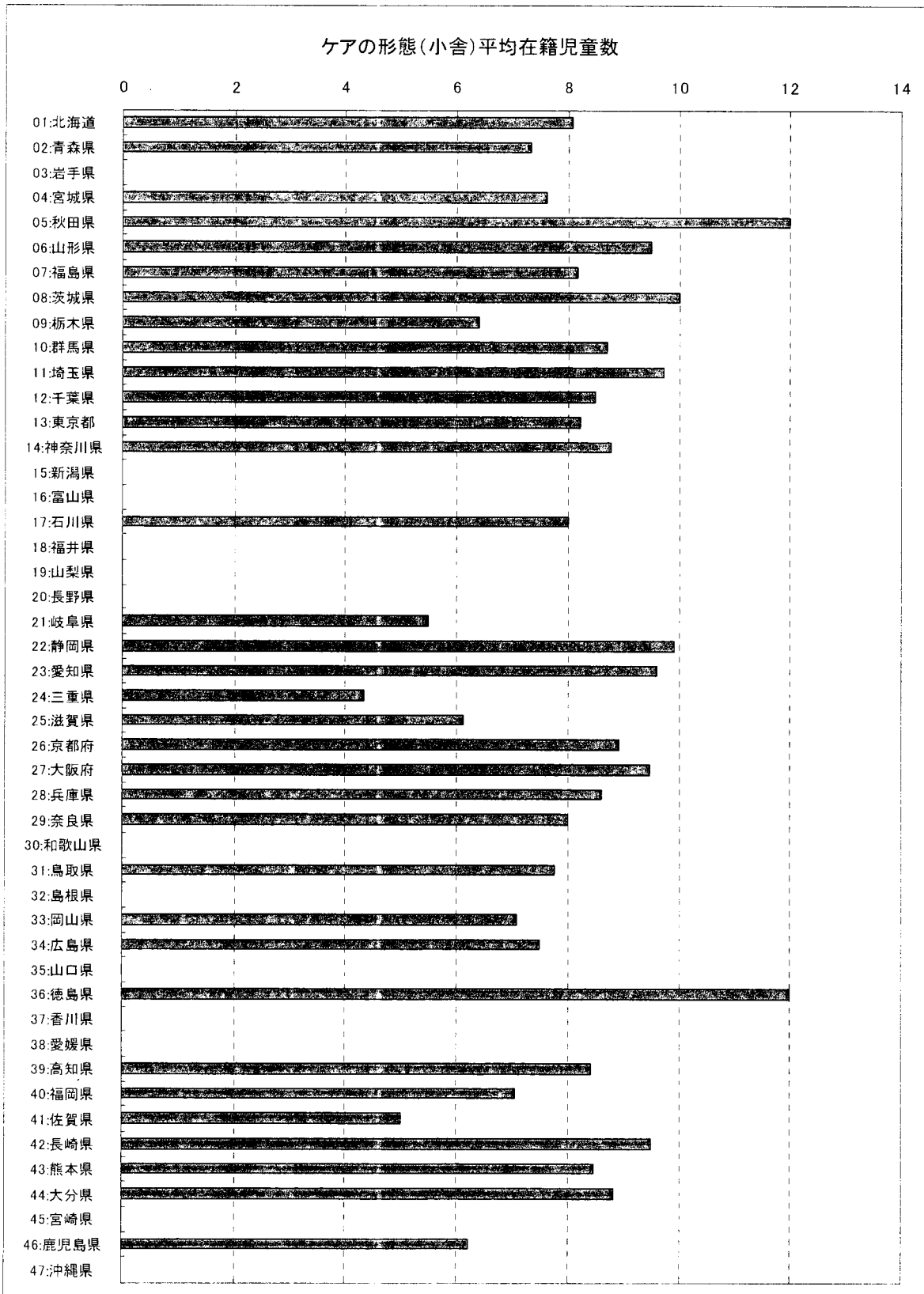
図表 2-30【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の状況

（児童養護施設）都道府県別ケアの形態（小舎）の状況（図表23）				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	5	14	8.2	8.1
02 青森県	1	12	7.5	7.3
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	2	19	8.3	7.6
05 秋田県	1	1	12.0	12.0
06 山形県	1	4	10.0	9.5
07 福島県	2	11	8.2	8.2
08 茨城県	3	3	11.3	10.0
09 栃木県	2	10	8.8	6.4
10 群馬県	1	7	9.0	8.7
11 埼玉県	6	18	9.8	9.7
12 千葉県	5	29	8.7	8.5
13 東京都	26	96	8.3	8.2
14 神奈川県	9	40	8.9	8.8
15 新潟県	0	-	-	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	1	4	10.0	8.0
18 福井県	0	-	-	-
19 山梨県	0	-	-	-
20 長野県	0	-	-	-
21 岐阜県	1	2	6.0	5.5
22 静岡県	3	9	10.0	9.9
23 愛知県	4	18	10.2	9.6
24 三重県	1	3	4.3	4.3
25 滋賀県	3	12	7.6	6.1
26 奈良県	5	20	9.8	8.9
27 和歌山県	4	10	10.0	9.5
28 徳島県	4	18	10.6	8.6
29 香川県	1	1	8.0	8.0
30 高松県	0	-	-	-
31 愛媛県	2	8	8.3	7.8
32 高知県	0	-	-	-
33 福岡県	2	9	7.7	7.1
34 佐賀県	2	6	7.5	7.5
35 大分県	0	-	-	-
36 熊本県	1	1	12.0	12.0
37 宮崎県	0	-	-	-
38 鹿児島県	0	-	-	-
39 沖縄県	2	11	8.4	8.4
40 北海道	2	11	7.7	7.1
41 青森県	1	1	5.0	5.0
42 岩手県	1	4	10.0	9.5
43 宮城県	4	13	9.1	8.5
44 秋田県	2	9	9.8	8.8
45 山形県	0	-	-	-
46 福島県	4	10	7.0	6.2
47 茨城県	0	-	-	-
48 栃木県	0	-	-	-
49 群馬県	114	444	8.8	8.4

(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-31 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-32【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況

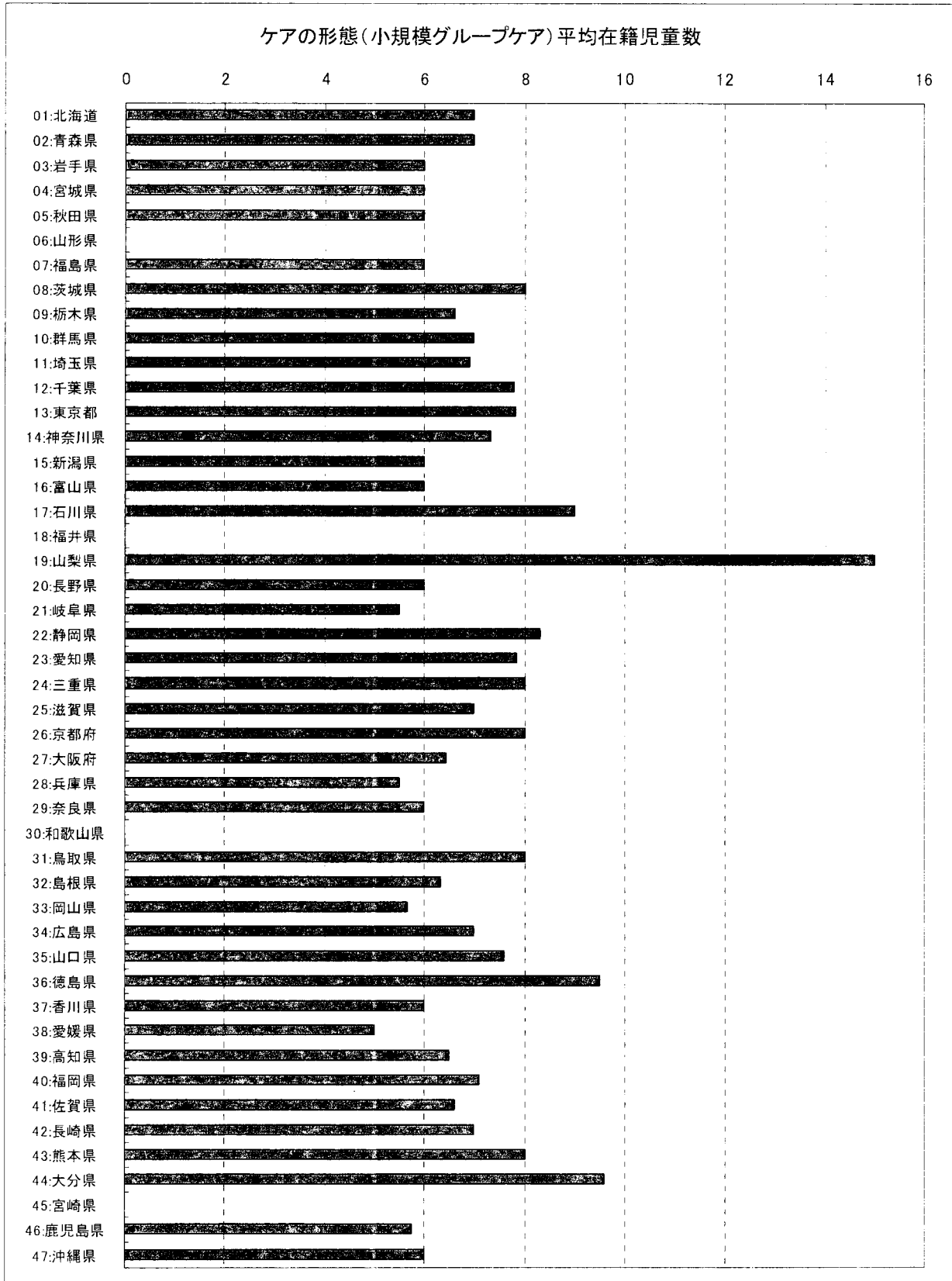
(児童養護施設)都道府県別ケアの形態(小規模グループケア)の状況 (図表23)

	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01北海道	9	9	7.1	7.0
02青森県	2	2	7.0	7.0
03岩手県	5	5	6.0	6.0
04宮城県	2	2	6.0	6.0
05秋田県	1	1	6.0	6.0
06山形県	0	-	-	-
07福島県	6	6	6.0	6.0
08茨城県	4	4	8.8	8.0
09栃木県	5	5	7.2	6.6
10群馬県	2	2	7.0	7.0
11埼玉県	11	11	7.4	6.9
12千葉県	5	5	7.6	7.8
13東京都	29	29	7.8	7.8
14神奈川県	12	12	7.9	7.3
15新潟県	1	1	6.0	6.0
16富山県	2	2	6.0	6.0
17石川県	2	2	9.5	9.0
18福井県	0	-	-	-
19山梨県	1	1	15.0	15.0
20長野県	8	8	6.0	6.0
21岐阜県	2	2	5.5	5.5
22静岡県	6	6	8.5	8.3
23愛知県	7	7	8.0	7.9
24岐阜県	3	3	8.7	8.0
25滋賀県	2	2	7.5	7.0
26京都府	5	5	7.2	8.0
27大阪府	11	11	6.4	6.5
28兵庫県	4	4	6.0	5.5
29奈良県	1	1	6.0	6.0
30和歌山県	0	-	-	-
31徳島県	3	3	7.3	8.0
32香川県	3	3	6.7	6.3
33愛媛県	6	6	5.8	5.7
34高知県	2	2	7.0	7.0
35福岡県	5	5	7.8	7.6
36佐賀県	2	2	10.0	9.5
37宮崎県	1	1	6.0	6.0
38鹿児島県	3	3	6.0	5.0
39沖縄県	4	4	6.5	6.5
40	11	11	7.5	7.1
41	5	5	6.4	6.6
42	3	3	6.7	7.0
43	6	6	7.7	8.0
44	5	5	9.8	9.6
45	0	-	-	-
46	4	4	6.3	5.8
47	1	1	6.0	6.0
	212	212	7.3	7.1

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-33 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

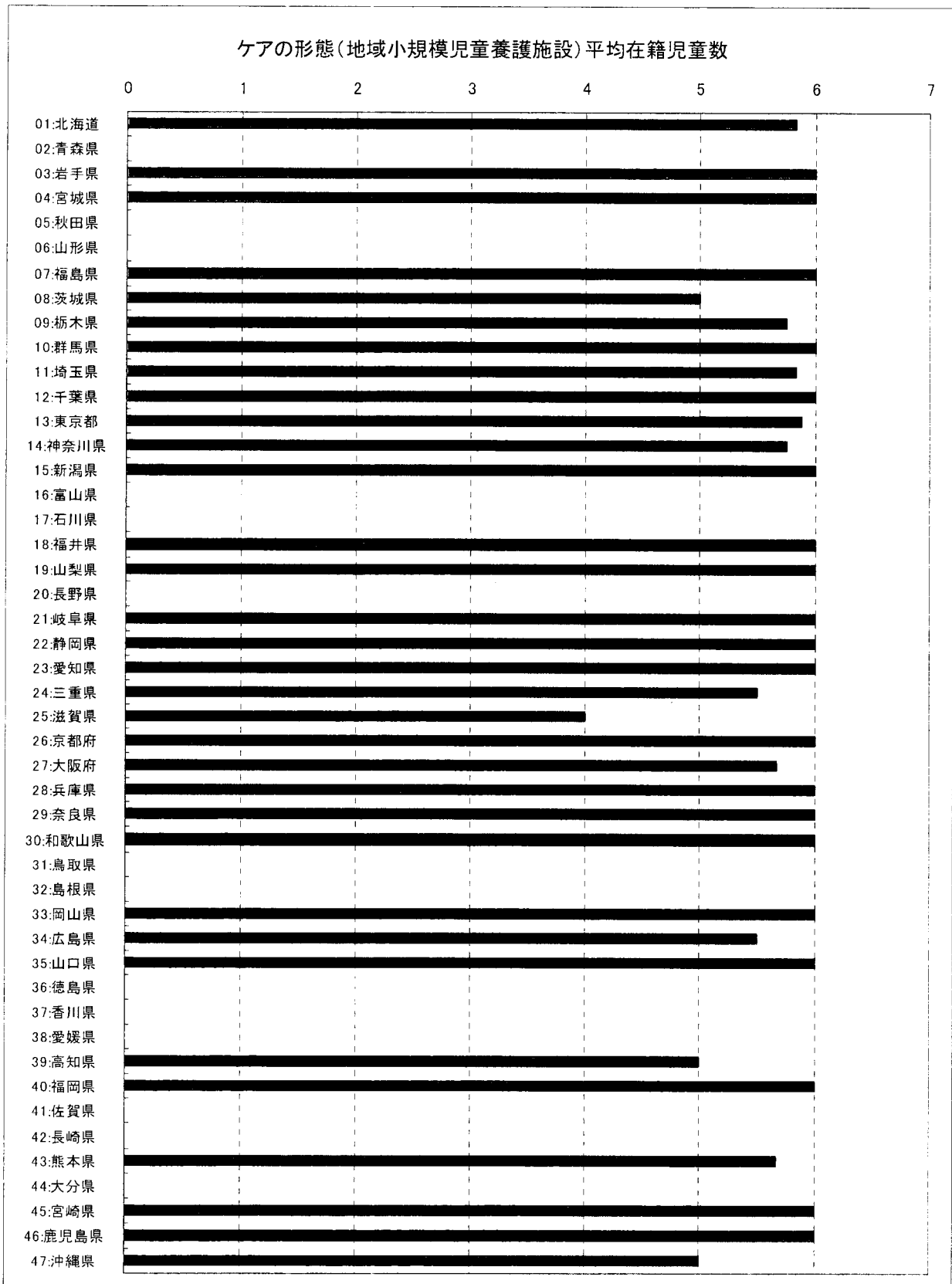
図表 2-34 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（地域小規模児童養護施設）の状況

(児童養護施設)都道府県別 ケアの形態(地域小規模児童養護施設)の状況 (図表23)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01北海道	6	6	6.0	5.8
02青森県	0	-	-	-
03岩手県	3	3	6.0	6.0
04宮城県	1	1	6.0	6.0
05秋田県	0	-	-	-
06山形県	0	-	-	-
07福島県	3	4	6.0	6.0
08茨城県	3	3	6.0	5.0
09栃木県	4	4	6.0	5.8
10群馬県	3	3	6.0	6.0
11埼玉県	6	8	6.0	5.8
12千葉県	1	1	6.0	6.0
13東京都	29	31	6.0	5.9
14神奈川県	4	4	6.0	5.8
15新潟県	1	1	6.0	6.0
16富山県	0	-	-	-
17石川県	0	-	-	-
18福井県	1	1	6.0	6.0
19岐阜県	1	1	6.0	6.0
20静岡県	0	-	-	-
21愛知県	3	3	6.0	6.0
22岐阜県	3	3	6.0	6.0
23愛知県	6	6	6.0	6.0
24三重県	4	4	6.0	5.5
25滋賀県	1	1	6.0	4.0
26京都府	1	1	6.0	6.0
27大阪府	6	6	6.0	5.7
28兵庫県	1	1	6.0	6.0
29奈良県	1	1	6.0	6.0
30和歌山県	1	1	6.0	6.0
31徳島県	0	-	-	-
32香川県	0	-	-	-
33愛媛県	0	-	-	-
34高知県	1	1	5.0	5.0
35福岡県	4	4	6.0	6.0
36佐賀県	0	-	-	-
37熊本県	0	-	-	-
38大分県	3	3	6.0	5.7
39鹿児島県	0	-	-	-
40沖縄県	1	1	6.0	6.0
41北海道	1	1	6.0	6.0
42北海道	1	1	6.0	5.0
計	111	116	6.0	5.8

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-35 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（地域小規模児童養護施設）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-36 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（その他グループホーム）の状況

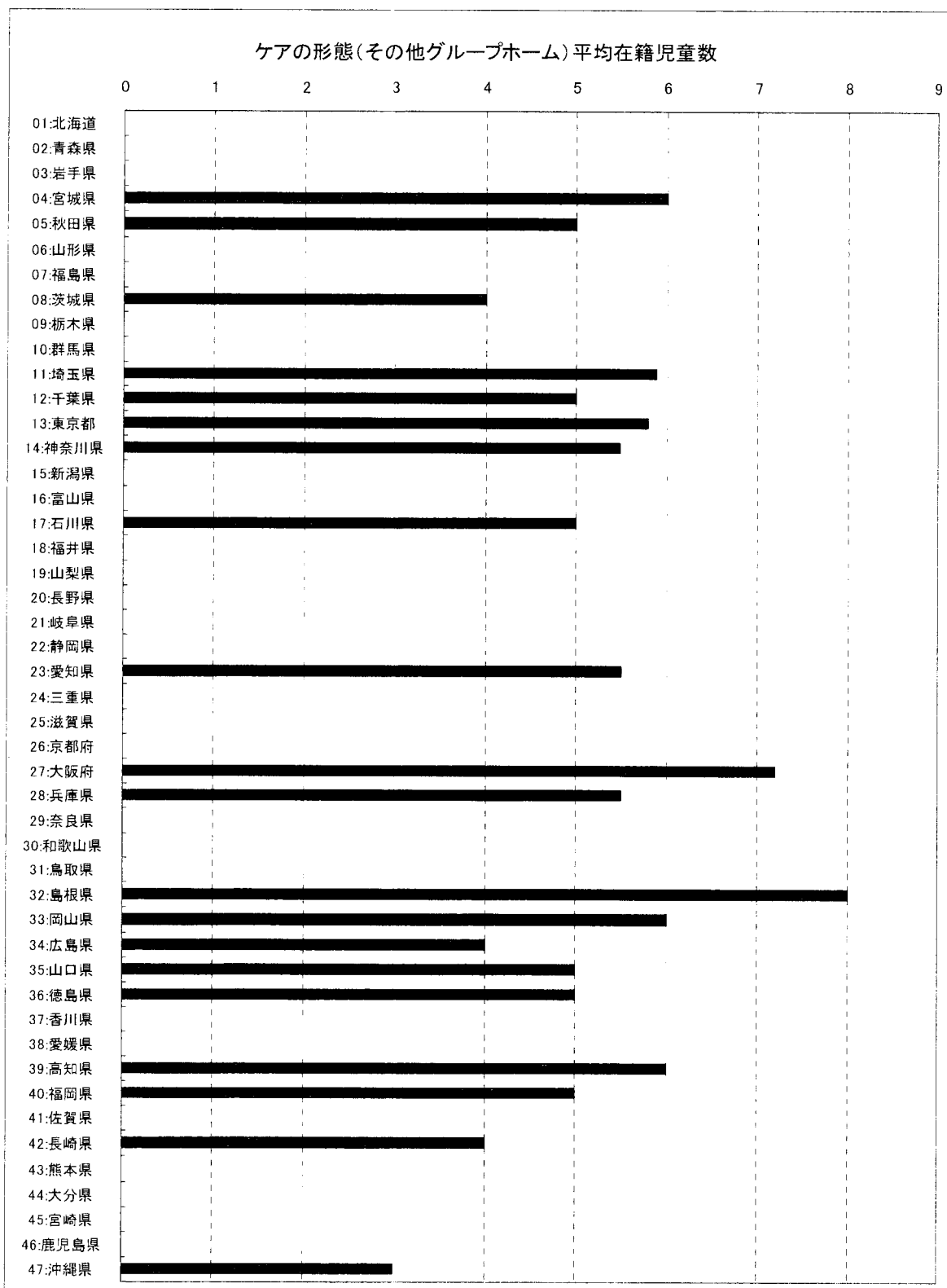
(児童養護施設)都道府県別 ケアの形態(その他グループホーム)の状況 (図表23)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均養育員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01北海道	0	-	-	-
02青森県	0	-	-	-
03岩手県	0	-	-	-
04秋田県	1	1	9.0	6.0
05山形県	1	1	5.0	5.0
06福島県	0	-	-	-
07茨城県	0	-	-	-
08栃木県	1	1	6.0	4.0
09群馬県	0	-	-	-
10埼玉県	0	-	-	-
11千葉県	3	6	6.0	5.9
12東京都	1	1	6.0	5.0
13神奈川県	29	56	5.9	5.8
14新潟県	3	11	6.0	5.5
15富山県	0	-	-	-
16石川県	0	-	-	-
17福井県	1	1	6.0	5.0
18岐阜県	0	-	-	-
19静岡県	0	-	-	-
20愛知県	0	-	-	-
21岐阜県	0	-	-	-
22愛知県	2	3	6.0	5.5
23岐阜県	0	-	-	-
24静岡県	0	-	-	-
25愛知県	0	-	-	-
26岐阜県	1	5	6.8	7.2
27愛知県	2	2	6.0	5.5
28岐阜県	0	-	-	-
29静岡県	0	-	-	-
30愛知県	0	-	-	-
31岐阜県	0	-	-	-
32静岡県	1	1	6.0	8.0
33愛知県	1	1	6.0	6.0
34岐阜県	1	1	4.0	4.0
35静岡県	1	1	6.0	5.0
36愛知県	1	1	6.0	5.0
37岐阜県	0	-	-	-
38静岡県	0	-	-	-
39愛知県	1	1	6.0	6.0
40岐阜県	2	2	6.0	5.0
41静岡県	0	-	-	-
42愛知県	1	1	6.0	4.0
43岐阜県	0	-	-	-
44静岡県	0	-	-	-
45愛知県	0	-	-	-
46岐阜県	0	-	-	-
47静岡県	1	1	10.0	3.0
計	55	98	6.1	5.6

(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

(注 3) 「その他グループホーム」は、本園と別に運営するグループホームのうち地域小規模児童養護施設及び高校生中心の自立訓練棟を除くケアの形態をさす

図表 2-37 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（その他グループホーム）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2) 在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

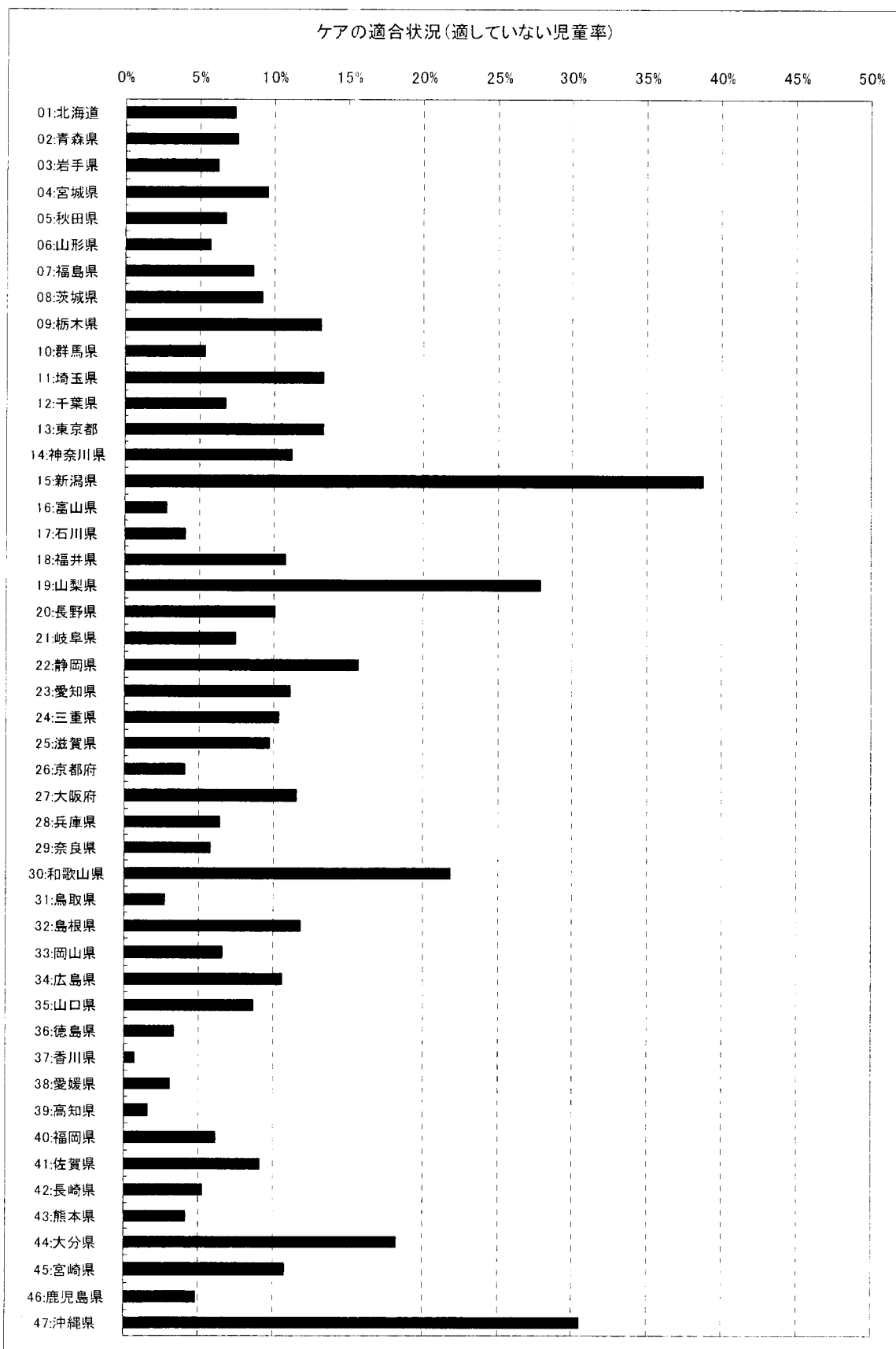
(注3) 「その他グループホーム」は、本園と別に運営するグループホームのうち地域小規模児童養護施設及び高校生中心の自立訓練棟を除くケアの形態をさす

図表 2-38 【児童養護施設】 都道府県別入所児童に対するケアの適合状況

	同じでない		児童総数
	児童数	%	
01:北海道	109	7.4%	1,468
02:青森県	28	7.5%	372
03:岩手県	22	6.2%	355
04:宮城県	32	9.6%	335
05:秋田県	15	6.8%	221
06:山形県	13	5.8%	226
07:福島県	36	8.6%	419
08:茨城県	51	9.2%	553
09:栃木県	45	13.2%	342
10:群馬県	17	5.4%	317
11:埼玉県	132	13.3%	991
12:千葉県	57	6.8%	842
13:東京都	316	13.4%	2,360
14:神奈川県	147	11.3%	1,306
15:新潟県	72	38.7%	186
16:富山県	4	2.8%	142
17:石川県	13	4.0%	325
18:福井県	14	10.8%	130
19:山梨県	39	27.9%	140
20:長野県	44	10.1%	434
21:岐阜県	33	7.4%	443
22:静岡県	82	15.7%	521
23:愛知県	169	11.2%	1,515
24:岐阜県	42	10.4%	405
25:三重県	15	9.7%	154
26:滋賀県	18	4.0%	447
27:京都府	306	11.6%	2,638
28:大阪府	74	6.4%	1,160
29:兵庫県	14	5.8%	241
30:奈良県	75	21.9%	343
31:和歌山県	6	2.7%	222
32:徳島県	19	11.9%	160
33:香川県	39	6.6%	592
34:愛媛県	62	10.6%	583
35:高知県	40	8.7%	460
36:福岡県	10	3.3%	300
37:佐賀県	1	0.7%	146
38:熊本県	16	3.1%	516
39:鹿児島県	5	1.6%	318
40:沖縄県	68	6.2%	1,099
41:北海道	25	9.2%	273
42:青森県	29	5.3%	549
43:岩手県	24	4.1%	580
44:宮城県	71	18.3%	388
45:秋田県	21	10.8%	195
46:山形県	33	4.9%	679
47:福島県	65	30.5%	213
48:合計	2,568	9.7%	26,604

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

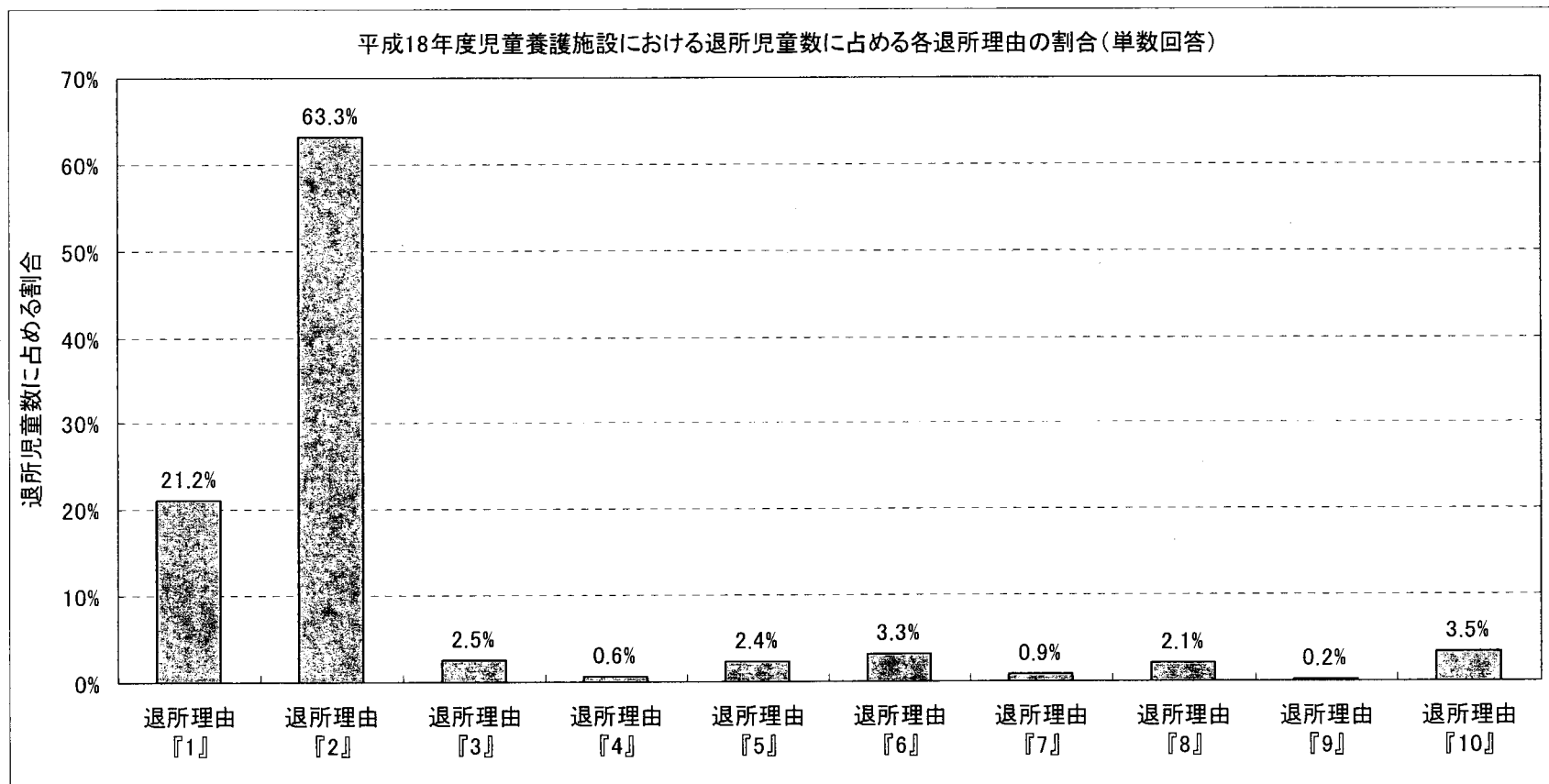
図表 2-39【児童養護施設】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）



(注) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

5. 【児童養護施設】退所理由の傾向

図表 2-40 【児童養護施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合



【児童養護施設】退所理由

1. 就職(自活)に伴う独立	2. 家庭復帰又は親戚引き取り	3. 養子縁組又は里親委託	
4. 情緒障害児短期治療施設へ措置変更	5. 児童自立支援施設へ措置変更	6. 他の児童養護施設へ措置変更	
7. 自立援助ホームへ措置変更	8. 知的障害児施設へ措置変更	9. 医療機関への入院	10. その他

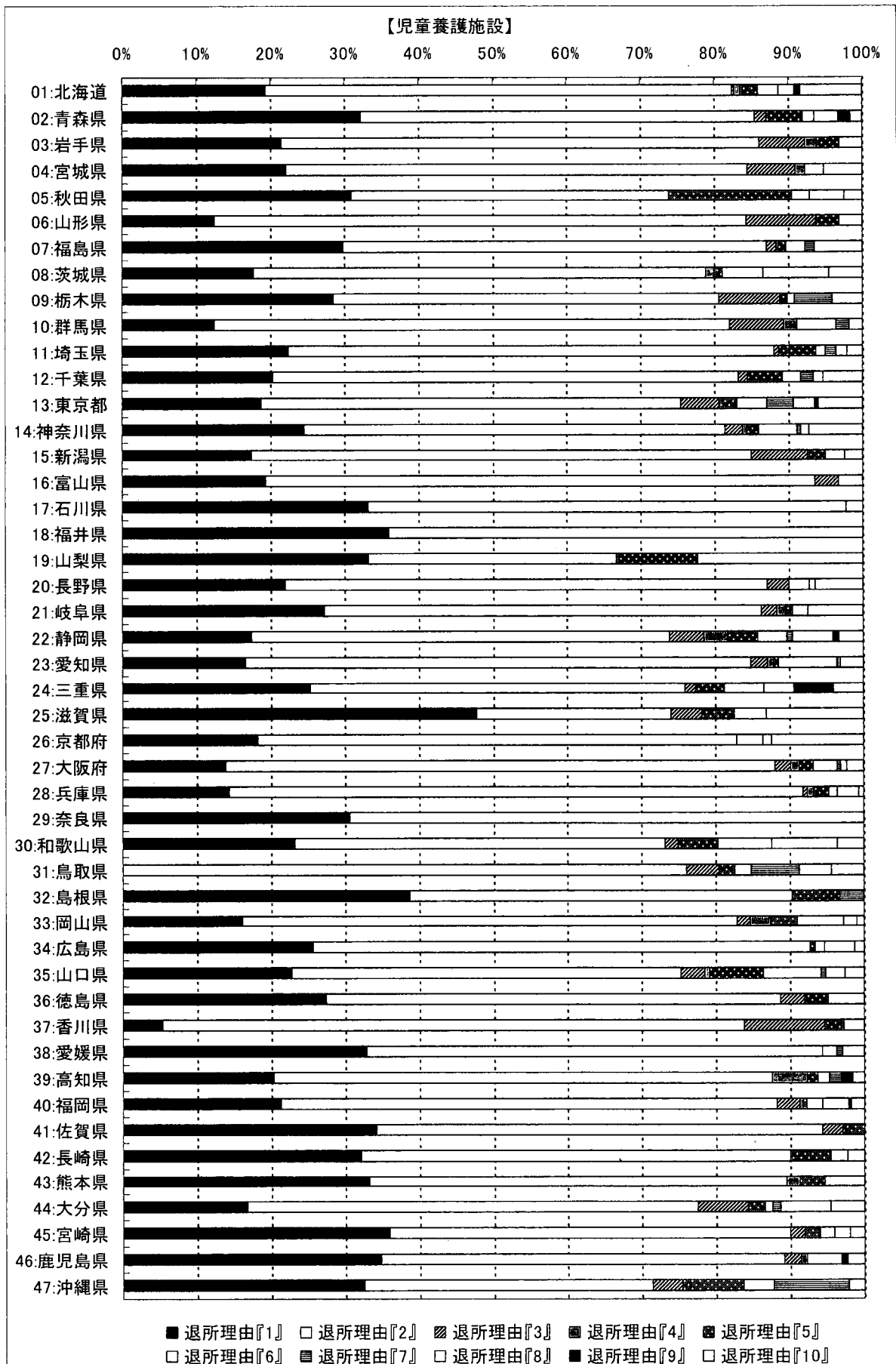
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-41 【児童養護施設】都道府県別退所理由別退所児童数内訳

【児童養護施設】都道府県別 平成18年度における退所理由別児童数(単位:人)											
都道府県	理由『1』	理由『2』	理由『3』	理由『4』	理由『5』	理由『6』	理由『7』	理由『8』	理由『9』	理由『10』	退所児童数
01:北海道	55	179	1	2	7	8	0	6	2	24	284
02:青森県	20	33	1	0	3	1	0	2	1	1	62
03:岩手県	14	42	4	1	2	0	0	0	0	2	65
04:宮城県	17	48	5	1	0	2	0	0	0	4	77
05:秋田県	13	18	0	0	7	1	0	2	0	1	42
06:山形県	4	23	3	0	1	0	0	0	0	1	32
07:福島県	23	44	1	0	1	2	1	5	0	0	77
08:茨城県	16	55	0	1	1	5	0	8	0	4	90
09:栃木県	28	51	8	0	1	1	5	4	0	0	98
10:群馬県	7	39	4	1	0	3	1	1	0	0	56
11:埼玉県	32	93	1	0	7	2	2	2	0	3	142
12:千葉県	34	105	2	0	8	4	3	2	0	9	167
13:東京都	84	254	23	0	11	18	16	13	2	27	448
14:神奈川県	58	134	6	1	4	12	1	3	0	17	236
15:新潟県	7	27	3	0	1	0	0	1	0	1	40
16:富山県	6	23	1	0	0	1	0	0	0	0	31
17:石川県	15	29	0	0	0	0	0	1	0	0	45
18:福井県	9	16	0	0	0	0	0	0	0	0	25
19:山梨県	3	3	0	0	1	0	0	0	0	2	9
20:長野県	24	71	3	0	0	3	0	1	0	7	109
21:岐阜県	26	56	2	1	1	2	0	0	0	7	95
22:静岡県	22	71	6	4	5	5	1	7	1	4	126
23:愛知県	55	226	7	3	2	26	1	1	0	10	331
24:三重県	19	38	1	0	3	4	0	3	4	3	75
25:滋賀県	11	6	1	0	1	1	0	0	0	3	23
26:京都府	16	57	0	0	0	3	0	1	0	11	88
27:大阪府	94	504	14	8	13	22	3	6	0	15	679
28:兵庫県	40	215	2	2	6	3	0	8	0	2	278
29:奈良県	8	18	0	0	0	0	0	0	0	0	26
30:和歌山県	13	28	1	0	3	4	0	5	0	2	56
31:鳥取県	0	35	2	0	1	1	3	2	0	2	46
32:島根県	12	16	0	0	2	0	1	0	0	0	31
33:岡山県	18	74	2	3	4	7	0	2	0	1	111
34:広島県	39	102	0	0	1	2	0	6	0	2	152
35:山口県	35	81	5	1	11	12	1	4	0	4	154
36:徳島県	17	38	2	0	2	3	0	0	0	0	62
37:香川県	2	29	4	0	1	0	0	1	0	0	37
38:愛媛県	35	65	0	0	0	2	1	3	0	0	106
39:高知県	13	43	0	3	1	1	1	0	1	1	64
40:福岡県	49	154	7	1	1	5	0	8	1	4	230
41:佐賀県	12	21	1	0	1	0	0	0	0	0	35
42:長崎県	29	52	0	0	5	2	0	0	0	2	90
43:熊本県	19	32	0	1	2	0	0	0	0	3	57
44:大分県	15	54	6	0	2	1	1	6	0	4	89
45:宮崎県	18	27	1	0	1	1	0	1	0	1	50
46:鹿児島県	45	70	3	1	0	6	0	0	1	3	127
47:沖縄県	16	19	2	0	4	2	5	1	0	0	49
総数	1,147	3,418	135	35	128	178	47	116	13	187	5,402

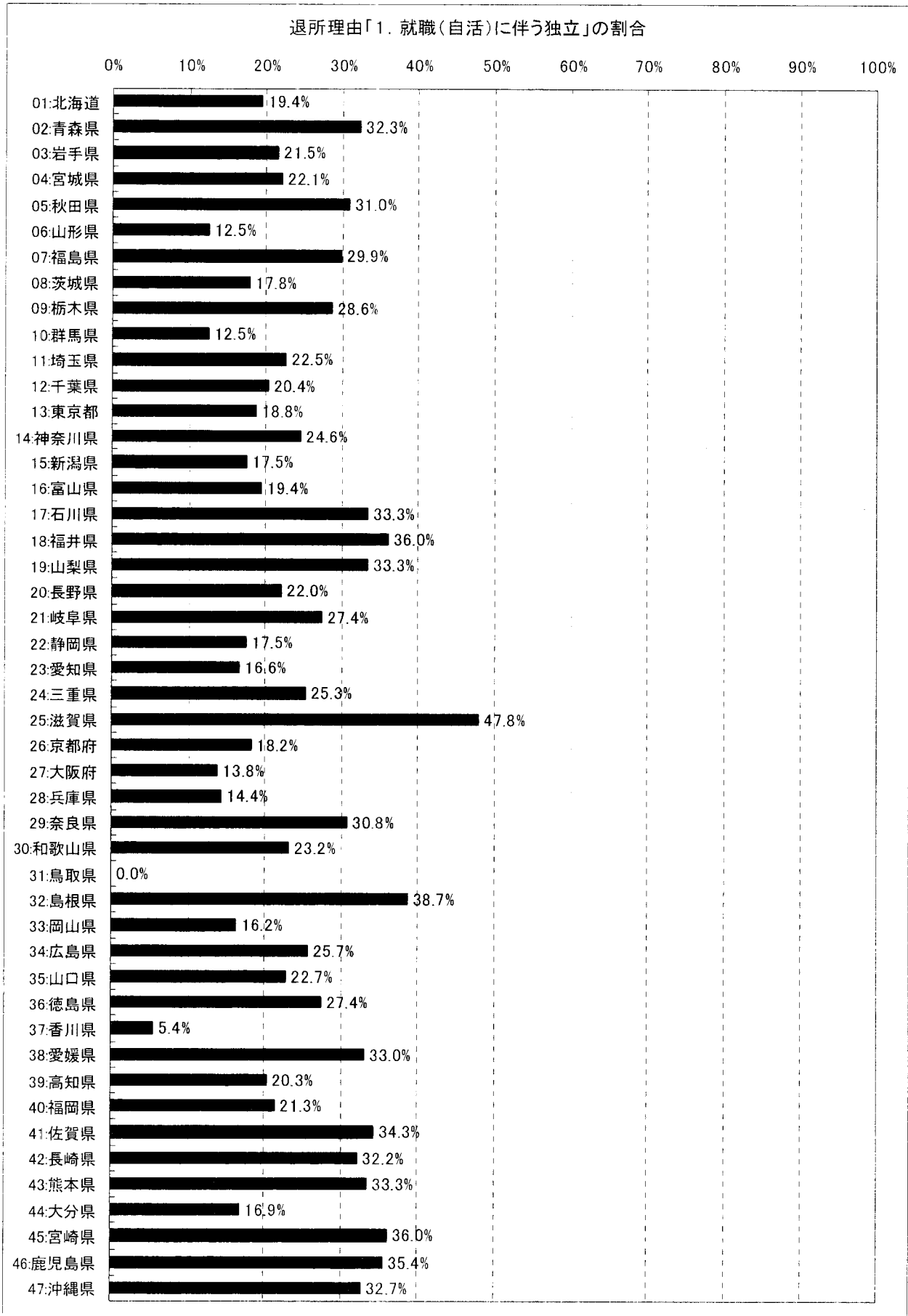
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-42 【児童養護施設】都道府県別退所理由別退所児童数内訳（グラフ）



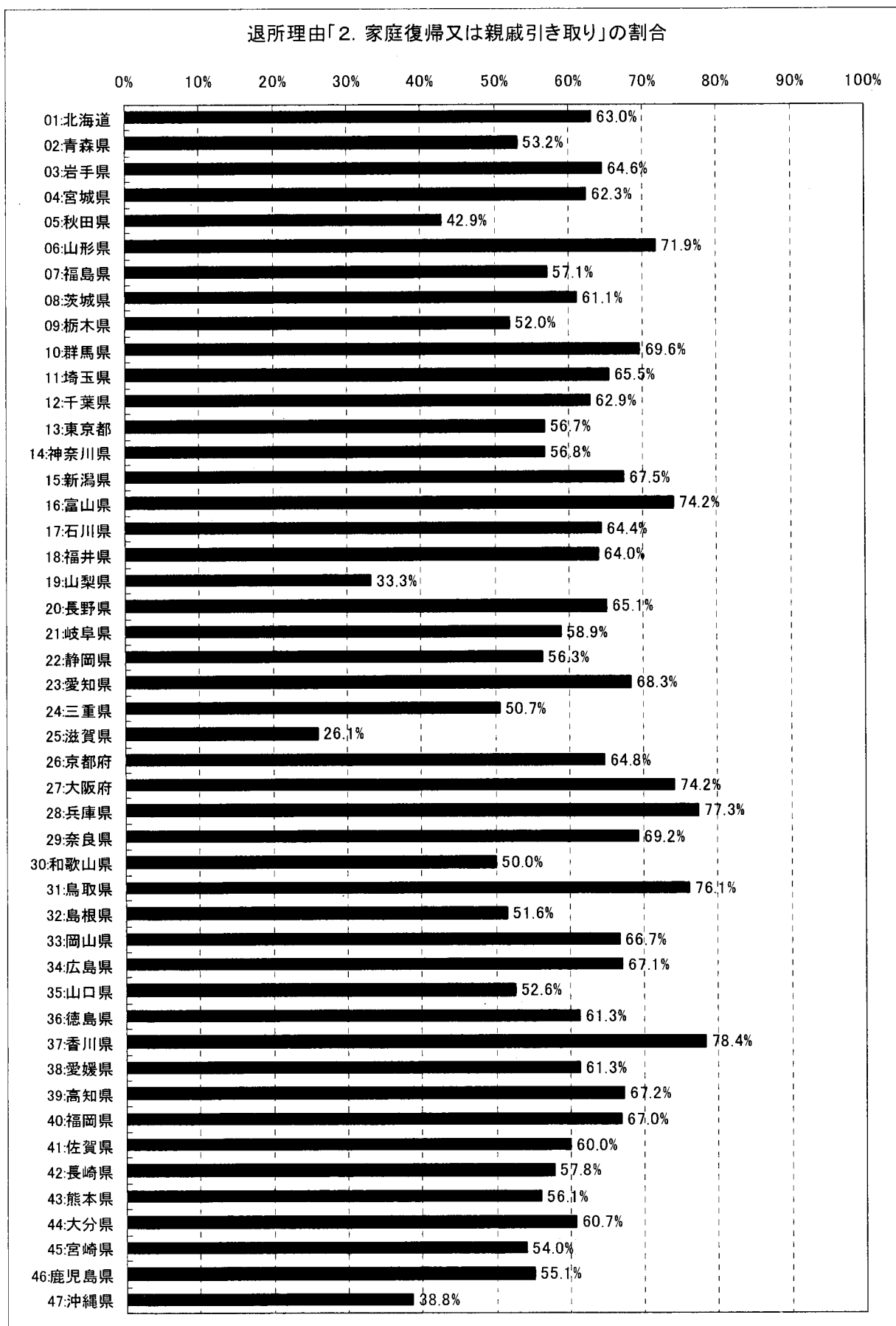
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-43 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由1の割合



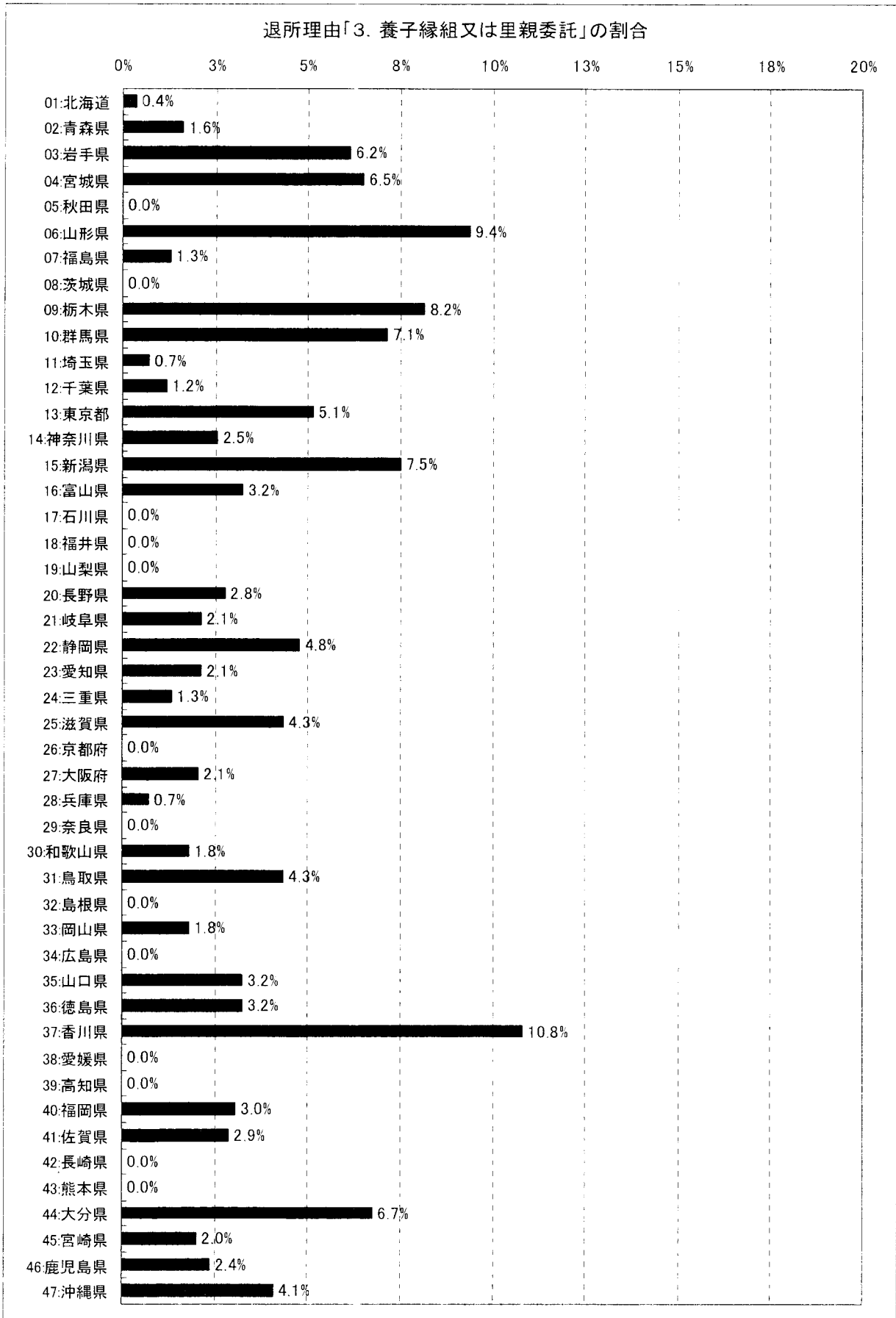
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-44 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由2の割合



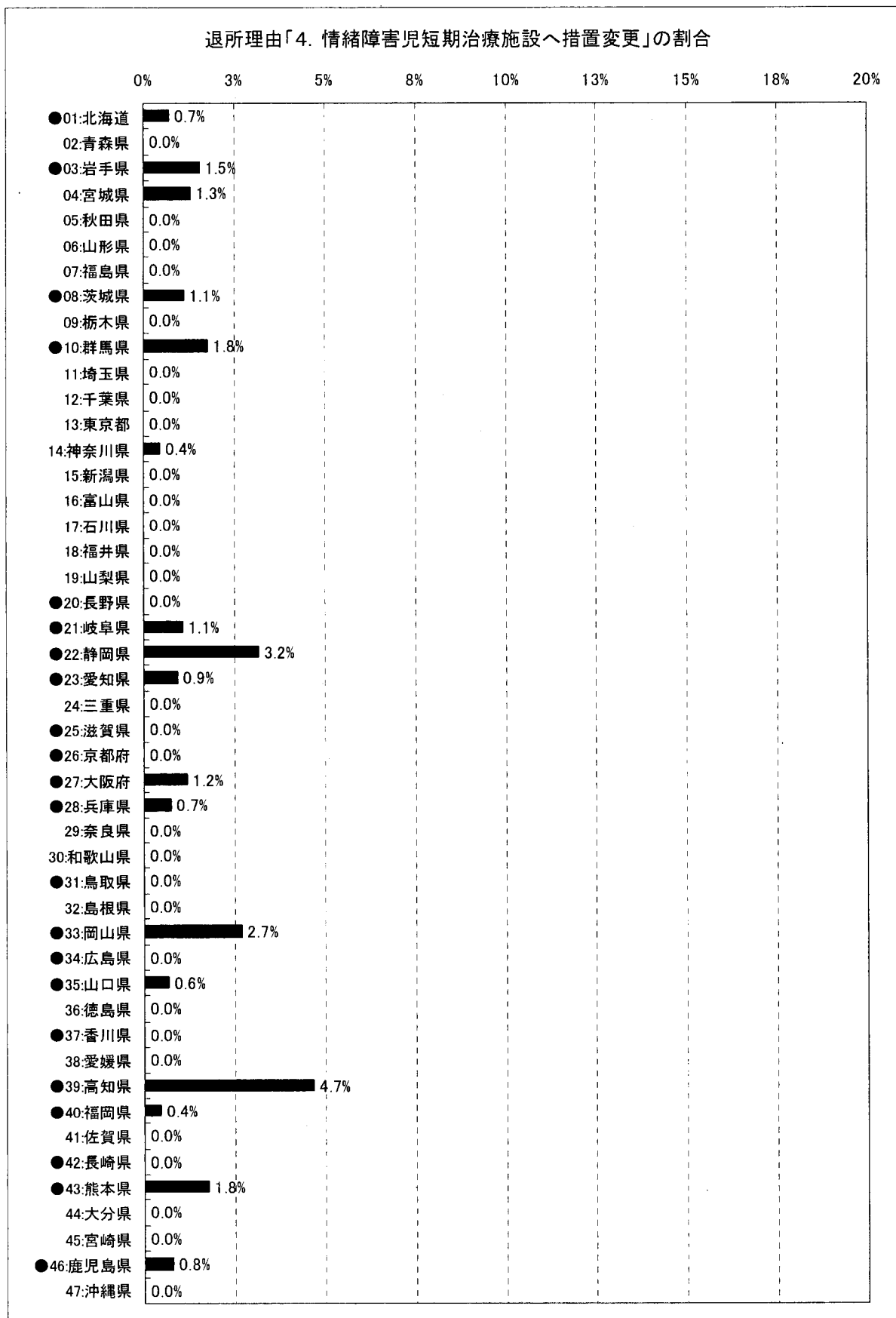
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-45 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由3の割合



(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

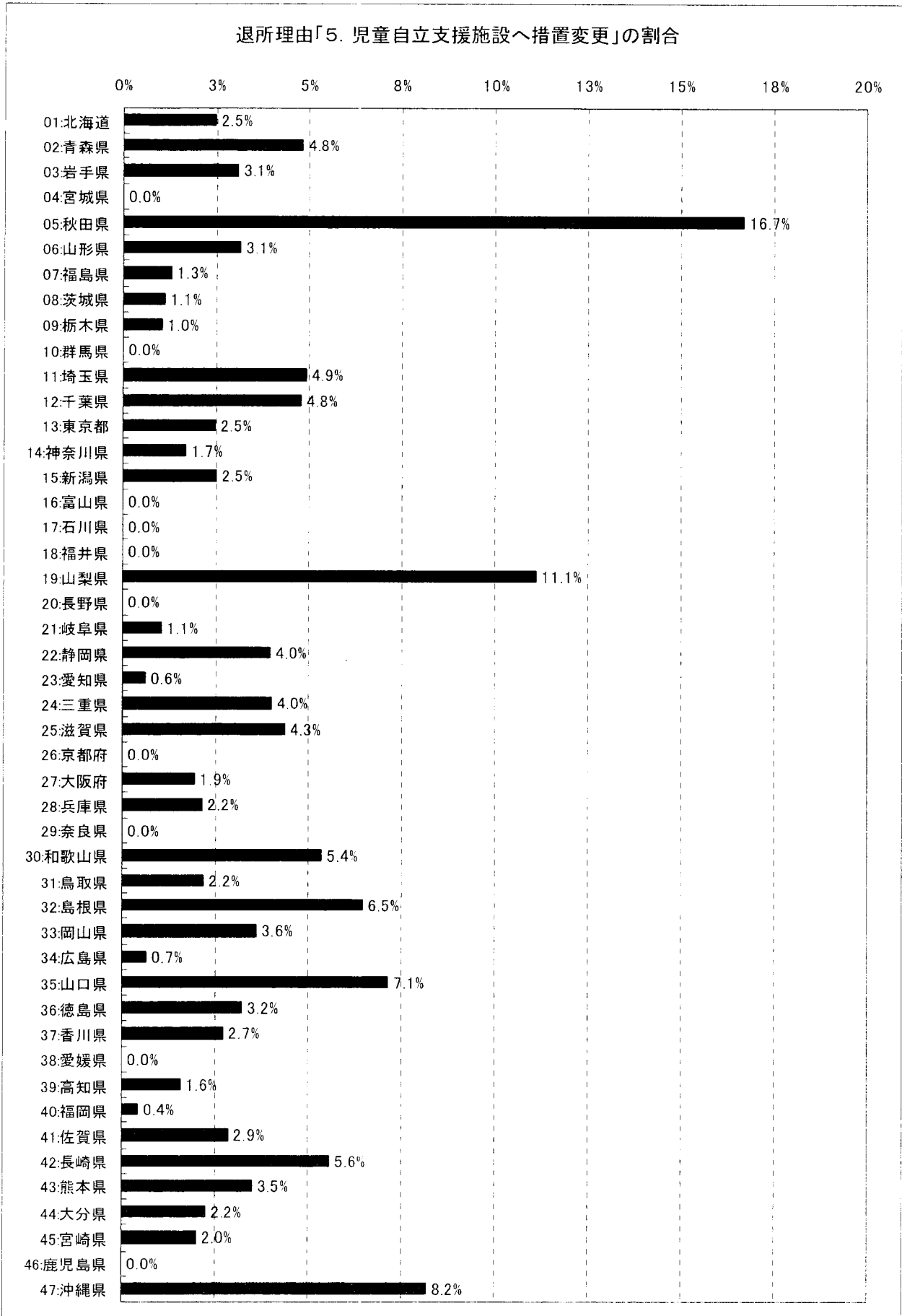
図表 2-46 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由4の割合



(注1) 施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

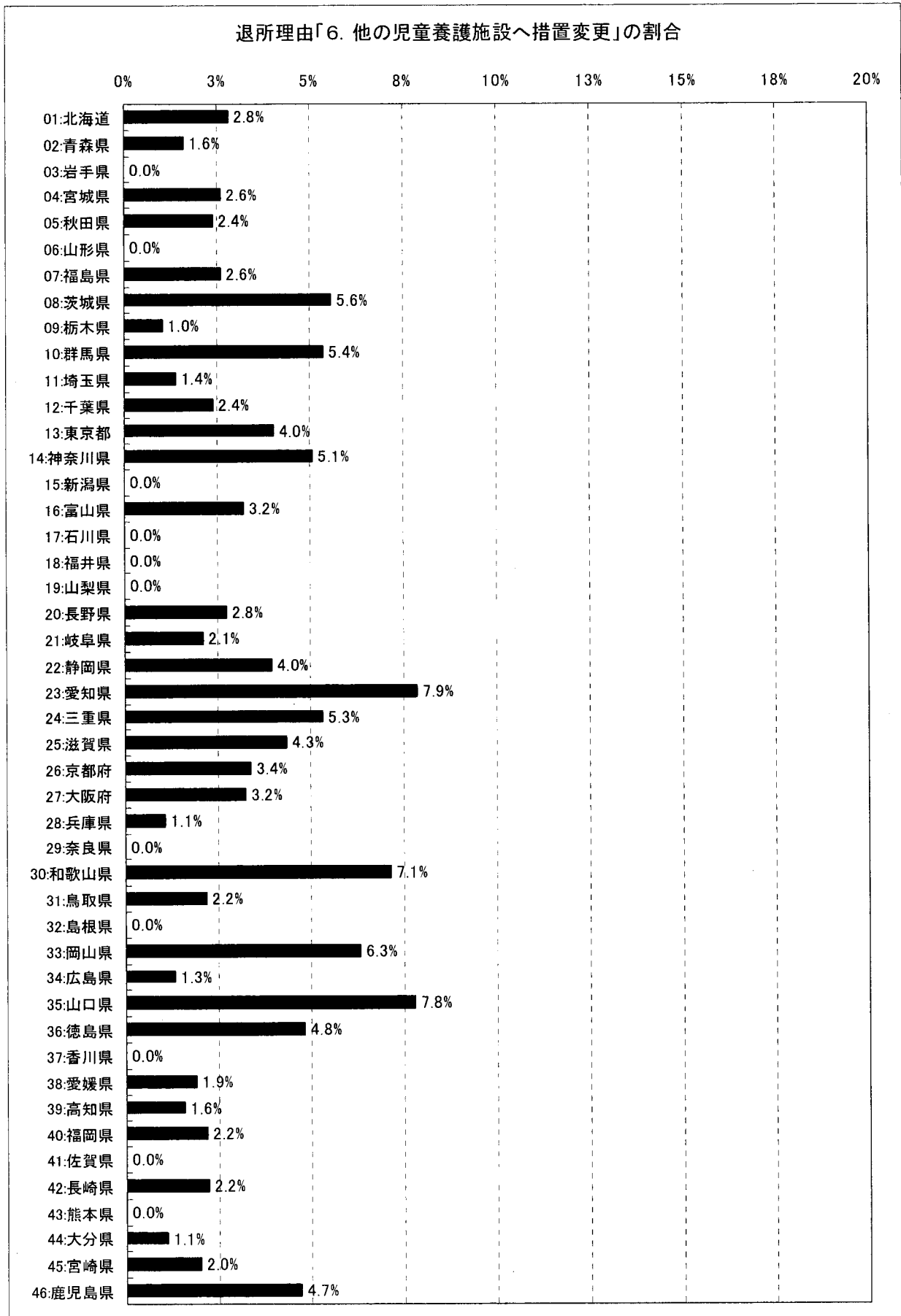
(注2) ●は「情緒障害児短期治療施設」を有する都道府県(資料:平成19年社会福祉施設等調査報告 [平成19年10月1日現在])

図表 2-47 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由5の割合



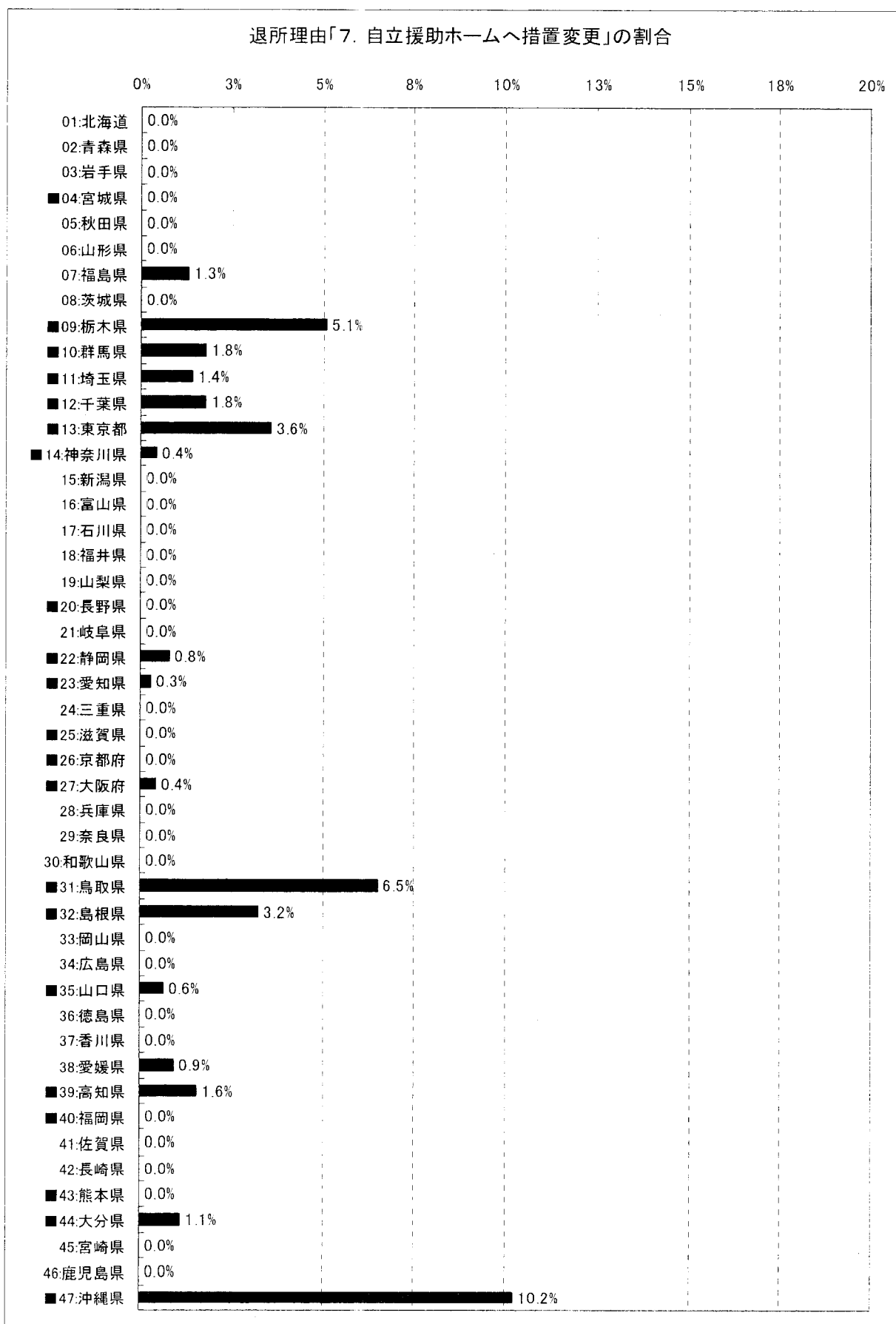
(注) 施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-48 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由6の割合



(注) 施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

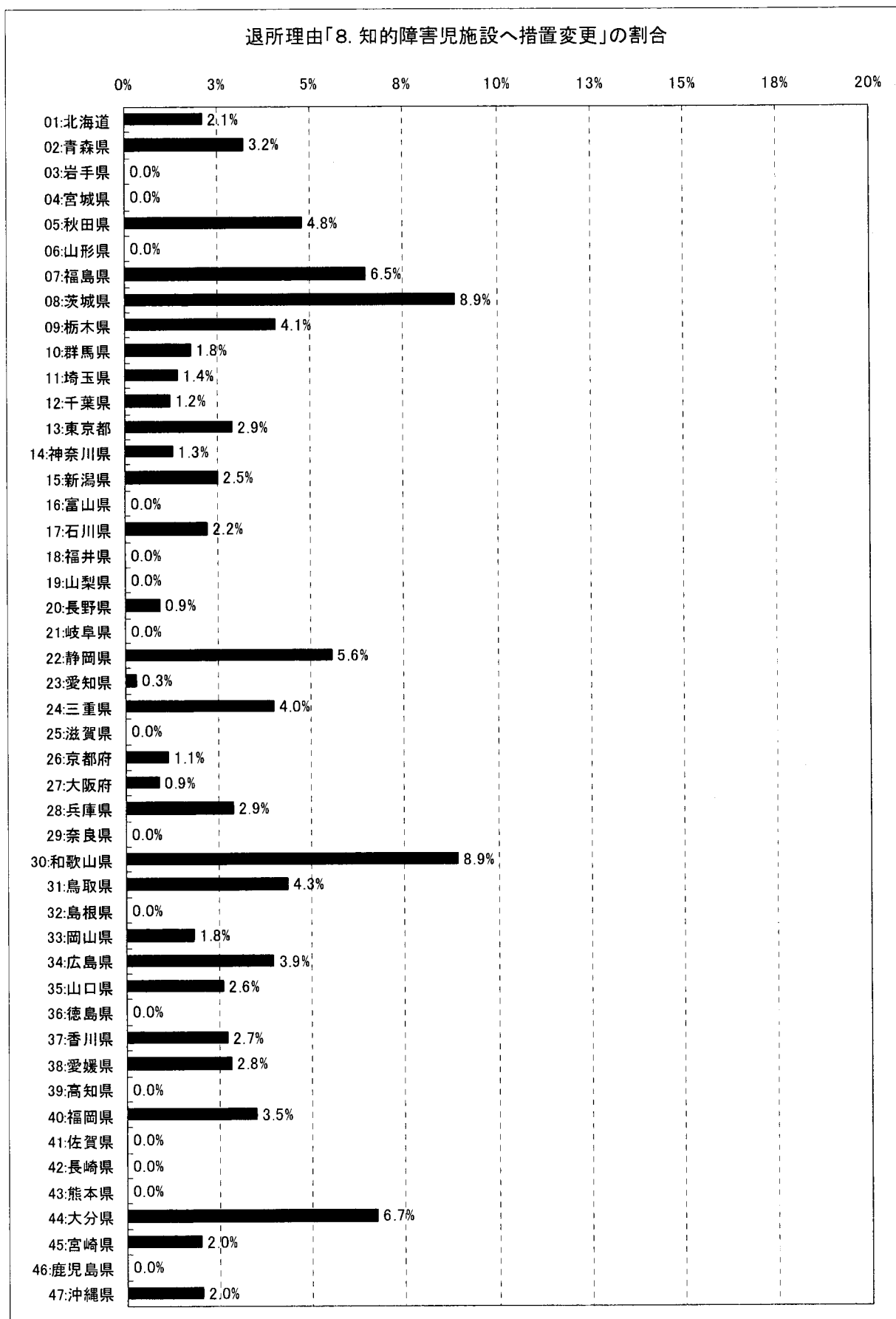
図表 2-49 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由7の割合



(注1) 施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

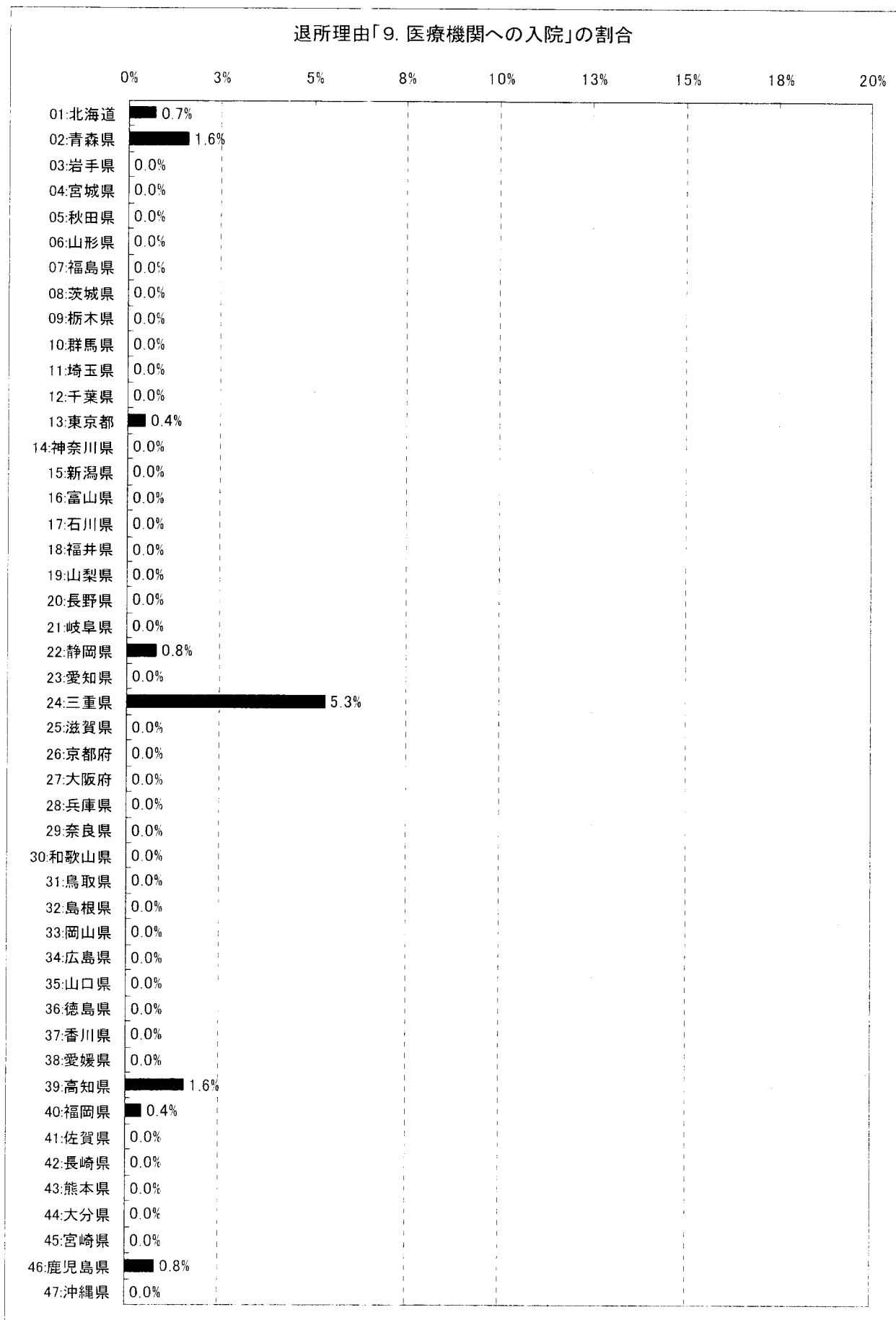
(注2) ■は「自立援助ホーム」を有する都道府県(資料:家庭福祉課調べ[平成19年12月1日])

図表 2-50 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由8の割合



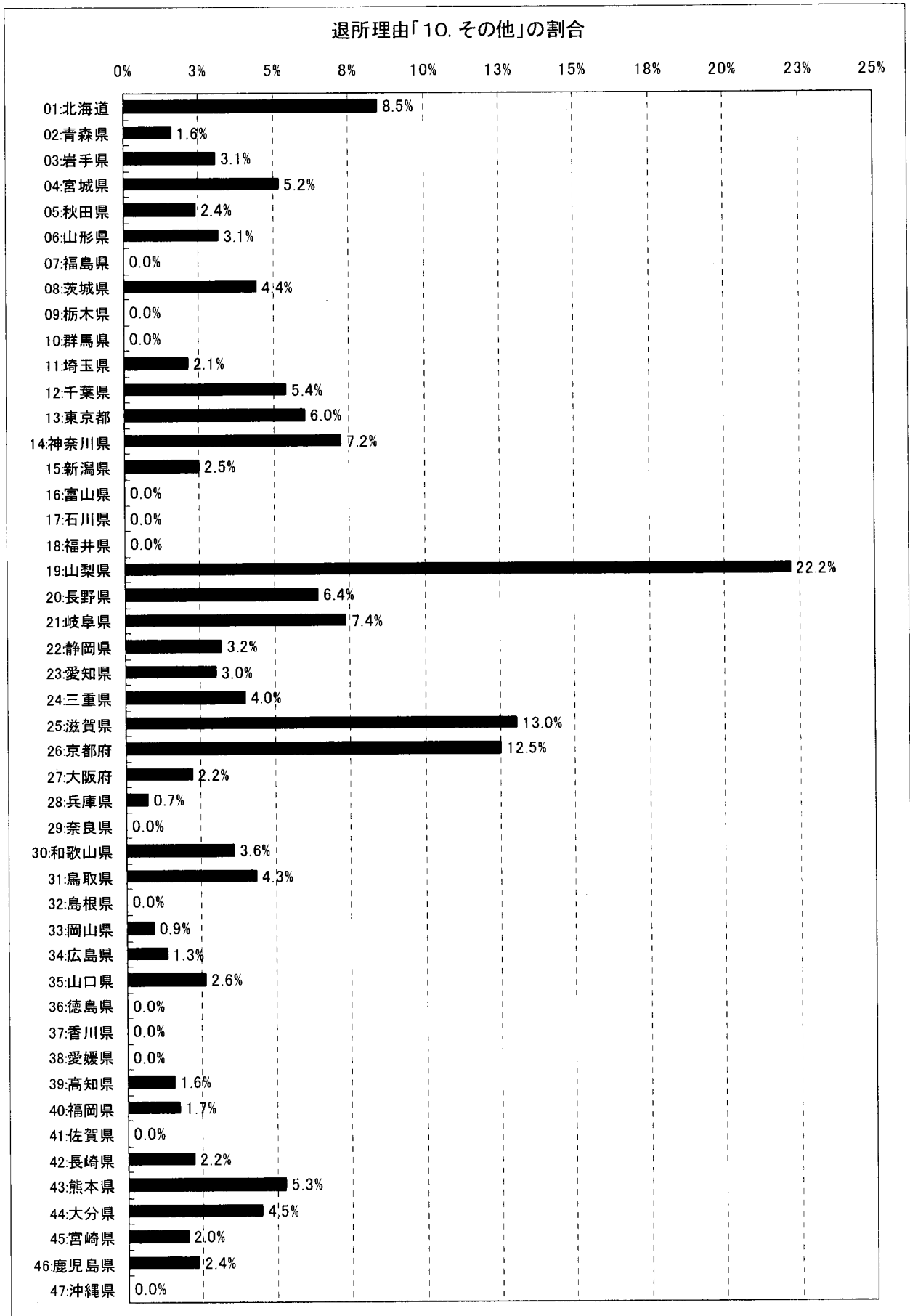
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-51 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由9の割合



(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-52 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由10の割合

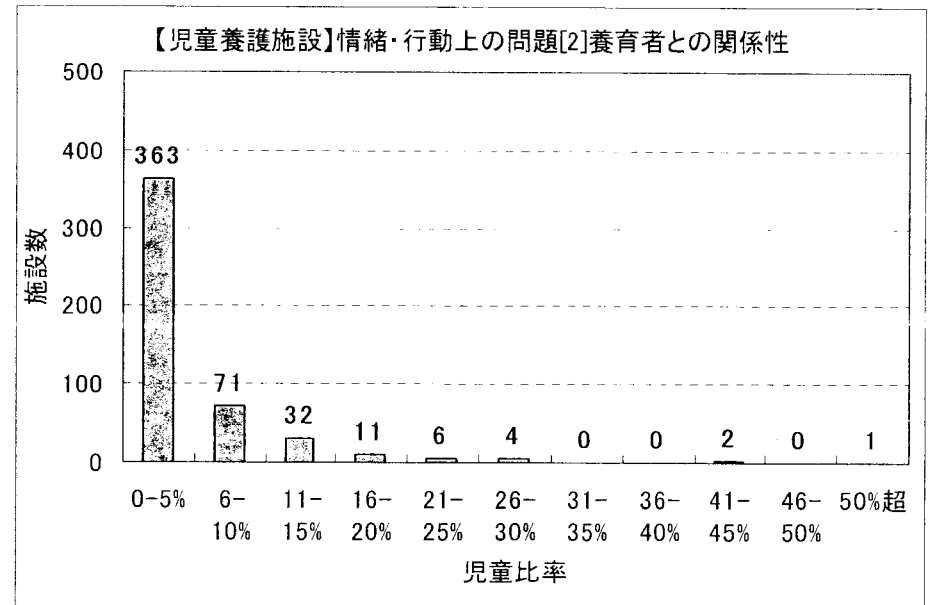
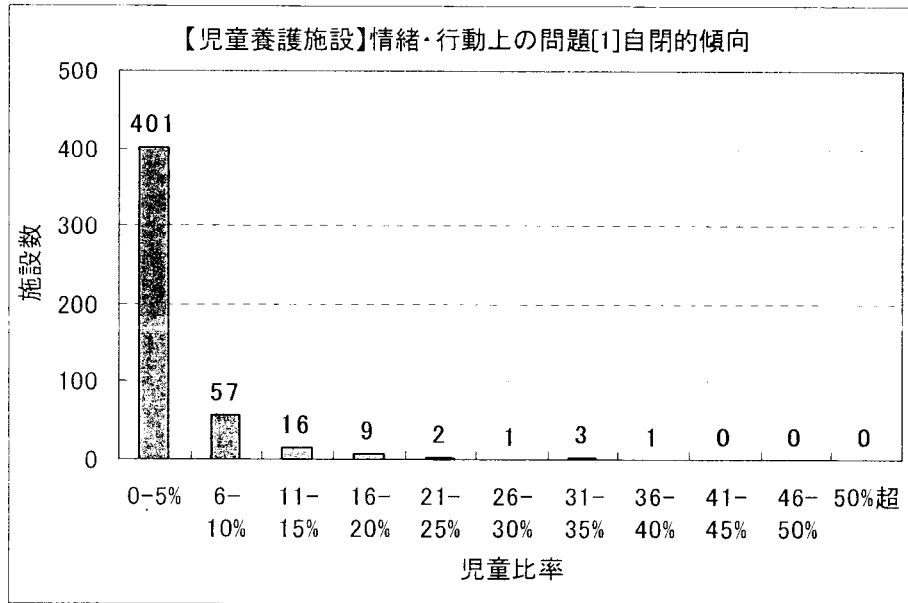


(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

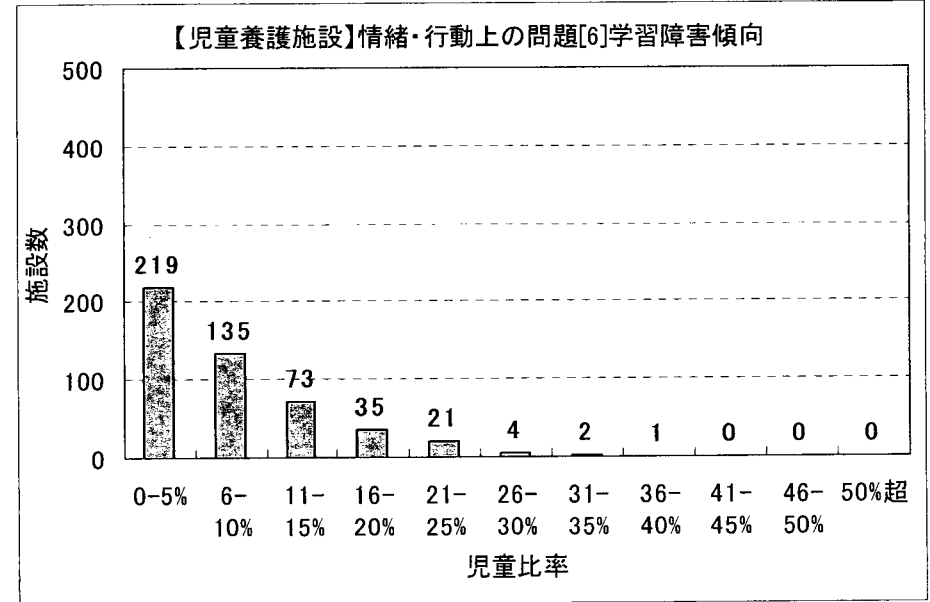
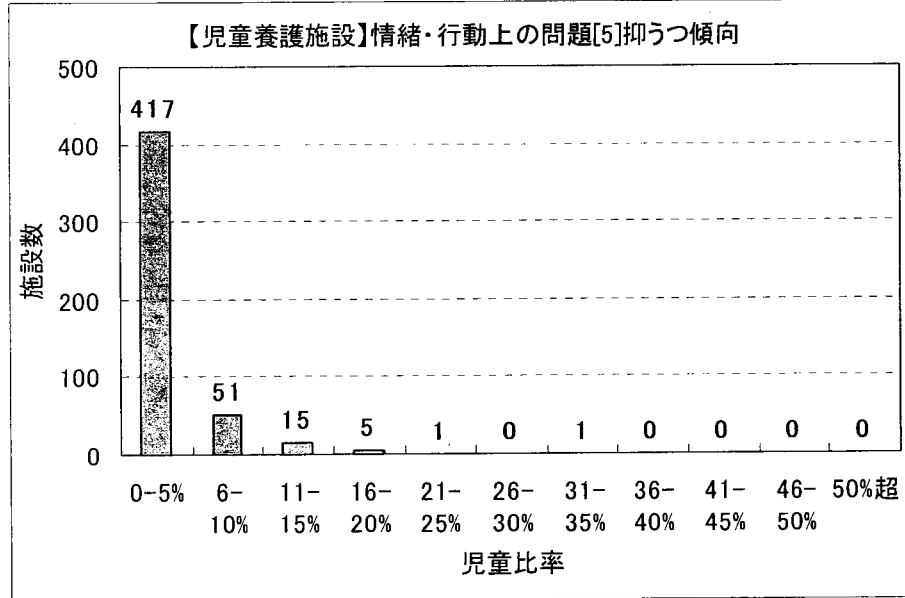
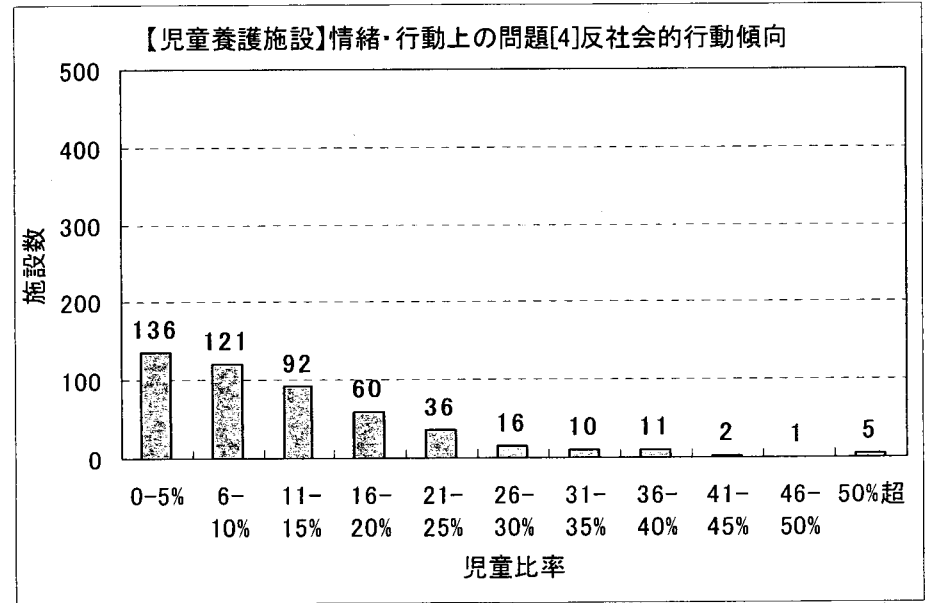
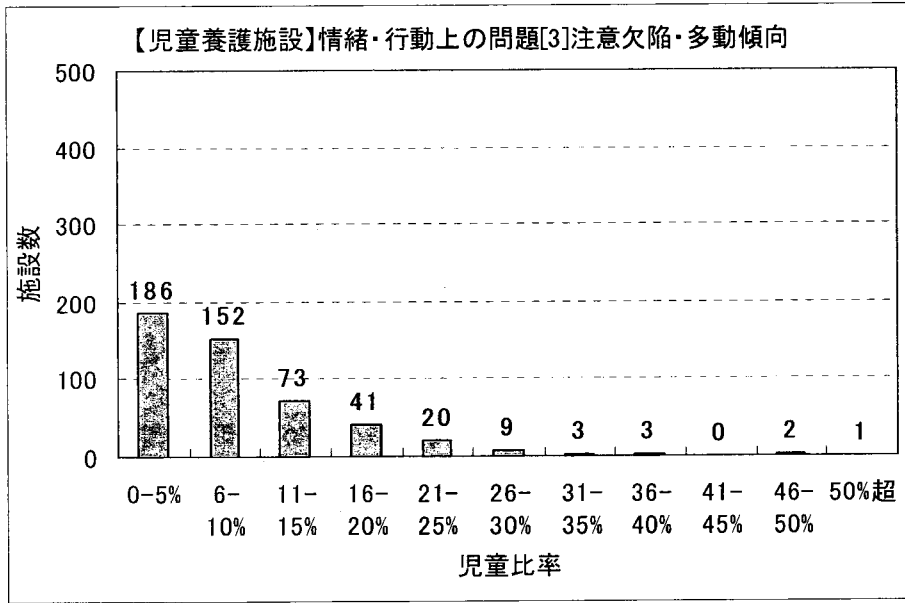
6. 【児童養護施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

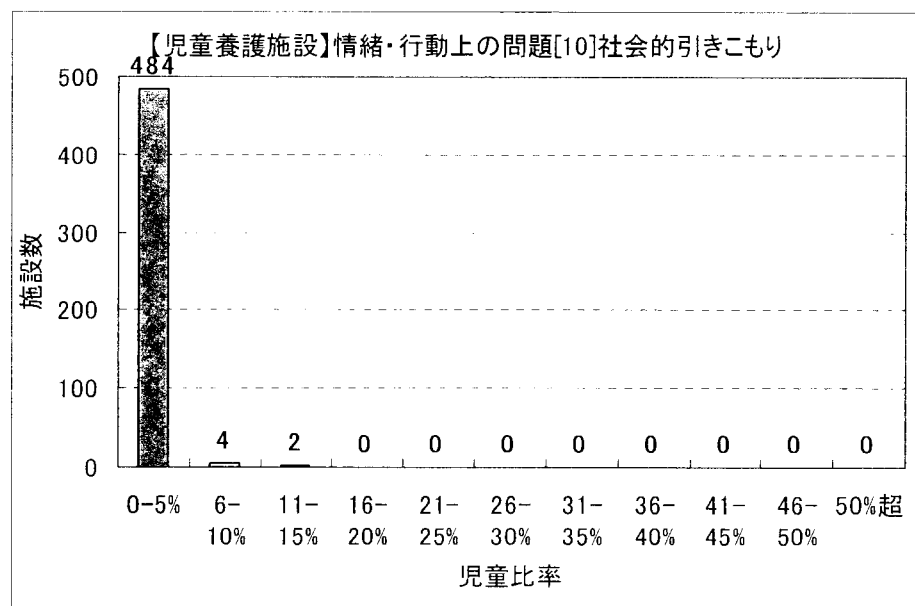
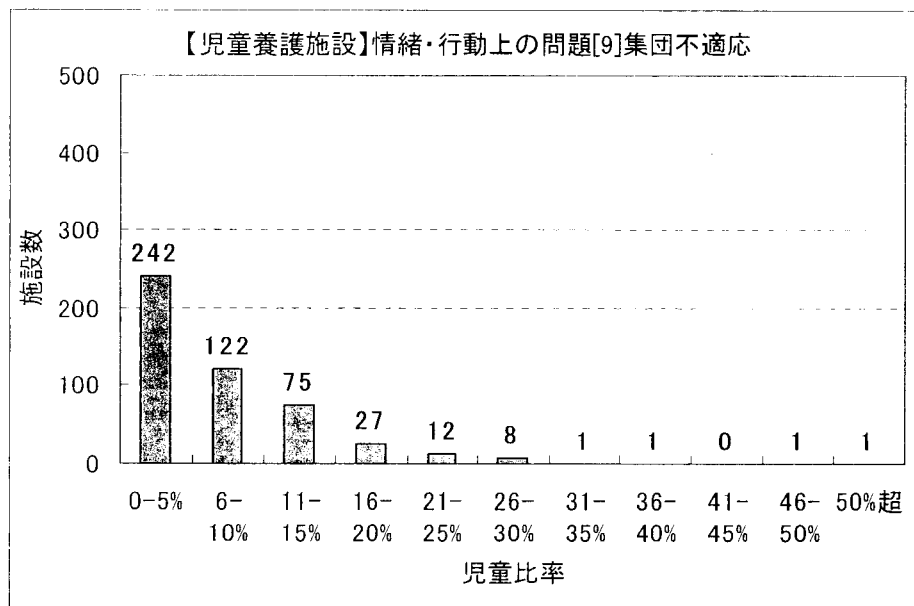
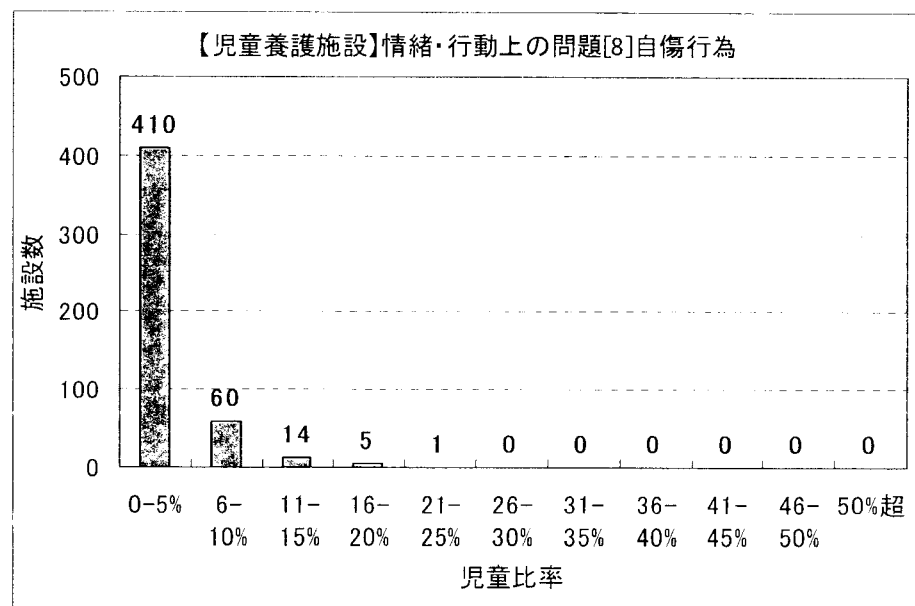
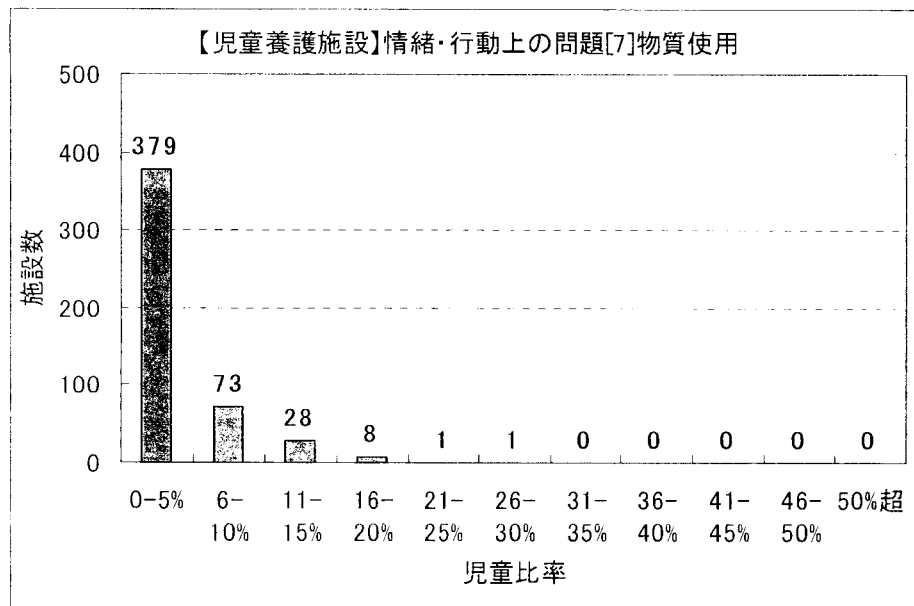
図表 2-53 【児童養護施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



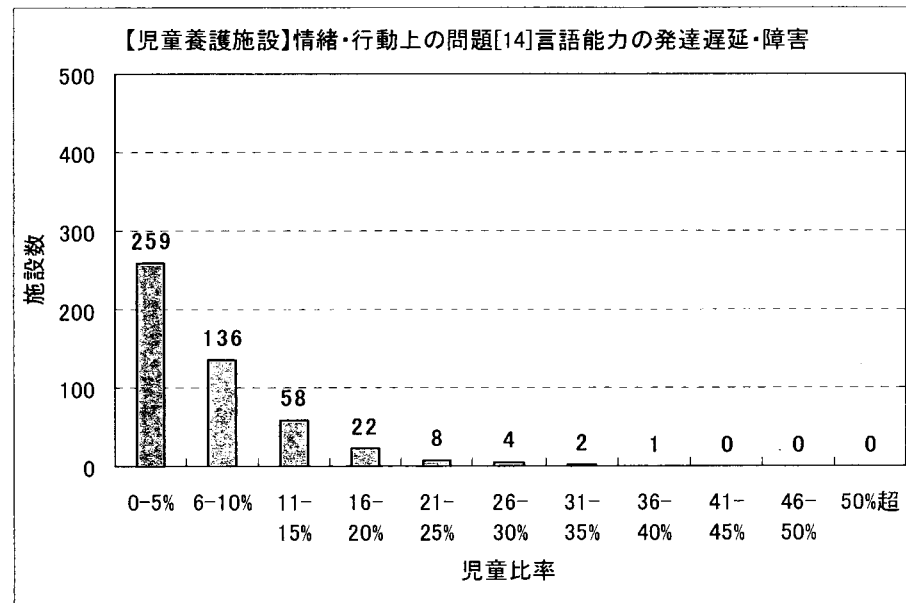
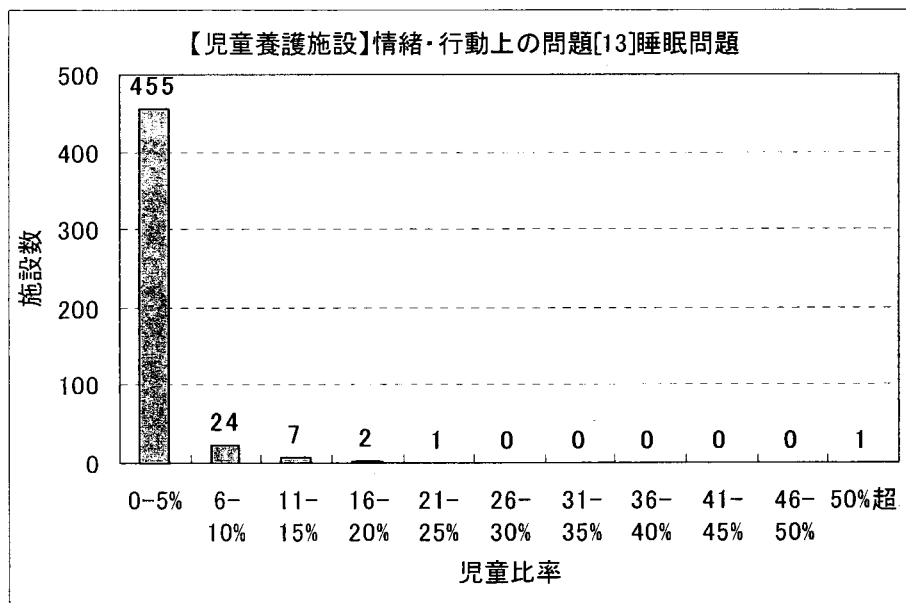
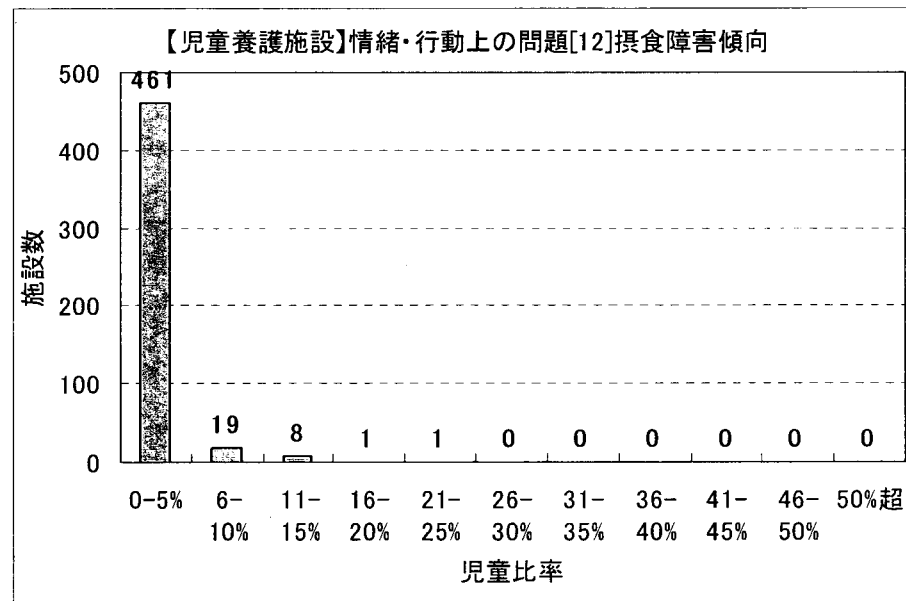
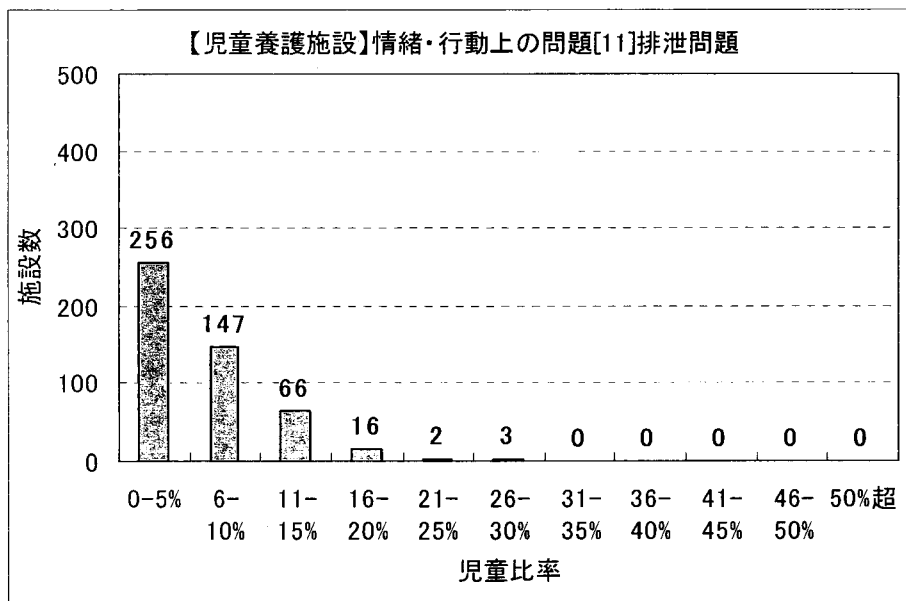
(注) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



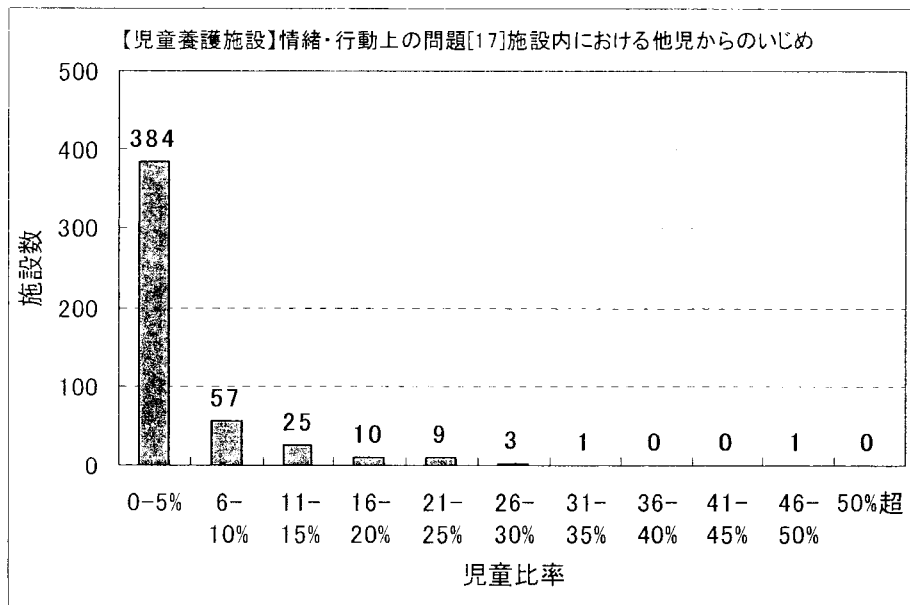
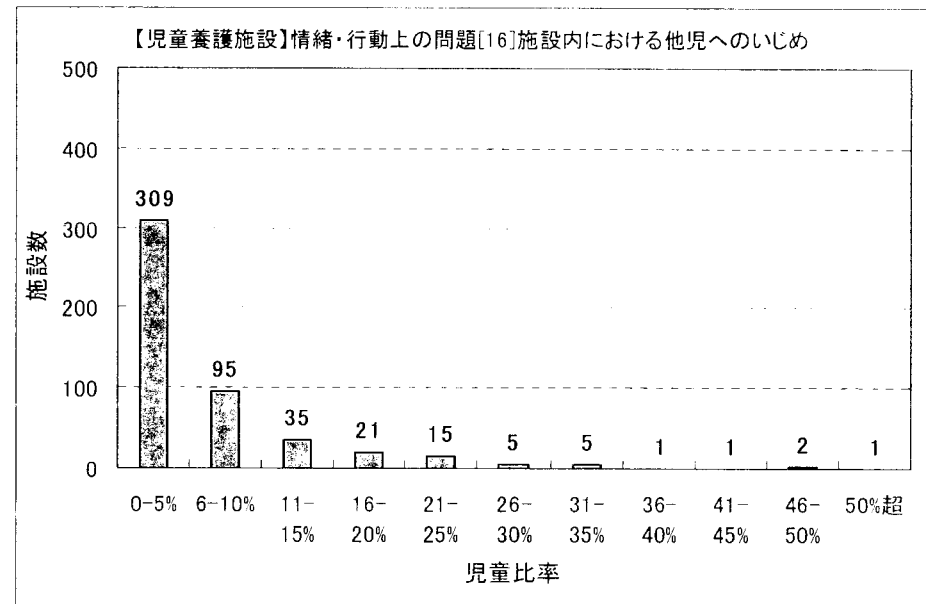
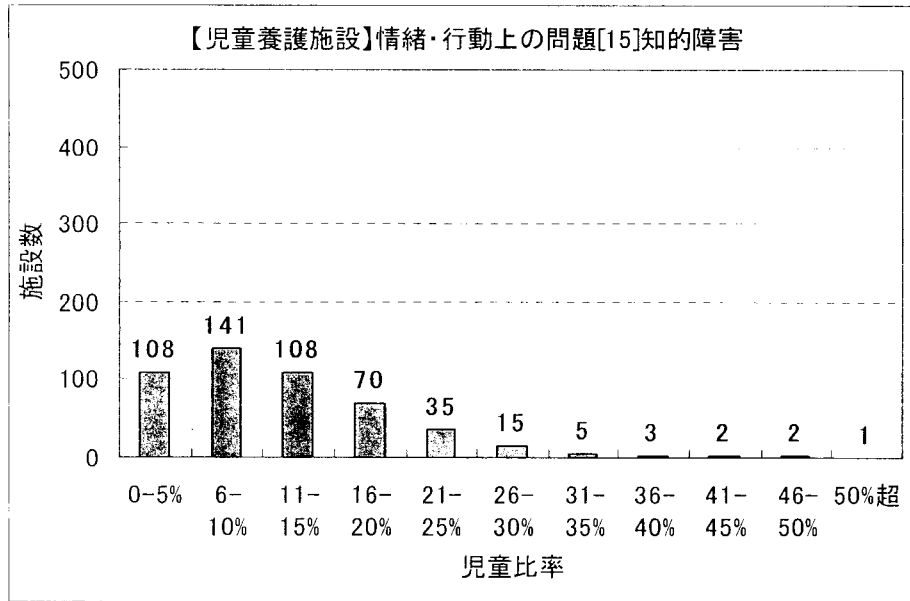
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



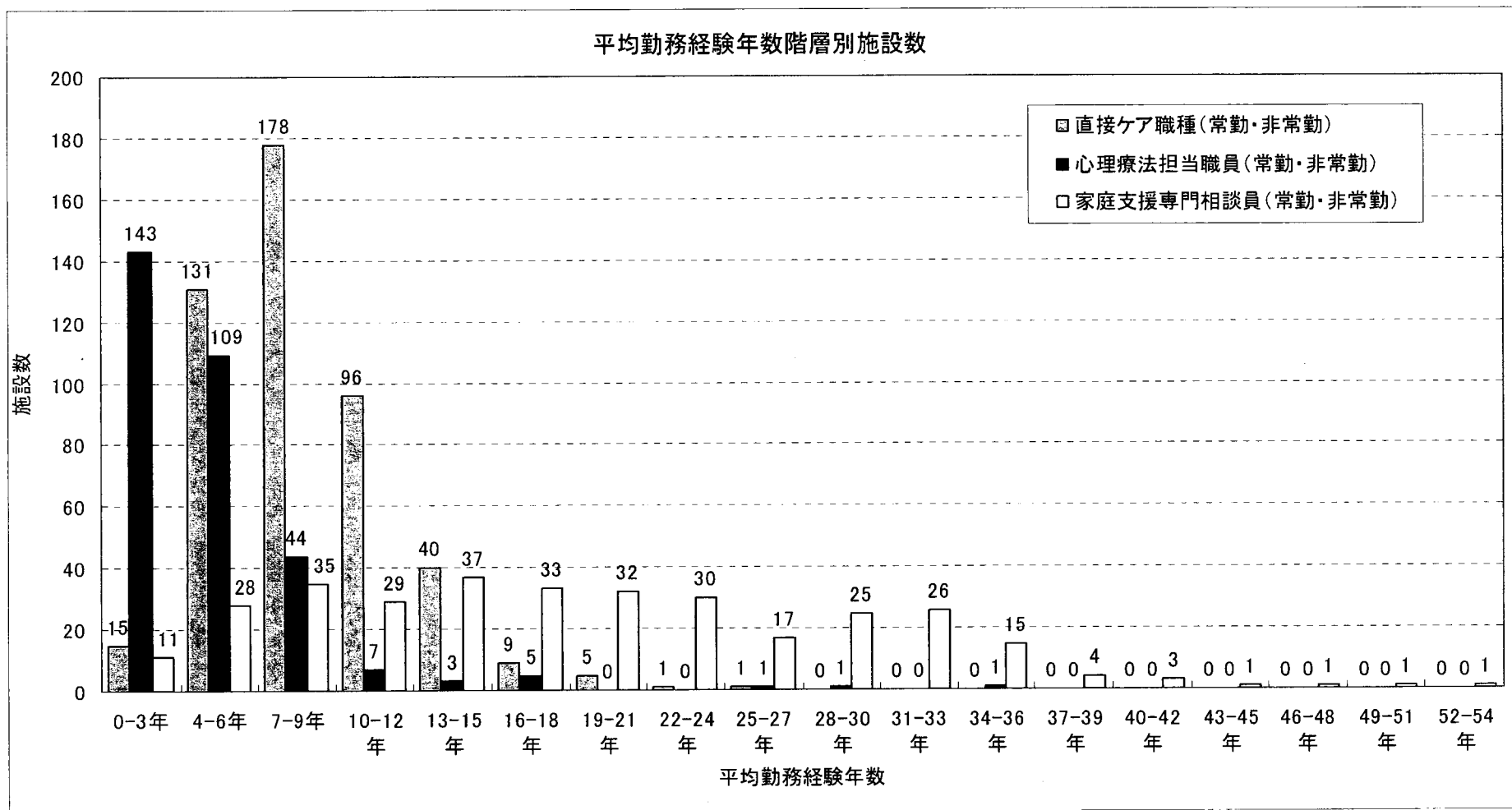
(注) 児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

7. 【児童養護施設】 職員の平均勤務経験年数の階層別施設数

図表 2-54 【児童養護施設】 職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注1) 職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注2) ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注3) 「平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

図表 2-55【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数（直接ケア職種）

都道府県	施設数	勤務経験年数階層別施設数					平均勤務経験年数(都道府県)
		0-1年	2-3年	4-5年	6-9年	10年以上	
01:北海道	21	2	6	10	1	2	7.8
02:青森県	6	1	0	0	4	1	11.5
03:岩手県	6	0	1	0	3	2	11.9
04:宮城県	5	0	0	3	2	0	8.8
05:秋田県	4	1	1	0	0	2	9.7
06:山形県	5	0	1	2	1	1	9.9
07:福島県	7	0	2	2	2	1	8.7
08:茨城県	11	3	3	4	1	0	6.2
09:栃木県	8	1	3	3	1	0	6.6
10:群馬県	5	1	3	1	0	0	5.6
11:埼玉県	14	2	7	3	2	0	6.6
12:千葉県	14	2	4	3	2	3	9.7
13:東京都	45	2	19	13	8	3	8.3
14:神奈川県	22	1	10	6	2	3	8.3
15:新潟県	5	0	1	2	1	1	9.7
16:富山県	2	0	1	0	0	1	8.7
17:石川県	7	0	1	3	2	1	9.1
18:福井県	4	0	0	1	3	0	11.6
19:山梨県	3	0	2	1	0	0	6.6
20:長野県	11	0	6	5	0	0	6.8
21:岐阜県	7	0	5	2	0	0	6.3
22:静岡県	11	1	4	6	0	0	7.1
23:愛知県	30	4	7	13	5	1	7.4
24:三重県	10	1	6	1	2	0	6.7
25:滋賀県	3	0	2	1	0	0	5.8
26:京都府	9	1	3	4	1	0	7.3
27:大阪府	35	1	17	14	3	0	7.5
28:兵庫県	22	1	11	8	1	1	7.4
29:奈良県	4	0	1	2	1	0	8.5
30:和歌山県	7	0	1	1	4	1	11.1
31:鳥取県	4	0	1	1	2	0	8.5
32:島根県	1	0	1	0	0	0	5.8
33:岡山県	12	4	3	3	1	1	6.6
34:広島県	11	1	4	3	3	0	8.7
35:山口県	9	0	1	6	1	1	9.2
36:徳島県	7	1	0	2	2	2	10.9
37:香川県	3	2	1	0	0	0	3.8
38:愛媛県	10	0	2	3	2	3	10.0
39:高知県	7	0	1	3	2	1	9.7
40:福岡県	15	1	8	4	2	0	7.3
41:佐賀県	6	1	2	3	0	0	6.6
42:長崎県	10	1	3	4	1	1	8.6
43:熊本県	10	0	3	5	2	0	8.4
44:大分県	8	0	4	2	2	0	8.2
45:宮崎県	5	1	1	1	1	1	8.6
46:鹿児島県	11	0	5	5	1	0	6.9
47:沖縄県	4	0	0	3	1	0	9.4
総数	476	37	168	162	75	34	8.0

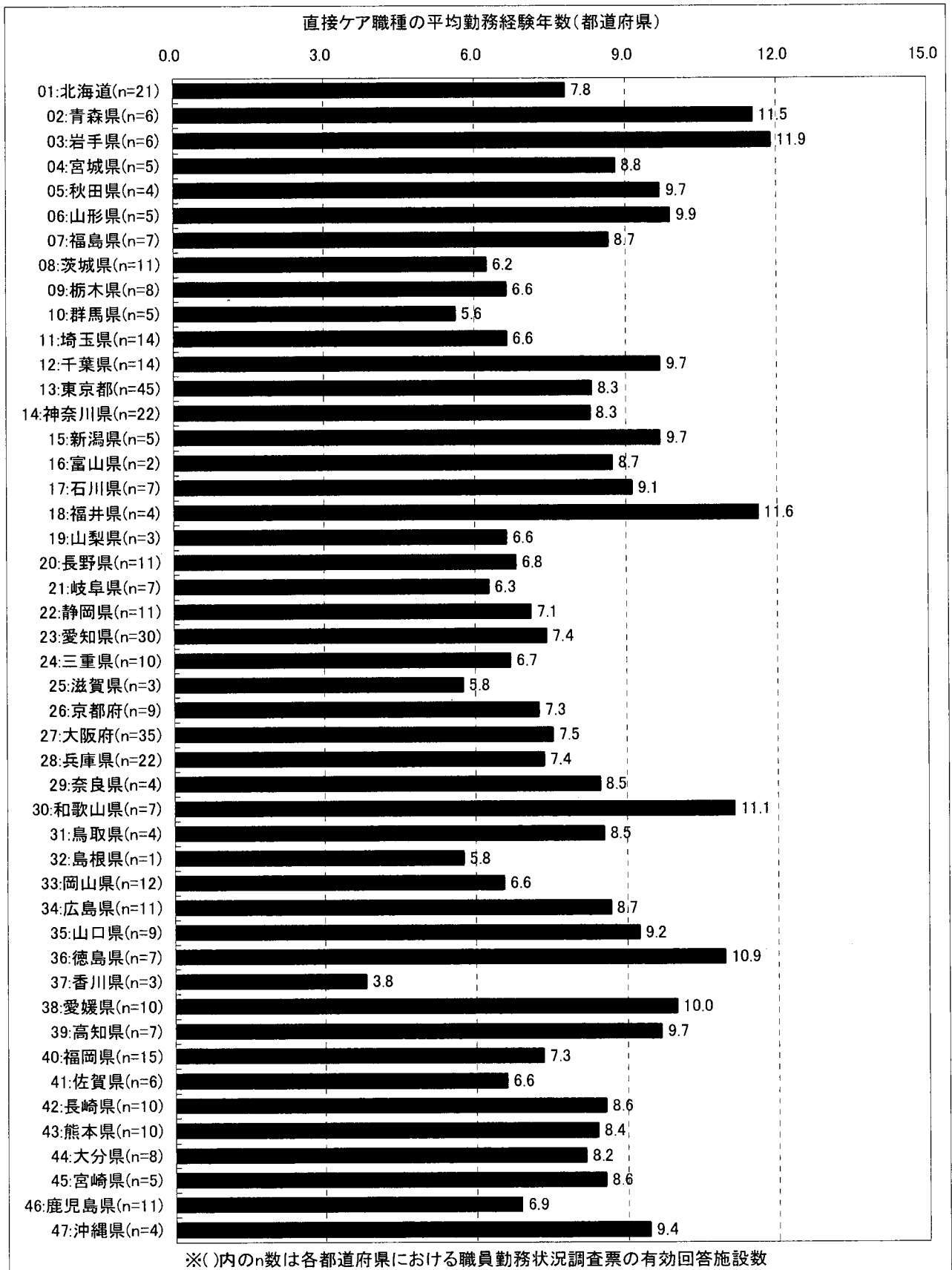
(注1) 職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注2) ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注3) 「平均勤務経験年数(各施設)」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したものの

(注4) 「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したものの

図表 2-56 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（直接ケア職種）



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-57【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳（直接ケア職種）



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「各施設の平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

図表 2-58【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数（心理療法担当職員）

施設ID	施設数	心理療法担当職員(非勤/非常勤)					平均勤務経験年数(都道府県)
		平均勤務経験年数(各施設)					
		0-3年	4-6年	7-9年	10-12年	13年以上	
01:北海道	12	9	3	0	0	0	2.6
02:青森県	3	1	1	0	0	1	7.3
03:岩手県	5	3	2	0	0	0	3.8
04:宮城県	3	3	0	0	0	0	2.0
05:秋田県	4	3	1	0	0	0	3.5
06:山形県	4	3	1	0	0	0	2.3
07:福島県	7	5	2	0	0	0	4.4
08:茨城県	9	9	0	0	0	0	2.7
09:栃木県	3	1	2	0	0	0	5.3
10:群馬県	5	2	1	0	0	2	6.2
11:埼玉県	12	9	3	0	0	0	3.4
12:千葉県	7	3	3	0	0	1	5.2
13:東京都	42	28	9	4	0	1	3.9
14:神奈川県	12	6	6	0	0	0	3.4
15:新潟県	0	0	0	0	0	0	0.0
16:富山県	1	1	0	0	0	0	2.0
17:石川県	2	1	1	0	0	0	3.5
18:福井県	1	1	0	0	0	0	1.0
19:山梨県	2	0	1	0	1	0	10.7
20:長野県	8	5	1	1	0	1	5.6
21:岐阜県	6	5	1	0	0	0	2.3
22:静岡県	8	6	2	0	0	0	3.3
23:愛知県	16	7	7	1	0	1	5.4
24:三重県	6	4	2	0	0	0	3.4
25:滋賀県	3	3	0	0	0	0	1.7
26:京都府	6	3	3	0	0	0	3.6
27:大阪府	24	13	9	2	0	0	4.0
28:兵庫県	18	13	5	0	0	0	3.2
29:奈良県	2	1	1	0	0	0	5.0
30:和歌山県	2	2	0	0	0	0	1.2
31:鳥取県	3	1	1	1	0	0	5.7
32:島根県	1	1	0	0	0	0	2.3
33:岡山県	4	3	1	0	0	0	2.1
34:広島県	7	6	1	0	0	0	3.6
35:山口県	6	5	1	0	0	0	2.9
36:徳島県	4	4	0	0	0	0	1.3
37:香川県	3	2	0	1	0	0	4.0
38:愛媛県	3	3	0	0	0	0	0.7
39:高知県	0	0	0	0	0	0	0.0
40:福岡県	11	8	1	2	0	0	3.4
41:佐賀県	3	2	1	0	0	0	3.4
42:長崎県	6	3	0	0	0	3	13.5
43:熊本県	8	5	3	0	0	0	3.5
44:大分県	7	6	0	1	0	0	2.6
45:宮崎県	3	3	0	0	0	0	1.7
46:鹿児島県	8	6	1	1	0	0	3.9
47:沖縄県	4	4	0	0	0	0	3.3
総数	314	212	77	14	1	10	3.8

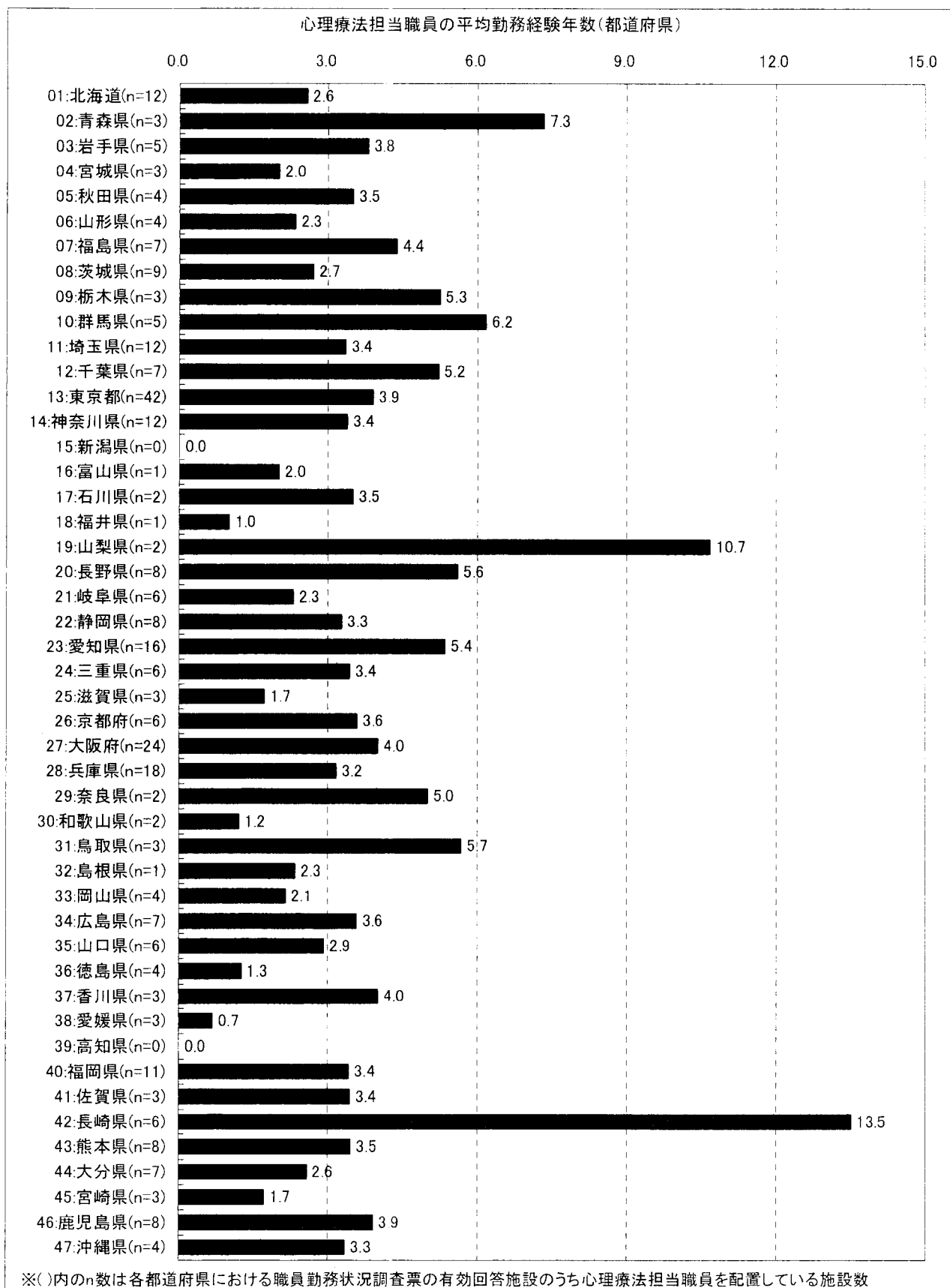
(注1) 職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注2) ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注3) 「平均勤務経験年数(各施設)」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したものの

(注4) 「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したものの

図表 2-59 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（心理療法担当職員）

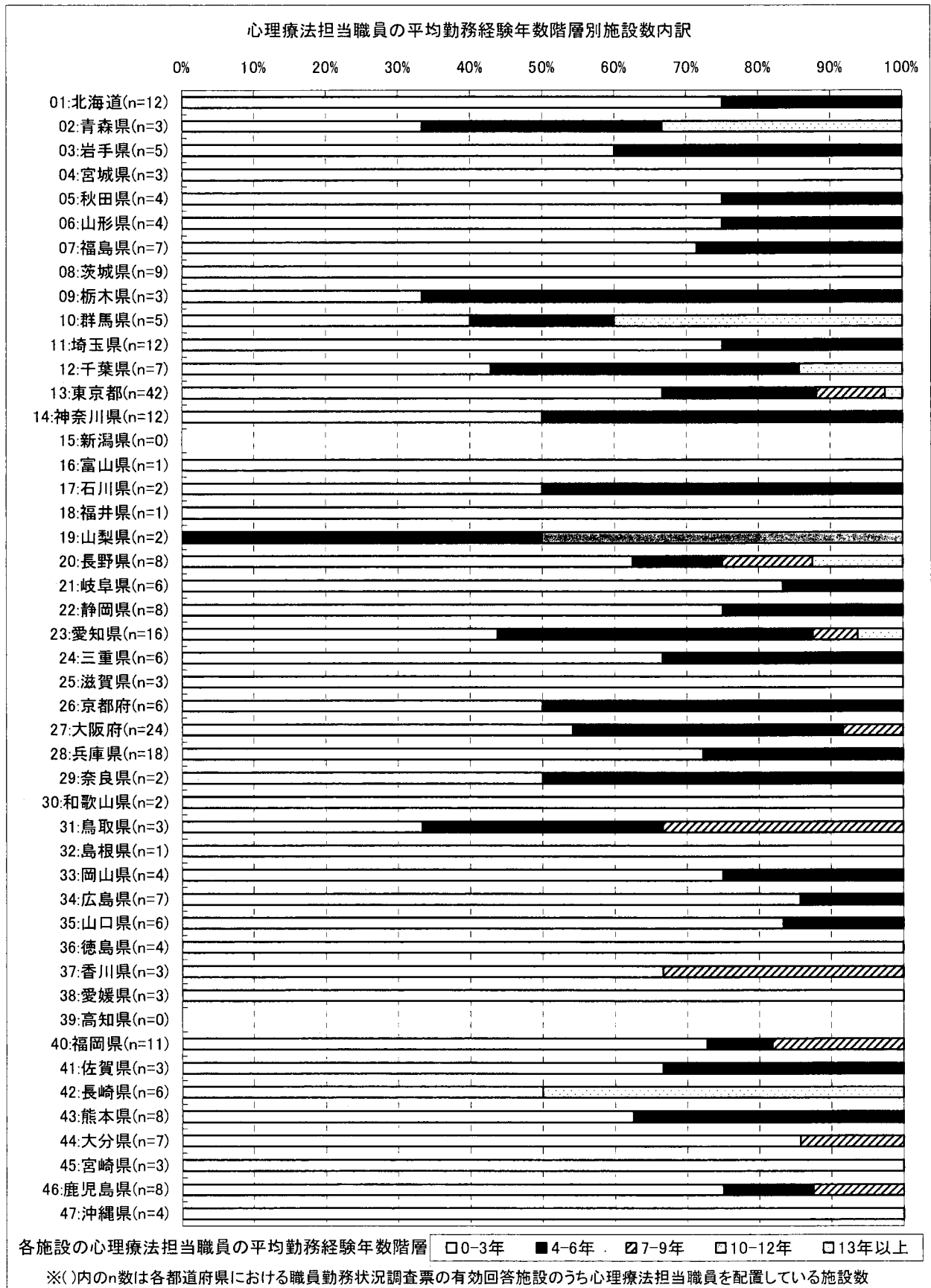


(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-60 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳
(心理療法担当職員)



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「各施設の平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の数で除したものの

図表 2-61【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数（家庭支援専門相談員）

都道府県	施設数	平均勤務経験年数(各施設)					平均勤務経験年数(都道府県)
		0-5年	6-10年	11-15年	16-20年	21年以上	
01:北海道	16	1	3	2	3	7	16.2
02:青森県	4	1	1	0	0	2	13.3
03:岩手県	5	0	0	1	1	3	20.2
04:宮城県	2	0	0	0	1	1	16.0
05:秋田県	3	0	1	0	1	1	17.0
06:山形県	4	1	1	0	0	2	11.5
07:福島県	5	0	0	0	2	3	20.6
08:茨城県	6	0	1	0	2	3	17.5
09:栃木県	6	2	1	0	0	3	12.5
10:群馬県	4	0	0	1	0	3	19.5
11:埼玉県	9	0	0	1	3	5	20.7
12:千葉県	9	1	1	0	1	6	21.2
13:東京都	39	4	0	4	3	28	20.1
14:神奈川県	16	2	3	1	2	8	16.3
15:新潟県	2	1	0	0	0	1	13.0
16:富山県	2	0	0	0	0	2	26.5
17:石川県	2	0	0	0	0	2	19.0
18:福井県	3	1	0	0	0	2	25.3
19:山梨県	2	0	0	0	0	2	24.5
20:長野県	8	1	1	0	0	6	20.3
21:岐阜県	7	0	1	0	0	6	20.6
22:静岡県	7	0	1	0	1	5	18.0
23:愛知県	21	3	2	1	3	12	16.4
24:三重県	7	0	2	1	0	4	17.7
25:滋賀県	2	0	0	1	0	1	13.5
26:京都府	3	0	2	0	0	1	11.3
27:大阪府	26	0	3	3	3	17	19.7
28:兵庫県	16	0	1	3	2	10	16.1
29:奈良県	0	0	0	0	0	0	0.0
30:和歌山県	3	0	0	0	0	3	25.7
31:鳥取県	3	0	0	0	0	3	24.3
32:島根県	1	0	0	0	0	1	32.0
33:岡山県	10	2	3	1	1	3	9.9
34:広島県	6	0	1	0	1	4	18.5
35:山口県	8	1	0	0	1	6	20.0
36:徳島県	4	0	1	1	0	2	17.0
37:香川県	2	1	0	0	0	1	13.0
38:愛媛県	4	0	1	0	0	3	15.0
39:高知県	3	1	1	0	0	1	12.7
40:福岡県	8	0	0	0	2	6	18.0
41:佐賀県	4	0	0	0	1	3	19.0
42:長崎県	5	0	1	1	2	1	13.6
43:熊本県	8	1	3	0	1	3	15.5
44:大分県	5	1	0	0	1	3	18.4
45:宮崎県	5	0	2	0	1	2	13.8
46:鹿児島県	10	1	1	1	0	7	16.8
47:沖縄県	4	0	1	0	1	2	18.0
総数	329	26	40	23	40	200	17.8

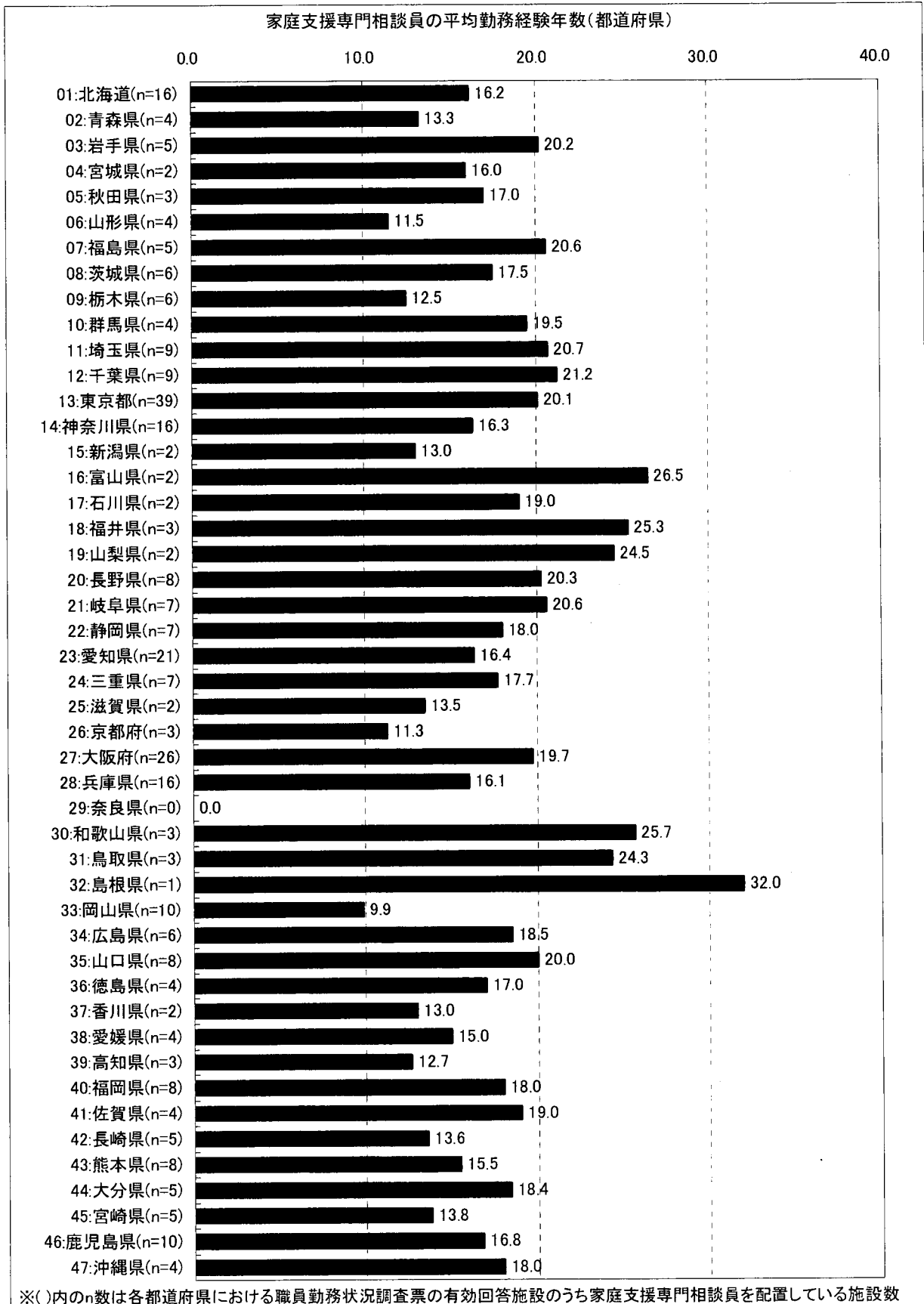
(注1) 職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注2) ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注3) 「平均勤務経験年数(各施設)」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

(注4) 「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-62【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（家庭支援専門相談員）

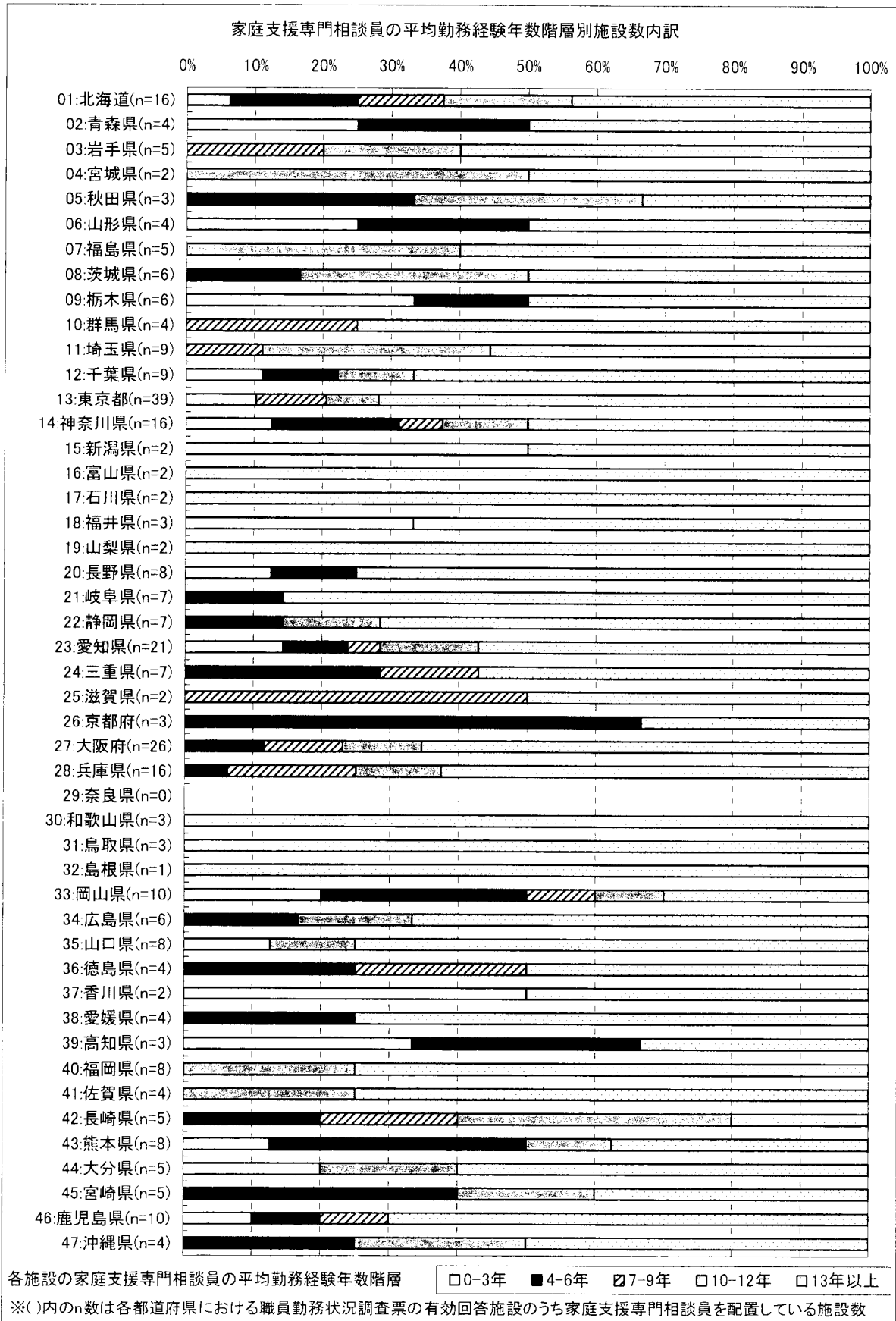


(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-63【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳
(家庭支援専門相談員)



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「各施設の平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの